

ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

2

2019
FEBRUARY
VOL.67 NO.2



平和と紛争予防／紛争解決月間
難民を知る

**米山梅吉記念館は
創立50周年を迎えます**

A photograph showing three people, two men and one woman, all wearing Rotary-branded caps and shirts, working together to set up a large, light-colored tent. They are outdoors on a sandy or dirt ground. The man on the left is crouching and pointing at something on the tent. The woman in the foreground is also crouching, looking down at her hands. The man on the right is standing and holding a pole. The background shows more of the tent structure.

ロータリーと共に

インスピレーションを 生み出そう

戦後間もない頃から、市内の小学6年生を対象とした夏のキャンプを主催してきた姫路ロータリークラブ。このキャンプで子どもたちは、リーダーシップと協力のスキルをロータリアンから学ぶだけでなく、普段触れることの少ない美しい自然に身を置きます。「世界を変える行動人」として、ロータリアンは子どもたちにインスピレーションを与え、これまで会ったことのない人たちと一緒に活動しながら、独立心も育むこのキャンプを導いています。詳しくは、「姫路ロータリークラブ」で検索。

Rotary



世界を変える行動人



PRESIDENT'S MESSAGE

RI 会長メッセージ



インスピレーションになるう

ロータリアンの皆さま

昨年、私は世界各地を旅する中で、地域に変化を巻き起こしている、活気にあふれたクラブや地区をたくさん訪問しました。例会に出席して、彼らのエネルギーを感じ取ることができました。会員と知り合って、彼らが世界を変える行動人であることが見て取れました。地域を訪れて、ロータリアンの奉仕活動の成果を見ることができました。

一方で、地域によっては社交クラブと何ら変わらないロータリークラブもありました。そうであってはならないのです。しかし幸いなことに、どんなクラブでも再活性化できる簡単なアプローチがあります。

「影響力が大きい奉仕プロジェクトを最低でも1つはやってみよう」。これが私から全てのロータリークラブへの挑戦状です。どのクラブにも、そうするだけの潜在力、リソースは備わっています。人々の生活を根底から変える力があるのです。

そのために多額の資金を必要とするわけではありません。私がこれまでに参加したプロジェクトの中で、最も大きな変化をもたらしたものは、ハイチの助産師たちにジープを1台寄贈するというプロジェクトでした。何かできることはないか彼女たちに聞いたところ、人里離れた地域に暮らす妊婦を訪問するための移動手段がほしい、というのです。そこで私たちは、ロータリーのロゴを描いたピンク色のジープを提供しました。その3年後、彼女たちがどうしているか様子を見に、再びハイチを訪れると、皆、大喜びしていました。その地域の母子の死亡率が50%も下がったそうです。これこそ、変化をもたらす奉仕です。

とはいえ、ジープは永遠に走り続けられるわけではありません。8年間現役を務めると、故障することが多くなってきました。そこで、今度はピンク色のランドクルーザーを購入。今でも現役で、妊婦健診を必要とするへき地に暮らす女性のもとに助産師を送り届けています。

変化をもたらすプロジェクトとは一体どういうものなのでしょう。多額の資金が必要なわけではありませんが、人々に働き掛け、地域に大きな影響をもたらすものでなくてはなりません。このことが重要なのです。そのために、慎重な計画と徹底した調査が必要です。ですから、しっかりと調査を行いましょう。リソースを活用しましょう。影響力を高めてくれるパートナーを探しましょう。そして、行動を起こすのです。

もちろん、強いクラブが提供しなくてはならないのは奉仕活動だけではありません。人の心をつかむような話をできる人がいなくてはなりませんし、指導者育成を行い、ローターアクターとインターアクターの参加を促し、会員に価値をもたらす、ロータリーの行事に参加する動機を与えなくてはなりません。

変化をもたらす、組織立っているクラブなら、他のことは自然と付いてきます。会員の参加度は高まり、新会員もどんどん集まります。資金調達は楽になります。寄付金はどう変化をもたらしているかを知り、そして、ロータリーが説明責任を果たしていることを知れば、人々は積極的に寄付をするものです。クラブは活気にあふれ、重要性が高まり、活動的になります。そして、クラブ会員にとっても、クラブが奉仕する地域にとっても、そのクラブはインスピレーションとなるのです。

BARRY RASSIN

2018-19年度 国際ロータリー (RI) 会長

ロータリーの友

Home Page

www.rotary-no-tomo.jp

原文 (英語) はこちらから

R I 会長メッセージ 3

R I 会長 バリー・ラシン

特集 平和と紛争予防／紛争解決月間 7

難民を知る

国連 UNHCR 協会 ファンドレイジンググループ 支援者 創出担当
中村 恵

ロータリーの取り組み

世界ポリオデー 12

ポリオ撲滅チャリティーピアノリサイタルを開催
—— 小さなクラブが挑んだ大きな挑戦 ——
東京広尾 RC

ロータリーデー 14

みんなおいでよ！

ひょうご五国＋ワールドフェスタ
第 2680 地区

第 6 回 W F F も大盛況！

第 6 回 W F F 実行委員会副委員長 福田哲三

- 6 ● ロータリーとは
- 35 ● パズル de ロータリー／詰め碁
- 36 ● エバンストン便り
- 37 ● 財団管理委員長からのメッセージ **R I**
- 38 ● お知らせ 新クラブ／新 I A C／R A C 終結／広報誌『R O T A R Y』のご案内／『友』英語版のご案内／2019 - 20 年度版ロータリー手帳のご案内／地区別クラブ数・会員数一覧表／『友』3 月号主要記事予定
- 40 ● 日本ロータリー分布図／奥付
- 41 ● パズル&詰め碁の答え／内外よろず案内
- 43 ● 投稿規定（ご投稿をお待ちしています！）

米山梅吉生誕 150 年記念 16

米山梅吉「遺風残香」

エピソードで綴る米山梅吉のお人柄

私たちの梅吉

親子で知ろう、学ぼう梅吉さん

長泉 RC 渡邊富夫

視点 ガバナーのロータリー・モメント 20

第 2500 地区 細川吉博／第 2510 地区 小山 司／
第 2520 地区 田中堯史／第 2530 地区 平井義郎／
第 2540 地区 富樫龍紀／第 2550 地区 伊東永峯／
第 2570 地区 茂木 正／第 2770 地区 中川高志

R I 会長への道 24

THE ROTARIAN 2 月号から

よねやまだより 26

CLOSE UP！学友会③ 関西米山学友会

People of action around the globe 28

世界中で活躍「世界を変える行動人」 THE ROTARIAN 2 月号から

地区大会略報 III 30

第 2550 地区／第 2790 地区／第 2610 地区／第 2620 地区／
第 2640 地区／第 2670 地区／第 2590 地区

米山梅吉記念館創立 50 周年記念 32

ピンバッジデザイン募集！

NEW GENERATION 33

インターアクター 正野渚純／ローテックス 長尾衣李子

CLUB INNOVATION 34

カナダとアメリカ 第 7040 地区パスポート RC
THE ROTARIAN 2 月号から

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp（本誌の内容・投稿）

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp（購読・注文）

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



●本誌中のRCはロータリークラブ、RIは国際ロータリーの略です。
●縦組みの目次は、反対側の表紙を開いたページにあります。●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

2月 は 平和と紛争予防／紛争解決月間です
2月23日はロータリー創立記念日です



①～⑦の順に、ロータリーの創始者ポール・ハリス（1868～1947）の幼少期から晩年の姿です。1905年2月23日は、ロータリークラブの初めての会合が開かれた日。その日集まったのは、当時36歳のポール・ハリスを含む、たった4人の男たち（写真⑤）でした。

© Rotary International ※ロータリーの誕生とその成長については、本誌毎号掲載横組みP6参照

ロータリーの友 委員会

委員長 片山 主水（名古屋東南）
副委員長 鈴木 宏（宇都宮北）
RI理事 石黒 慶一（鶴岡西）
RI理事 三木 明（姫路）

特別顧問 上野 孝（横浜）
安平 和彦（姫路）
片岡 信彦（土浦南）
橋本 長平（京都東）
清水 良夫（横浜）
顧問 柳谷 悦磨（能代）
田山 雅敏（上野東）
柳澤 光秋（高知東）
新本 博司（那覇）
浅田 豊久（東京六本木）
相談役 板橋 敏雄（足利東）
神崎 正陳（茅ヶ崎湖南）

地区 代表委員
2500 石岡 幸雄（帯広北）
2510 櫻井 政経（札幌）
2520 勝部 民男（盛岡）
2530 佐藤 和子（福島中央）
2540 加賀 美奈（大曲）
2550 村上 龍也（宇都宮西）
2560 米山 智哉（三条）
2570 矢島 淳一（本庄）
2770 恵川 一成（大宮シティ）
2790 椎名 博信（習志野）
2800 大泉 好（酒田東）
2820 小貫 啓司（水戸西）

2830 葛西 敏（弘前）
2840 市村 信也（藤岡南）
2580 田村 浩康（東京臨海）
2590 今村 嘉男（横浜中）
2600 滝沢義一郎（駒ヶ根）
2610 堂田 重明（富山）
2620 佐藤 正幸（甲府）
2630 若山 雅彦（岐阜加納）
2750 大日方 真（東京赤坂）
2760 古田 嘉旦（江南）
2780 中村 辰雄（相模原南）
2640 竹中 喜廣（和歌山）

2650 中西 知（あすか）
2660 木村 芳樹（大阪南）
2670 三浦 聖人（観音寺）
2680 松尾 邦光（加古川中央）
2690 松山 忠造（岡山）
2700 浦山 隆行（門司西）
2710 松下 雅人（尾道）
2720 赤川 治之（大分中央）
2730 深尾 兼好（鹿児島西）
2740 遠田 公夫（佐世保）
編集長 野崎 恭子

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,942、会員総数1,224,445人（2018年12月10日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も拔群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,260、会員数89,962人（2018年11月末現在）となっています。

2018 - 19年度 R I テーマ



インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



特集

平和と紛争予防／紛争解決月間

— 難民を知る —

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）の発表によると、2017 年末時点で、紛争などで避難している難民・避難民の数は 5 年連続で増加し、過去最高の 6,850 万人^{*1}（うち難民は 2540 万人）を上回ったそうです。しかし、日本にいる私たちにとってあまり身近とはいえない難民問題。そこで平和と紛争予防／紛争解決月間の今月は、難民にフォーカスし、現在 8 人の日本人元ロータリー財団学友が活躍している UNHCR の資料から、3 人の難民の足どりをたどり、ロータリーでどんなことができるかを考えてみましょう。

（* 1） UNHCR 数字で見る難民情勢 www.unhcr.org/jp/global_trends_2017

（* 2） 日本人職員の約 1 割を占める。日本で 2 人目のロータリー財団奨学生・緒方貞子氏が国連難民高等弁務官を退任後もロータリー精神は次代に受け継がれている

避難するロヒンギャ難民



ミャンマーからバングラデシュへ10日間、102km

川を渡って

夫、義母、そして2人の子どもたちと共に、アリンは山や川を越えました。アリンは子どもたちを、夫は足が不自由な義母を抱えて移動しました。

午前3時、武装した男たちが村に到着すると、人々を拉致し、食糧や金銭を要求。アリンの家族は村を逃れざるを得なくなりました。持ち物は背負った衣服だけでした。

© UNHCR/Roger Arnold

ぬかるんだ野原を越えて

避難の途中、家族は激しい雨が降る中、水が張っている水田を越えて歩き続けました。時には、一晩中歩きました。

バングラデシュに到着

家族は避難の途中に人からもらった少量の乾物で飢えをしのぎました。時には何も食べることができない日もありました。そしてついに、バングラデシュのクトウパロン難民キャンプ拡張地にたどり着きます。

シェルターを建てる

バングラデシュで安全を得た家族は、ビニールシートと竹を使って、シェルターを建てました。家族は調理器具やマット、毛布も受け取りました。2人の子どもを抱えたアリンが夜通し避難の旅をした距離は102km。「それは、つらく厳しい旅でした。私たちはジャングルを越え、高い丘を登らなければならませんでした」。2人の幼い子どもを抱えてミャンマーから逃れ、10日間歩き続けたアリンは語ります。

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals

世界のリーダーが2015年9月の国連サミットで採択した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標(SDGs)」は、2016年1月に正式に発効しました。2030年まで、全ての人に普遍的に適用される新たな目標に基づき、各国はその力を結集し、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処しながら、「誰も置き去りにし

ない」ための取り組みを進めています。これらの目標の独自性は、全ての国々に対して、豊かさを追求しながら、地球を守ることを呼びかけている点にあります。宣言23には「脆弱な人々の能力は強化されなければならない」と明記され、脆弱な人々の中には、難民や国内避難民も含まれています。UNHCRは、自分の国で安心して暮らせない人々の人権を守るために、世界約135カ国で活動しています。

2011年3月以降、
内戦によってシリア各地
が破壊され、多くの家族が
国外へ避難

シリアを逃れて

家が破壊された後、ジーナブと家族
は避難を強いられました。「空爆に
遭い、私たちの周りには複数の死体
が横たわっていました。私の子ども
たちには、このような最期を迎えて
ほしくなかったのです」

ジーナブの物語

シリアからヨルダンへ4日間、153km

© UNHCR/Hameed Maarouf

冬の旅

真冬の中、家族は故郷を去りました。子どもたちの着替え
はわずか2日分。「毛布を持っていくことができませんでし
た。全てを運ぶのは不可能だったからです」

ヨルダンに到着

ジーナブと夫にとって、子どもたちを抱えた旅は困難を極めました。
それでもついに、家族は安全なヨルダンへたどり着いたのです。

ザータリ難民キャンプ

ヨルダン到着後、家族はザータリ難民キャンプへ移動しました。シリア
国境の北側に面した地です。「私たちはとても感謝しています。この
冬は厳しいですが、それでも、シリアよりはずっと良いです」

UNHCRの支援

ジーナブと家族は、UNHCRから冬の現金給付を受けました。家
族の住むシェルターを外気から遮断し、冬を生き延びるための燃料
費を払うために必要な資金です。シリアからヨルダンまで、子ども
たちを腕に抱いてジーナブが避難の旅をした距離は153kmです。



© UNHCR/David Azia

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

※ 持続可能な開発目標 (SDGs) の
17の目標



オパニの物語

南スーダンからウガンダへ 7 日間、96km

戦闘がオパニの村を襲った時、オパニは娘のブレンダを連れて、
スーツケース 1 つを手に祖父が住む近くの村へ逃れました。

© UNHCR/David Azia

歩き続けた数日間

オパニは娘と共に、安全を求め何日も歩き続けました。口にしたのは野生のキイチゴだけです。「私たちは木の下で寝ました。半分目を開いたまま」とオパニは回想します。

徒歩での旅

再び戦火が親子を襲うと、オパニは娘を抱え、徒歩で南スーダンから逃れざるを得なくなりました。常に攻撃される恐怖にさらされながら、親子は外で眠りました。

国境へ到着

UNHCR の登録センターに到着し、親子は診察を受けました。温かい食事、そして緊急のシェルターも提供されました。

インベピ居住地

ウガンダ政府と UNHCR の援助により、オパニはインベピ居住地に 1 区画分の土地を得ました。そこで、オパニは生活再建をスタートさせます。南スーダンからウガンダまで、オパニが娘を抱いて避難の旅をした距離は 96km です。

© UNHCR/David Azia

ロータリーの取り組み

ロータリーでは奉仕プロジェクト、平和フェローシップ、奨学金などさまざまな形で、紛争の根底にある諸問題（貧困、不平等、民族間の緊張、教育機会の欠如、資源の不平等など）に取り組んでいます。

カナダのアマースト・ロータリークラブは、国際奉仕のプロジェクトをシリア難民救済に当てることにしました。クラブは難民援助活動を模索している地元の教会と連携し、難民受け入れに際して必要な事務処理、カナダ政府との連絡、資金集めを担当したのです。

難民家族の受け入れを行うため、地域住民との意見交換、プロジェクトの説明も行いました。住民は受け入れを承諾。理解が得られ、無事2家族を迎え入れることになりました。

カナダに入国した時には手荷物が全財産だった家族も、支援によって住む家や家具など、生活の基盤を取り戻しました。クラブは父親の職探しも手伝いました。現



カナダ・ノバスコシア州のアマースト・ロータリークラブの支援を受けたシリア難民の家族

在彼は、持っていたスキルを生かして働いています。

このストーリーは下記 R I のウェブサイトから読むこともできるほか、家族がカナダのロータリアンに心を開いていく様子を描いた動画も見ることができます。ぜひ一度ご覧ください。

■各地で難民支援にあたるロータリアン

www.rotary.org/ja/rotary-helps-alleviate-refugee-crisis

■シリア難民家族への支援（YouTube 動画）

www.youtube.com/watch?v=P6e0VNw4ojo

国連 UNHCR 協会 ファンドレイジンググループ 支援者創出担当
中村 恵（1983 - 84 年度財団奨学生）

世界の難民問題についてもっと知ってほしい

難民とは、紛争に巻き込まれたり、人種や宗教、政治的意見の違いといったさまざまな理由で迫害を受けるなど、生命の安全を脅かされ他国に逃れなければならなかった人々です。

難民支援のためのキャンペーンのタイトル「20 億キロメートル」は、世界の難民が安全な地にたどり着くために 1 年で進む総距離の目安で、およそ地球 5 万周に相当します。南スーダンからウガンダへ、ミャンマーからバングラデシュへ、シリアからヨルダンへ。難民は長く危険で困難な旅を耐えてきました。暴力や迫害から逃れた家族は、生き延びるために非常な努力をしています。

難民に対する理解を深め、活動にご参加ください

故郷から避難を強いられるという危機が世界的に高まり続けている今、避難する人々に寄り添い、家族を守るために、UNHCR はグローバルキャンペーンを展開しています。

例えば、青少年奉仕活動として、インターアクトクラブにこのキャンペーンを紹介してみるのはいかがでしょうか。生徒たちに難民発生国である南スーダン、ミャンマー、シリアについて調べてもらいましょう。その上でロータリアンと青少年が一緒に歩いたり走ったりする活動

を計画されてはいかがでしょうか。さらに、国際奉仕活動としては、難民支援の募金を集めるチャリティーウォークの企画ができるかもしれません。

UNHCR 難民支援活動キャンペーンサイト

「難民と進む 20 億キロメートル」
stepwithrefugees.org/ja-jp/



■考えられる支援の方法

- ・ 募金活動
街頭で募金活動を実施する
- ・ スポンサーを募る
グループや団体に支援を働きかける。協同で活動する
- ・ 学ぶ場を作る
学校で講師の講演やセミナーなどを実施し、難民について学べる機会を作る
- ・ イベント企画
健康促進として、走った距離を記録するウォーキング大会などを開催する
- ・ 寄付
国連 UNHCR 協会に寄付をする

<お問い合わせ先>

国連 UNHCR 協会

Tel. 070-3869-1637 Fax. 03-3499-2273

E メール nakamura@japanforunhcr.org（中村宛）



東京広尾ロータリークラブ

END
POLIO
NOW

ポリオ撲滅チャリティー ピアノリサイタルを開催

— 小さなクラブが挑んだ
大きな挑戦 —

入念に計画準備したチャリティーリサイタル

東京広尾ロータリークラブ（RC）は、会員数26人。会員構成は外国人7人、女性会員12人、そして例会は日本語と英語の2カ国語で行うという、バイリンガルクラブです。今年度はクラブから服部陽子ガバナーを出しています。このクラブが11月7日、第2750地区のロータリー財団ポリオプラス委員会の協賛を得て、都内有数のコンサートホール・紀尾井ホール（800人収容）で、ポリオ撲滅チャリティーリサイタルを主催しました。

クラブは、自クラブからガバナーが出る年度の世界ポリオデー（10月24日）に合わせてイベントを開催しようと、約2年前から計画していました。当初は、一般参加者を募集する予定でしたが、チケットはロータリアンによって事前にほぼ完売。「ポリオ撲滅に協力したい」「東京広尾RCの熱心な呼び掛けに心を動かされた」「秋の夜長に素敵な音楽を楽しみたい」と理由はさまざまですが、少しでも多くのロータリアンから賛同を得るために、クラブが行った工夫によるところも大きいと思われます。

その工夫とは、リサイタルのチケット代5,000円のうち、30ドル（3,360円）が財団のポリオプラス基金に寄付されること。チケット収入の半額以上を寄付することは運営資金面で大変なチャレンジです。その上「円安になったら……」という不安も大きかったそうですが、30ドルは地区のポリオプラス基金への一人当たりの寄



付目標であり、チケットを1枚購入すれば、その目標をクリアできることになるため、クラブでは意を決して30ドルを寄付に充てることにしました。

しかも、その寄付金は、主催した東京広尾RCの実績として財団に送るのではなく、チケットを購入した会員一人一人からの財団寄付という形でつなげることにしました。「チケットを買ってくれた方のクラブ名、会員番号、名前のデータを自分たちで入力するのは、非常に手間がかかりましたが、これも奉仕活動の一環として会員が一体となり、仕事の流れをつくって協力して進めました」と島田さゆり実行委員長は話します。

一方で、服部ガバナーが関わっているシェークスピアの舞台活動の仲間で、ピアニストの^{じつかわかる}實川風氏がロータリーやポリオ撲滅活動への理解を示し、協力を得られたことも、今回のプロジェクト成功の大きな鍵となりました。

こうして入念な工夫を重ね、協力を得て、リサイタル当日を迎えました。会場入り口では開場の1時間以上も前から人が並びだし、30分前にはかなり長蛇の列ができていました。最後の打ち合わせを終えた会員たちがチケットの確認係、販売係、会場案内係、募金と呼び掛ける係と分かれてスタンバイ。ステージではマイクのテストを終え、開場時間になるのを待っていました。

驚いたのは、このような大きなイベントをするのが初めてというのに、慌てている会員が誰もいなかったということ。宮村和加子会長も落ち着いた様子で「東京広尾



迫真の演奏を見せるピアニストの實川風氏

R Cの会員のほとんどが現役で仕事を持つ中、少ない人数と限られた時間で準備をするのは苦労も多かった半面、会員一人一人に熱意と責任感が生まれ、クラブの結束力が高まりました。また、新会員がクラブに自然と溶け込める良い機会になったと思います。今になってみると、よくぞここまでやったと、自分たちを褒めてあげたい」と笑顔で語ります。

ただ、いつになくそわそわしていたのが、服部ガバナー。チケットはほぼ完売していたものの、実際に席がどれくらい埋まるのか気にしていたのです。ステージ袖の窓から、何度も会場の様子を探ります。しかし、その心配も杞憂^{きゆう}に終わり、開演時間が近づくにつれ、どんどん席は埋まり、服部ガバナーの顔には笑みが広がっていきました。予想以上の「大入り」に、窓をのぞき込んで小さな歓声をあげて喜ぶメンバーに、会場のスタッフから一言。「皆さんが見えるということは、向こう（会場）からも見えているんですよ」

音楽を楽しんで支援にもなるイベントに

いよいよ開演時間。宮村会長の歓迎のあいさつに続き、服部ガバナーがポリオの恐ろしさ、撲滅に寄せる熱い思いを述べ、コンサートが始まりました。

今、ピアノ界の貴公子ともいわれる實川氏がショパンの「ノクターン」やベートーヴェン「ヴァルトシュタイン」など約 10 曲を披露。軽やかで繊細、それでいて力強く、情熱的な音色に観客は圧倒され、時間はあっという間に過ぎていきました。全ての演奏が終わり、拍手がなかなか鳴り止まなかったのはいうまでもありませんが、リサイタル終了後 C D を買い求める列ができ、新たな實川ファンが生まれたことも、舞台仲間の服部ガバナーにとってうれしかったのではないのでしょうか。

それと同時に服部ガバナーが呼び掛けている「つなが

り」を大切にすることが、広まっている手ごたえを感じたことと思います。

「ロータリーデー開催」「ポリオ撲滅募金活動」というと、ロータリーのロゴがついたシャツやジャケット、のぼりなどが掲げられて実施されることが多いですが、東京広尾 R C の仕立ては違いました。会場の数カ所に「あと少し」のポスターをさりげなく設置し、会員はドレスコードを黒としてホスト役に徹しました。とてもシック



閉会后、感想を語り合う観客と服部ガバナー（左）

で洗練されたロータリーのイメージを、来場者に印象づけることができました。会員が一丸となって取り組むことで、会員、クラブがインスピレーションになったイベントとなりました。

なお、今回用意された 800 枚のチケットは、地区内外 67 クラブからの協力を中心に、783 枚が売れ、コンサート終了後、速やかに集計。同月 28 日に、2 万 3,885.13 ドル（1 ドル 112 円で 267 万 5,134 円）がポリオプラス基金に送られました。

取材：『友』編集部 野崎恭子 熊谷健太郎

みんなおいでよ！ ひょうご五国＋ワールドフェスタ

3つの利が見事にそろった！

「天の利、地の利、人の利、全てが見事にそろい、素晴らしいフェスタにさせていただきました」

これは11月3～4日、2日間にわたり約7万5,000人の来場者でにぎわったロータリーデー「ひょうご五国＋ワールドフェスタ」の閉会后、矢野宗司ガバナーが語った感謝とねぎらいの言葉でした。

開会初日、雲一つない快晴。まさに天の利。神戸のシンボル・ポートタワーと海洋博物館。そこに広がるメリケンパークという立地。まさに地の利。前日視察で、図面上とは違う壮大な規模に、丸尾研一実行委員長と10人の実行委員会メンバーは思わず武者震いしたそうです。

「ひょうご五国」とは現在の兵庫県に当たる旧国名、但馬・丹波・播磨・摂津・淡路の数から名付けたタイトル。その五国の「ゆるキャラ」20体大集合は壮観でした。ゆるキャラ集めのため、秋の繁忙期に、ガバナー補佐13人が東奔西走。フェスタの目玉の一つとなり、舞台では各キャラクターが五国の多様性をアピール。特産ブースでも各地の名産の販売に協力してくれました。

インターアクターやローターアクターは奉仕活動の紹介や募金活動、キッズコーナーで子どもたちのお世話と

第2680地区

大活躍。大人気の国際グルメブースに加え、青少年交

換学生、バヌアツから来日中の職業研修チーム(V T T)、米山奨学生、財団学友なども参加し、国際色豊かなイベントを一緒になって作り上げてくれました。

また、阪神・淡路大震災以降の教訓を生かし、未来を見据えた防災・減災と、ハンディのある人や弱者にとっても優しい社会を実現したいと設けた防災・社会支援ブースも大にぎわい。地区から参加したロータリアンは延べ約220人。各担当場所でこれぞロータリアンという大活躍。チームワークは最高。まさに人の利でした。

準備から本番へ、にぎやかに華やかに

バリー・ラシン国際ロータリー会長が開催を呼び掛け、矢野ガバナーのインスピレーションから生まれた今回のロータリーデー。構想1年、会議22回。兵庫県政150周年事業としての公認と助成金、神戸市の後援、県下の企業、会員の支援を得て、8月4日に説明会開催。会員への告知が足りないとお叱りを受けながらも、何とか当日を迎えました。「地球のために、平和のために、未来のために」を大会テーマに、国際性と多様性をフルに生



かし、親睦、奉仕といった中核的価値観に基づいて、「超我の奉仕」の実践にチャレンジしました。

開会式では、矢野ガバナー、荒木一聡副知事、久元喜造神戸市長のあいさつの後、五国のゆるキャラをバックに、丸尾実行委員長の合図でファンファーレとともに華々しく開会。3日はブラスバンドデー。消防音楽隊、滝川第二高等学校のマーチングバンド、中高生によるブラスバンドやスーパーキッズオーケストラの演奏。10団体総勢400人を超える演奏は、特設300席に立ち見が出るほど素晴らしく、拍手喝采が続きました。

4日はダンス&パフォーマンスデー。中高生ダンス部やキッズダンス、勇壮な和太鼓の演奏、中国系住民による獅子舞など。また、KOBerryS、にこいち、小関ミオなどの



兵庫県ゆかりの歌手が出演。彼らの出演には、今後「全国へ、世界へ」と応援の気持ちも込めました。最後は国際都市・神戸らしくサンバ。ダンサーたちは舞台を降り、観客と一体となって踊り、華やかに幕を下ろしました。

閉会式は、濱浩一実行副委員長、浅木幸雄ガバナーエレクトが感謝の言葉。傍らにいた赤穂市の「陣たくん」と兵庫県の「はばタン」は、なんと矢野ガバナー、丸尾実行委員長が扮しており、人知れず、声も発せず、しかし感謝をこめ、目いっぱい手を振って、愛嬌を振りまいていました。

リクガメ君は 何を思ったか？

この2日間、地上約20cmの視界からこのフェスタを見ていた存在がいます。体重50kgを超えるリクガメ君（須磨海浜水族園協力）。時には会場を闊歩し、このにぎわいを見ていた「天地人」。そういえば、孟子の言葉に“天の時、地の利に如かず、地の利は人の和に如かず”とあります。天のもたらす幸運は地勢の有利さには及ばない。地勢の有利さは人心の一致には及ばない。「これだな、このフェスタは。これこそが、ロータリアンとロータリー家族の心が一つになったロータリーデーなんだ」と、世紀を超えて生きるリクガメ君は目を細めていたのではないのでしょうか。

最後に、このロータリーデーから新たなインスピレーションが生まれることを願っています。（兵庫県）



第6回WFF也大盛況！

第6回WFF実行委員会副委員長 福田 哲三（名古屋和合RC）

当地区は毎年、名古屋市中心部の公園でファンレイジングイベント「ワールドフード+ふれ愛フェスタ（WFF）」を開催しています。第6回は10月27～28日。2日間とも好天に恵まれ、約7万人の来場者でにぎわう中、協賛チケット、広告協賛、会場での寄付金など全てが過去最高を記録しました。収益金は毎回、ポリオプラス基金への寄付と、アジアの子ども支援のために使用しており、今回はパキスタンでの教育支援に充てることにしました。この事業は地区内会員の他、インターアクター、ローターアクター、米山奨学生など全てのロータリー家族が協力するお祭りで、会場内に多数展示された「ポリオのない世界まであと少し」の広報パネルと共に「ロータリーの認知度および公共イメージの向上」に大事な役割を果たしています。

特に今回はポリオ撲滅大使のジュディ・オングさんに、ポリオ撲滅活動について熱く語っていただき、さらに募金活動も行っていただきました。また、ジュディさんを招いてのチャリティーディナー「エンド・ポリオ・ナイト」では、フィリピンやパキスタン、インドネシアから駆けつけたロータリアンを含む220人以上の出席者から多額の寄付が集まりました。



ジュディ・オングさんも募金活動

収益金で寄贈する教育支援ユニットには図書やタブレット、LEDスクリーンの他、ポリオワクチンの保冷庫も含まれ、遠隔地での教育支援とワクチン投与の2つの役割を担うことができます。今回は3台を寄贈予定です。エンド・ポリオ・ナイトでポリオ撲滅の現状を語ってくれたパキスタンのバスターガバナーと、必死に努力する現地の会員の姿に感動しました。そうです、ゴールまで「あと少し」です。

（第2760地区 愛知県）



1969年9月16日開館の米山梅吉記念館は 今年、創立50周年を迎えます

米山梅吉は、1868（慶応4・明治元）年2月4日、江戸の芝は田村町、植村家家中・和田竹造の三男として出生しました。そして1920（大正9）年の52歳の時、東京ロータリークラブ（RC）を創立し、初代会長に就任します。

以後、ガバナー、スペシャルコミッショナーなど歴任していきます。その間、三井銀行常務取締役から三井報恩会理事長に就任し、社会奉仕に献身し続け、78歳でその生涯を閉じました。

米山梅吉「遺風残香」

エピソードで綴る米山梅吉のお人柄

1986（昭和61）年、青山学院初等部が『米山梅吉伝』を発行した。その中の米山梅吉の一代記「創意と奉仕の一生」を執筆した佐々木邦氏が、一代記を書く間に調べたり聞いたりしたことを、本文とは別に補遺としてまとめられたものの中から、米山梅吉の人となりをはかることができる部分を選ばせていただいた。極力原文のままとしたが、多少本文を省略しながら構成したものもある。

米山梅吉記念館評議員 小林聰一郎（甲府北RC）

その1

米山さんの生年月日も初めは正確なところが判っていなかったのである。昔の偉人にはそういうのが多いと言って筆者は笑ったが、これは先生が性分として自己を語ることが少

なかった証拠にもなる。調査の人達の手で、明治元年二月四日とハッキリしたが、父和田竹造氏の没年が全然分からなかったが、材料係の人達の親切で奈良県高取の菩提寺のお坊さんと連絡がついた。その返書によると、竹造氏は明治五年七月十五日に四十三才で亡くなっている。明治元年の戊辰なら戦死の疑いもあるうが、明治五

年なら世の中が安定していたから病死に間違いはないということだった。過去帳に奈良県貴属土族とある。貴属とは侍でもお給人や足軽と違う上級の意味で、身分がよかったことも分かった。

米山梅吉翁肖像 白瀧幾之助画伯画（米山梅吉記念館所蔵）



その2

米山さんは出世が早かった。明治三十年十月に月給四十円で三井銀行に入って、明治三十五年五月に大阪支店次長月俸百五十円とある。六年足らずで三倍半になっている。教育を受けた人の少なかった時代にしろ、これには運が手伝っている。「新隠居論」を書いたのも、幸運に恵まれたという自覚があったからではあるまいか？

その3

米山さんは子煩悩だった。子供達がまだ小さかった頃は、夜分勤めから晩く帰ると、寝ている五人を一巡見回って歩いた。愛撫の余りに、折角眠っている子供の目を覚まして、奥さんに手数をかけることもあった。お客さんの前に五人を並べて見せて、これが無二の家宝ですと言うので、物心ついた長女の愛子さんは恥ずかしくて困ったそう

その4

米山さんは所謂成功者と違って、体裁を飾らず、簡易生活を好んだ。頭の中は貴族的だったが、生活はどこまでも平民的だった。三井の重役中自家用車を持ったのが一番ビリで、戦争が始まって世の中が険しくなった時、それを手放した第一号だった。自動車を運転手に与えて、自家営業をさせたのである。手放し方も颯爽としている。

創立50周年を期に、米山梅吉記念館をロータリー日本の拠点に

米山梅吉記念館創立50周年を迎えるにあたり、記念事業・記念式典などを計画中です。

米山梅吉を顕彰する、ロータリー日本共有の記念館として努めてまいります。会員皆さまのご協力のもと、今後、記念館をロータリー日本の拠点にするべく努めてまいります。

公益財団法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1

Tel. 055-986-2946 Fax. 055-989-5101

URL <http://yoneyama-umekichi.jp>

〔開館時間〕午前10時～午後4時

〔休館日〕月曜日 12月28日～1月4日

整理のための休館日(5月・8月の特定日)



その5



第一号といえば、養父の藤三郎氏は明治の初め、村でチョン^{まげ}髷を切った第一号として名高かった。そういう進歩的な人だったから、いろいろと新しい仕事に手を出して身上をへらした。屋敷の周囲十何町、人の地面を踏まずに歩けたという旧家が今は跡方しか残っていない。しかし戦後に農地法というものが諸々^{もろもろ}の地主を待っていたのだから、自分の才覚でチビチビ減らされたのは賢明だったとも考えられる。



養父母金婚式の祝い
1913(大正2)年10月
米山梅吉後列右(梅吉46歳)

その6



米山先生は漢詩と俳句と和歌の堪能者だった。漢詩は少年時代の作もあるくらいで、維新直後の教養を語っている。次が俳句で、和歌は中年から始めた。作歌も多いが、晩年は殊に俳句を嗜んだ^{たしな}と見えて、藍壺俳句という和綴じの一冊には亡くなる直前の筆跡が残っている。毛筆で認めて墨色も薄く、字体にも病苦が現れていて痛々しい。最後のものは辞世かも知れないと思って判読に努めたが、消したところもあって、

はだ○○○○○○若葉におくれたる
としか^{たど}辿れない。これが絶筆だっただろうに、甚だ遺憾である。見てみると病苦が察しられて悲しくなる。

※付記 「米山梅吉伝」中の俳句選集の最後には三句の掲載がある。

まだ外も見ぬ吾ぞ若葉におくれたる

東風何処梅ちりがてにしてまだ枝に

もう咲いたもう散ったとやそれでよしよし

後記には「判読は瓢庵主人服部正平氏その他を煩わした。最後の二句は絶筆であります。これが読めたのは全く服部氏のお陰です」と記されている。

その7



米山先生の郷里の墓石はその折、終戦直後で物不足だったため、別荘にあった先生の句碑で間に合わせてある。ケバケバしいものよりも、先生はそれで満足だったろうと察せられる。

いさかひもなき漫々の青田可那

とある。土狩を主体とする長泉村は泉という字を歌いながら水の乏しいところだ。近くに川もあり滝まであるけれど、崖下^{がけした}だから村を潤さない。これに反して、筆者の清水村は常に清水漫々で、沼津の水道の源泉になっている。土狩では田植時には必ず水喧嘩が起こる。清水村のものは隣村土狩^{ひそんぼ}一带を干損場と呼んで憐れんでいる。先生の句は水利がよくなった喜びではない。偶に雨が沢山^{たま}降って一安心した句である。先生の頭の中にまで干損場の悩みがあったと思うと感慨が深い。

その8



米山さんは日常の生活が几帳面だった。朝は折目の正しい新聞を第一着に読むことを好んだ。家人が先に見た場合は、チャンと畳んで置かないと御機嫌が悪かった。この辺、如何にも米山さんらしい。あの鼻眼鏡をかけて、むずかしい顔をしていたのだろう。

その9



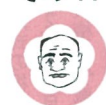
米山さんは庭が好きだったらしい。応接間から見える庭の傾斜に小川を^{こしら}拵えて、モーターで流す仕掛けをしていた。客が来るとスイッチを入れて、自然の流れのように見せる。種を明かさず澄ましている。

その10



植木屋の親方は米山さん大変やかましい人だったと言っている。時間が^{すこぶ}頗る厳しい。約束すると、米山さんは出勤の支度をして庭で待っている。そこへ後れて行くと、目の玉が飛び出るぐらい叱られるというのだった。しかしこれは当たり前だ。一枝下ろしては眺めている植木屋と忙しい実業人とはテンポが違う。

その11



ある社員が社長の米山さんと一緒に歩いていて、^{にわかあめ}驟雨に会った。米山さんは物陰に社員を導いて、こういう時にはこういう風にズボンをまくっておかないと新しいものでも台なしになるからと言って、自ら模範を示したそう。その教え方が如何にも親が子に言い聞かせるようだったので、今に忘れないとその人が言っている。

その12



父は完全に音痴だったようですと長女の高木夫人（長女愛子さん）が思い出語りに言っている。歌を歌ったことがない。クリスマスに子供達が祝会をした時、お母さんの賛美歌の「御栄あれ。アーメン」に和したことが唯一回あるという。そういう折りからは打ち興じて、^{べんせいしゆくしゆく}鞭声肅々の詩吟をやる。これは度々のことで、唯一の芸能だったらしい。有名なお師匠さんに来て戴いて謡曲の稽古を始めたが、十回とは続かなかった。ラジオで勝太郎の小唄などを聴いても、目をつぶって、音調よりも歌詞を楽しんでいるらしかった。

その13



米山さんは講談や落語が嫌いではなかった。アメリカでは英語で落語をやって喝采を博したと言っている。家庭で御機嫌の時、子供に一席聴かせることもあったそうだから、多少研究していたのだろう。



下土狩別邸にある100年に一度咲くという竜舌蘭。いとこの米山熊吉氏（左）と（米山分家所蔵）

その14



米山さんは歌舞伎芝居が好きだった。御夫婦揃って見物するのだが、気忙しくて、早く立ちたがりますからと奥さんが苦情のように言われたことを思い出す。役者は幸四郎さんが^{ひいき}最良だった。顔が似ていて旅行先などで間違えられるから、お互いにそんな話もしていたものらしい。新国劇も好きで、役者の熱演が楽しく、殆ど欠かしたことがないと力強く言われたことがある。

その15



次女澄子さんの夫君荒川昌二氏の談によると、米山さんの晩年の楽しみは朝の散歩と孫達をつれてのドライブだった。それから碁を嗜んだ。勝ち負けに頓着なく、打っていれば楽しいのだ。筆者も一度お相手したことがある。ああいう優れた人だから、相当強いのだろうと思ったら、筆者に劣らぬザル碁

だった。碁才は学才や世才と違う。米山さんは歌が歌えなかったと同じように、碁が上手になれなかった人だった。

また壮年の頃の米山さんは葉巻を好みいつも喫^{ついで}っていた。老後には禁煙したようだったが、煙草の話の序に、葉巻は皆貰ったもので、買ったことは殆どなく、洋行帰りのものが誰か彼か持ってきてくれたと言われた。巻煙草も手に入らない頃だったので、煙草をやめてもよかったとも言い、必ず誰か持ってきてくれたものだからと、そのためにナカナカやめられなかったようにも言っていた。人を喜ばせることに努力する人だから、人の好意を人一倍に喜ばれたらしい。贈物のお礼は努めて自分で書いた。病中、青山学院緑岡小学校の児童がお見舞いに送ってくる作文や絵画を枕許に置いて涙を湛えている様が痛ましかったという。

その16



米山さんは自己を語ることを好まなかった。自慢話をするような人だったら、^{おた}煽てられて自叙伝を書いている。煽てられた形跡はあるけれど、決して応じなかった。それだから、面と向かって褒められることを厭がった。或る時従吾会で皆が米山さんの出世の早いことや友情に篤いことを褒めた。米山さんは単に、よせよせと言っていたが、益々褒め立てるので、いつにないことに憤ってしまって、

「もうそんなこと言うんじゃない！」と田舎言葉を出して叱りつけたという。

その17 米山さんは元来丈夫な人だったから、養生法などに超越していた。喉を痛めて声を枯らしていた時、医者に向かって、昨日鎌倉へ行って海岸で深呼吸して来ましたから大分よくなっているでしょうと真顔で言っていたそうだ。生理衛生については、それくらい無知だった。この人にしてこの疾ありで、晩年の病気が返す返すも心に残る。

その18 或時、米山さんはナメシ皮で名刺入れを沢山作らせて知友に分けた。それには“Keep Your Name Clean”と金文字で打ち出していた。気の利いた思いつきである。何かに



つけて後進の指導を忘れない。先生は荒川昌二氏との雑談中に、人間は結局自分の体験と修養から出たものを青少年に伝えることが本分だろうと言われたそうだ。緑岡小学校を起こしたのも正にこの実行だった。

その19 米山さんは教育家の看板をかけない教育家だったと思われる。米山さんの教育を最も有効に受けた人に、万代順四郎氏がある。彼は三井銀行に入ってから、常に米山さんに接触していて、知らず識らずのうちに衣鉢を継いだのである。氏は物の考え方が全く米山さんと同じだ。青山学院との密接な関係も、先生がご存命だったら自身にやっていると



青山学院緑岡小学校の授業風景

その20 米山さんの臨終について、長女の愛子さんからその有り様を敬虔の念を持って承った。先生は病み衰えて終焉の近づいたことを覚った時、自分の生涯についてお礼を言いたいから一寸起してくれと言われた。やつれ果てた身で端座して春子夫人はじめ一同に謝した後、黙祷を続けることや少時だった。それから少し眠るからと言って、横になったまま永遠の眠りに入ったのだという。

私たちの梅吉

親子で知ろう、学ぼう梅吉さん

長泉RC 渡邊 富夫

当クラブでは、米山梅吉生誕150年と（公財）米山梅吉記念館の創立50周年を記念して11月17日、米山梅吉記念館で「梅吉祭り」を、米山梅吉記念館、長泉町教育委員会の後援を得て開催しました。

当日は晴天に恵まれ、「親子で知ろう、学ぼう梅吉さん」をサブテーマとして、小さな子どもたちにも米山梅吉がどんな人なのかを理解してもらえるように、梅吉のことを分かりやすく解説した寸劇や、記念館学芸員が角帽にガウン姿で梅吉案内係となり、館内展示室を巡る梅吉に関するクイズラリー、「人の喜ぶこと」を梅吉と共に考える梅吉アンケートなどを通して、米山梅吉のことについて学びました。

お祭りの催し物として、地元特産品をマスコットキャラクターにした音楽サークルによる歌やダンスのショー、ビデオ映像を使った読み聞かせ、自転車に絵の入った箱を載せて演じる昔懐かしい紙芝居、米山記念奨学生学友会による国当てクイ

ズ、お楽しみ抽選会などがあり、600人近くの来館者と共に、米山梅吉記念館は一日中子どもたちの歓声でにぎわいました。

「梅吉祭り」により、多くの地域住民に、奉仕活動や社会貢献に生涯をささげた米山梅吉に親しんでもらい、郷土の誇りにしてほしいと思います。（第2620地区・静岡県）



「食材タワー」って？ 十勝大アピールの思い出

第 2500 地区 北海道東部

細川 吉博ガバナー (帯広北RC)

2018 年 9 月 28 ～ 29 日。第 2500 地区地区大会を、今井高志ガバナーの第 2830 地区と同じ日程で、年度も開始早々、早く帯広市にて開催しました。

わが帯広北RCが、合田賢二パストガバナー以来 13 年ぶりのホストクラブとして大会を運営しました。多くの会員にとっては初めての経験です。特に、大会最後を飾る懇親会では、この十勝を、地区の仲間はもちろん、地区外の多くのロータリアンにも知っていただきたい、との思いで皆でとことん話し合い、企画を練りました。

帯広市を中心とした十勝地方は、面積 1 万 831km² (ほぼ岐阜県と同じ) に 36 万人、そのうち帯広市には 16 万 7,000 人が暮らしています。この地は北海道の他地域と異なり、民間団体を主として開拓されました。1883 (明治 16) 年、依田勉三 (1853 ～ 1925) 率いる晩成社により、帯広開拓は始まりましたが、冷害など

幾多の苦勞を乗り越え、今や十勝は農畜産物取り扱い額は 3,400 億円に上り、カロリーベースでの食料自給率は 1,100%を誇ります。これは 400 万人の食を支えていることになります。

その十勝を地区大会でもアピールしたい。考えたのが「とかち食材タワー」でした。農産物はもちろん、チーズなど加工された製品を、会場中心にタワーとして積み上げました。

多くの皆さんに十勝を感じていただけた、と思っています。食はもちろんですが、十勝は「北海道らしい風景」として、多くの自然にも恵まれています。ぜひ、訪ねてみてください。

(整形外科医)



13 年ぶりの 新クラブへの期待

第 2510 地区 北海道西部

小山 司ガバナー (札幌RC)

私にとってのロータリー・モメントは、地区内各クラブの「ロータリーの心」の実践に触発された感動のエピソードの全て、と言っても過言ではありません。その都度、ガバナーとしての責務に大きなパワーをいただきました。最近受けた、予期していなかった感動のひと



2018年10月、思いがけないモメントに、にっこり(前列中央)

こまを紹介することとします。

2018 年 10 月 30 日、札幌南RCと札幌南ライラックロータリー衛星クラブの役員 4 人がガバナー事務所を訪問。驚いたことに、衛星クラブからの 13 人の移籍会員と 8 人の新会員、合計 21 人で新クラブ「札幌ライラックRC」を設立とのビッグニュースでした。「ロータリーの増強・拡大」はRIの長年の重要課題であり、よろこんで新規のロータリークラブ加盟申請書に署名させていただきました。感動のあまり早速、私の隠れ家？に移動、ワインで前祝いの杯を挙げ、新クラブへの熱い思いを語り合いました。新クラブの創立は、当地区にとって 13 年ぶりの壮挙といえる出来事 (承認は 2018 年 11 月 21 日)。特別代表の羽部大仁パストガバナーはじめ、札幌南RCの会員の功績には、深甚の敬意と謝意を表したいと思います。

13 年の規定審議会で、ロータリークラブとなるまでの短期間の移行形態として新設された衛星クラブですが、存続期間に制限はなし。経済的な負担が少なく、忙しい世代の方も参加できることから、若い世代を対象とした会員増強の有効な手段として活用が期待されます。今回の私のロータリー・モメントは「ロータリーの増強・拡大」策の再発見ともなりました。

(医学研究・教育)

ケイトは ロータリアンでした

第 2520 地区 岩手・宮城

田中 堯史ガバナー（盛岡RC）

もう 14 年ほど前、狭いわが家にアラスカからの青少年交換学生を迎えた。人懐っこい女の子で、通った学校ではすぐ多くの友達ができ、メキシコからの留学生など、海外からの子どもたちが大勢遊びに来るようになった。妻も皆の世話を焼き、一緒に楽しんでいた。



ホストファミリーに囲まれた新郎新婦（2015 年 7 月）、
撮影は田中堯史ガバナー

4 年前の夏祭りの日、そのキャサリン・コンプトン、ケイトが若い男性を伴ってわが家に帰って来た。おや？彼はフェイスブックで時々見た顔。「結婚式を挙げるので、その前にご報告」。彼女が通った高校、住んだ街、ホストファミリーをフィアンセに紹介したくて連れて来た、と。東京にいる私の娘と孫も駆け付け、知り合い皆で開いたパーティーでは 2 人を祝福し、フィアンセも喜んでくれた。翌年の夏、彼女のホストファミリー 2 組と連れ立ち、私と妻は結婚式に。大勢が集まったのバーベキューパーティーにはあのメキシコの留学生の女の子も来ていて、私たちには久しぶりの再会となった。

そのケイト、何と既にロータリアンで、今や地区の青少年交換委員会の一員。ローテックスのミーティングには、彼女が日本で着ていたジャケットで出席する。そこにはわが地区大会時のネームプレートが、しっかりクリップで留められている。いつかは、彼女の所属する地区との青少年交換を実現したいものだ。

今では赤ちゃんを連れてロータリーに出席しているケイト。うんうんうなりながら、この原稿を搾り出している時に、メキシコでもうんうんうとなっていたらしく、メキシコの子にも赤ちゃん誕生。さて、こちらの赤ちゃんへのプレゼント、これから思案です。（土地家屋調査士）

青少年交換で一生の 思い出

第 2530 地区 福島

平井 義郎ガバナー（福島中央RC）

私は青少年交換学生 3 人のホストファミリーを務めました。中でも 2 番目の子、アンドレア・ディアス・レデスマさんは 2006 年 8 月に 15 歳で来日。気立ての良い子で、帰国後も頻繁にメールや電話で交流していました。14 年 12 月に日本語を勉強したいと再来日し、会員の幼稚園でお手伝いを経験、子どもたちの大人気者に。半年後には日本語も大変上達して帰国しました。その秋、「どうしても一度メキシコに来て」との願いを受け、旅行も兼ね、妻と訪墨することにしました。

彼女が住むサカテカスではご両親と、やはり日本に留学生として来日した彼女の姉弟、さらに彼女の前年に受け入れたミネルバ・フェルナンデスさん夫妻、そしてたくさんの親戚、家族による大歓迎を受けました。アンドレアの姉と弟も交換学生で来日、その縁で東京のロータリアンとは友人関係ができ、現在もお付き合いが続いて

います。

旅行の案内はアンドレアにお願いし、グアナファト、カンクン、セノーテ、チチェン・イツツァ、そしてメキシコ市ではテオティワカンや南部のソチミルコの遊覧船に乗ったりと、とても楽しい思い出ができました。

17 年には彼女が従姉妹と一緒に来日し、京都、奈良、ディズニーランドと 1 カ月楽しく旅行しました。アンドレアは 18 年 6 月に結婚。「結婚式には必ず来て」との願いは、ガバナーエレクトとしての予定でかなわず、とても残念でした。青少年交換を通じわが子のようにお付き合いのできる、素晴らしい体験を得られるロータリーに、感謝の気持ちでいっぱいです。（コンピュータ販売）



メキシコの秋を満喫。右から 2 番目が平井ガバナー
左端がアンドレア（2015 年 9 月）

出会い・感動・発見・ 学び そして絆

第 2540 地区 秋田

富樫 龍紀ガバナー (大曲中央RC)

会員 11 人の小さなクラブから、^{うよきよくせつ}紆余曲折を経てガバナーエレクトに選出されました。苦渋の選択を迫られ「義を見てせざるは……」の心境でガバナーを引き受けた時には、既にガバナーエレクト研修セミナー (GETS) が終わっていました。



2018 年、国際大会地トロントの港にて。柳谷悦彦直前ガバナー (左から 3 番目) と富樫ガバナー (左から 2 番目)、参加会員

補講を受け 2018 年 1 月、国際協議会に向かった時は、本当に孤独なスタートでした。大きな不安を抱え参加しましたが、世界のロータリアンの熱気に触れ、胸が熱くなったことを昨日のごとく思い出します。日本全国から集まったガバナーの皆さんとも、次第に打ち解け情報交換をするうちに、仲間意識が芽生えました。それが今につながり、さる 11 月に開催した当地区の地区大会に北は帯広から、海を越えて台湾からも、ガバナーや仲間たちが参加してくれました。

酷暑の 7 月からガバナー公式訪問を始め、42 クラブを訪問し終えた時はすっかり紅葉の秋。各クラブの皆さんとの出会いは、私にとって実に新鮮で発見と感動の連続でした。同じ秋田県内のロータリアンですが、実に多彩 (多才) で、さまざまな奉仕活動を実践されていることに頭が下がる思いです。地域に根差した活動は、ロータリーの存在を存分に発揮していますし、数々のインスピレーションをいただきました。また、この公式訪問の期間中、大曲・仙北分区 6 クラブ会員はサポートチームを作って支援、熱きロータリーの友情に感激しました。

今の私には全国 8 万 9,000 余と地区 1,145 人 (2018 年 11 月末現在) のロータリアンの絆ができました。私のかけがえのない財産です。(一般廃棄物、産業廃棄物処理業)

ポール・ハリス 生誕 150 年を記念して

第 2550 地区 栃木

伊東 永峯ガバナー (宇都宮西RC)

2018 年、ポール・ハリスが生まれて 150 年になるというのは、国際協議会に参加した際、バリー・ラシン RI 会長エレクト (当時) が「全ては 1 人のインスピレーションから始まった」と言ったことで知りました。「1 人」とはポール・ハリスのこと。ポールは植樹が大好きで、



祖と云うべきポールを思い、感謝の気持ちを (2018 年 10 月)

晩年は世界各国を訪問して植樹をしました。

1935 (昭和 10) 年 2 月 9 日に来日した彼は、月桂樹を東京 RC の例会場・帝国ホテルの中庭に植樹しました。順調に成長しましたが、68 年の帝国ホテルリニューアルに伴う建物取り壊しで、30 年余の長きにわたり風雪に耐えて成長してきた月桂樹は、東京 RC の矢野一郎パストガバナーにより神奈川県大井町に移植されるも、残念ながら枯れ死寸前になってしまいました。しかし挿し木育成の中、数本が 2 世となり、皇居に隣接する北の丸公園で、繁茂しております。

その 2 世から生まれ変わった 3 世の月桂樹が、桐生 RC 例会場の庭に保存されていると知り、生誕 150 年記念として月桂樹を植樹したいとお願いしたところ快諾いただき、一昨年 9 月、私は同クラブを訪問。4 世となる挿し木用枝 200 本を頂き、大切に養生してきました。

生誕 150 年という年に巡り合うことができたのは、私のロータリー人生で最大の喜びです。そこで、第 2550 地区地区事務所がある宇都宮グランドホテルのチャペル前に、手元で育ててきた 3 世の月桂樹を、地区役員参列の場で第 4 世として植樹しました。やがて地区内のロータリアンがこの月桂樹を見る時、ここがロータリーを語らえる場に必ずやなってくれる、と思います。(仏教)

翌日の早朝！ そして驚きとうれしさと

第 2570 地区 埼玉西北

茂木 正ガバナー（本庄RC）

5年前、私たち本庄RCの8人は、バンコク経由でネパールの首都カトマンズに降り立ちました。双発機に乗り換えインド国境に赴き、そこからまた車に揺られポカラへ。やっとヒマラヤの麓のホテルへ到着した翌日は、四輪駆動車で恐ろしいほどの急斜面の道なき道を進み、そこからは徒歩でしか入れない村へ。その村こそ、私たちが村で唯一の鉄筋コンクリート2階建ての高等小学校を造った、ギャノダヤ村でした。

数年前から2～3人で現地入りし、麓の村々に泊めていただきながら「自分たちの目で見て決めたい」と歩き回り、この村に。当時まだ電気も引かれておらず、徒歩でしか……という村にあえて、ロータリーの支援の灯をともしたいとの思いからでした。

尾根から見える谷の底は段々畑のはるか雲の下。帰途、やっと車が通う町のホテルにたどり着くと、電気も

シャワーもベッドもあると大満足。その夜は町一番の高級？ レストランでディナーに舌鼓を打ち、久しぶりのベッドでぐっすりと眠りにつくことができました。

翌日の早朝でした！ 窓を開けると雲海が湖のように広がり、山々の頂だけが雲の上に顔を出し、明けてゆく茜色あかねいろの空の中、荘厳な冷気に感動したことを鮮明に覚えています。そして何よりも手前の町の中の一角に、ロータリーのマークの看板があることに驚かされました。こんな所にもロータリーが！ 驚きとうれしさと今でも忘れることのできないロータリーの思い出の一コマです。

今では道が延び、電気が引かれている村に、完成した校舎を見に再度訪れたい、と願う日々です。（人材派遣）



だるまも一緒に！ 感謝状を持つ茂木ガバナー（2013年11月）

グランドマーチ 主役は すべてのロータリアン

第 2770 地区 埼玉南東

中川 高志ガバナー（大宮RC）

「BE THE INSPIRATION すべてはクラブ活性化のために一実り豊かな奉仕を目指して」を地区活動、運営方針に、中川年度は始まりました。私は地区内のクラブを啓発し、意欲を与え、地区内の継続性を確保することを最大の責務と考え、ガバナー公式訪問に全力投球しました。全てのクラブで温かく迎えていただき、それぞれのクラブの歴史と文化に基づいた素晴らしい、今年度の会長のクラブ運営を拝見しました。

地区大会までに地区内74クラブの訪問を終了。大会での元気な再会を約束し、「すべてのロータリアンが主役」の方針で、全員登壇のグランドマーチを企画しました。正直、前例のない企画で全てが未知数の無謀とも思われるものでした。実行委員会でスムーズな流れ、登壇順、BGMなど綿密に打ち合わせを重ねましたが、実施への消極的意見や「前例のみ踏襲」の姿勢を抑え、前向

きに実行するため、皆で苦労を共にしたと思います。

地区大会は鈴木喬RI会長代理を迎え、ロータリーの最新情報について多くのことを学ぶ、絶好の機会となりました。

そして、グランドマーチ。クラブ会長の先導で全ロータリアンが晴れやかに登壇し、ガバナーの私とハイタッチ、他クラブの登壇をお互いにたたえあう、素晴らしい盛り上がりを見せました。最後にホスト大宮RCが登壇。紙吹雪のキャノン砲がさく裂し、会場に花を添えてくれました。地区初企画・グランドマーチは私にとって、わがクラブにとって、そして第2770地区全ロータリアンにとって、心に残る素晴らしい体験になりました。（医科）



全ロータリアンが主役になったグランドマーチ(2018年11月11日)

RI 会長 への道

ロータリーは 120 万人の会員を擁します。そのうちの 1 人が毎年、国際ロータリー（RI）会長になります。それでは、RI 会長になるためにどのようなステップを踏む必要があるのでしょうか。候補者一人一人が歩んできた道は異なりますが、共通する条件がいくつかあります。ロータリーの細則を読み込み、基本的なポイントをまとめてみました。

クラブ会長

かし
瑕疵なき会員なら誰でもクラブ会長（任期 1 年）に選ばれる資格があります。もっとも、ほとんどの会長は委員長などの役職についた経験があります。

ガバナー

地区はガバナーノミニーの選出をガバナーの指名委員会、郵便投票、地区大会により、行います。どのクラブも自クラブに所属する会員を 1 人推薦できますが、指名委員会はクラブが推薦した会員だけを検討するわけではありません。ガバナーの任期は 1 年です。

ガバナーノミニーは、通算 7 年以上会員であり、クラブ会長を務めたことがなくてはなりません。

その他のステップ

こうして説明すると、会長への道のりは 4 段階しかありませんが、実際には、RI を率いることになるロータリアンは、それまでに数多くの役目を果たしてきています。

地区リーダー

地区委員会には財務、会員増強、公共イメージ、ロータリー財団、研修などの委員会が含まれます。地区により委員会の種類は異なります。

地域リーダー

地域リーダーには、ロータリー財団地域コーディネーター、ロータリーコーディネーター、ロータリー公共イメージコーディネーター、恒久基金／大口寄付アドバイザーが含まれます。ロータリー研究会やガバナーエレクト研修セミナー、その他の行事で講師や進行役を務めたリーダーも含まれます。

RI と財団のリーダー

ロータリーの委員会は、ロータリーの指導者たちと協力する世界中のロータリアンとローターアクターで構成されます。委員の資格は委員会により異なります。申請についての情報は毎年『The Rotarian』『ロータリーの友』に記載されます。また、ロータリアンはロータリー財団管理委員になることもできます。

ロータリー財団管理委員



管理委員はロータリアンでなければなりません。候補者には、ロータリーにおける幅広い経験と、実業界、政界、慈善事業、非営利団体における役職の経験が求められます。

元・現ロータリーシニアリーダーが候補者を推薦します。R I 会長エレクトが任命する実行グループが候補者を検討し、欠員ごとに少なくとも3人の候補者を推薦します。R I 会長エレクトが、推薦された候補者の中からノミニーを選び、R I 理事会が正式に任命します（任期は4年）。

管理委員会は委員長を現委員の中から選びます（任期は1年）。

R I 理事

毎年、ロータリーの全34ゾーンのうち8つまたは9つのゾーンがそれぞれ理事を選出します。指名委員会はゾーン内各地区、またはゾーン内の各セクションを代表する各1人のパストガバナーで構成され、2年の任期を務めます。委員が候補者の面接を行い、ゾーンを代表する1人を選びます。

パストガバナーがその資格を有しますが、ガバナーの任期終了から少なくとも3年は経過してはなりません。候補者は過去3年間でロータリー研究会に2回以上、国際大会に1回以上出席している必要があります。

R I 会長

毎年、ロータリーの34ゾーンのうち半分が、17人から成る会長指名委員会に代表を派遣し、R I 会長を選ぶことができます（会長を選出するゾーンは1年おきに入れ替わります）。指名委員の資格を有するのは元R I 理事だけで、現役の理事には資格がありません。指名委員会への参加を希望する元理事が1つのゾーンで2人以上いる場合、ゾーン内のクラブで選挙を行います。

R I 会長になる資格を有するのは元R I 理事だけであり、大半の会長が国際的な活動を行う委員会の委員など、指導者の役割を務めた経験を持っています。任期は1年間です。

会長は副会長と財務長を、任期2年目のR I 理事から選びます。

過去5人の R I 会長に関する事実

5人ともロータリー歴は30年以上

5人ともロータリー財団管理委員を務めた経験あり

3人はR I 会長エイドを経験

1人はアーチ・クランフ・ソサエティのメンバー

2人はR I 財務委員会の委員長を務めた経験あり

3人は超私の奉仕賞を受賞

5人ともR I やロータリー財団の委員会の委員長を務めた経験あり

5人とも国際大会委員会の委員を務めた経験あり

CLOSE
UP!
学友会③

関西米山学友会

Action with Smile で、活動を楽しもう!

ネパール人を感激させた総会

2015年4月25日、ネパールの首都カトマンズ近郊を震源とする大地震が発生。死者は8,000人を超え、負傷者2万人以上、全壊家屋は約51万戸という甚大な被害の報告を受け、第2660地区（大阪府）の米山奨学生学友会（関西）（以下、関西学友会）が支援に立ち上がりました。

翌月、第2660地区が市民祭とタイアップして開いた「ロータリーフェスティバル」に、関西学友会も参加。学友・奨学生と地区米山記念奨学委員が協力し、手作りの募金箱を持って、市民に復興支援を呼び掛けました。さらに、7月の新規奨学生歓迎会を兼ねた学友会総会では「実践躬行 ネパール復興支援祭」として各テーブルに募金箱を置き、学友らがネパールの民族衣装を着て出席。「悲しむのではなく、ネパールの明るい未来のため力を合わせたい」と、練習した踊りや歌を披露し、最後はネワール族伝統の民族太鼓に合わせて、大勢の参加者が踊りながら練り歩き、総会を盛り上げました。

「この時の感動が今も原動力になっている」と語るのは、2017－19年度の関西学友会会長を務めるディネス・シュレスタさん。ネパール出身の彼は「あれは、ネパール人なら誰が見ても感激します。学友会が一丸となって支援してくれたことに自分も応えたい、その思いで会長を引き受けました」と振り返ります。

この総会を企画したのは、2013－15年度の会長を



2015年7月の総会ではネパールの踊りや歌を練習して披露し、復興支援を呼び掛け

務めた^{ホ ユーツイ}何玉翠さんです。ディネスさんをはじめ周囲の学友、ロータリアンが絶賛する行動力で、学友が主役となって活動できる仕組みづくりと、地区や国を超えて交流できるネットワークづくりに手腕を発揮しました。

垣根を取り払って誰もが交流できる場に

まず何さんが手掛けたのは、自身も「面白くない」と感じていた総会を変えること。関西学友会は第2660地区出身以外のメンバーも多いことから、地区の垣根を取り払い、誰もが気軽に参加できる場をつくりたいと、会長初年度の総会は「米山学友大集合」と銘打って、国内外の米山学友会に参加を呼び掛けました。それに応え、海外から韓国、台湾、中国、タイの学友会、国内から6つの学友会の代表者らが参加。以降、毎年参加する学友も多く、「米山学友には日本語という共通の言語、ロータリーという共通の話題がある。初対面でもすぐに親しくなれるし、一緒にいて楽しい。そして皆、どこかで関わりたいと思っている」と、何さんは強く感じたそうです。

それを機に、総会を訪問し合うなど学友会同士の交流

が活発になり、2016年にはソウル、2017年には熊本で、世界各地から学友が集まる一大交流イベントに発展。関西学友会は各ホスト学友会と協力し、中心となって活躍しました。このイベントはモンゴル学友会に引き継がれ、今年7月27日、ウランバートルで「絆 in モンゴル」が開催される予定です。



2018年の総会は、国内外からのゲストと合わせて189人が参加

1986年に創立された米山奨学生学友会（関西）は、日本で今、最も活発な米山学友会の一つといえるでしょう。毎年7月初めに開かれる新規奨学生歓迎会を兼ねた学友会総会には、地区の学友・奨学生、ロータリアンはもちろん、海外や他地区の学友会からも多くのゲストが参加。楽しい雰囲気が気に入って毎年参加する人も。しかし、関西学友会も最初から活発に活動できたわけではなく、地区のロータリアンの理解と協力の下、歴代の学友会会長や役員がさまざまな改革を行った結果、現在に至りました。活動に人が集まらないと悩む会も多い中、今回で紹介するケースは、きっと多くの人の参考になるのではないのでしょうか。



私は応援します！



米山記念奨学会
副理事長
2003 - 04 年度
第 2660 地区ガバナー

若林 紀男 氏

関西学友会の行事に参加すればするほど、学友会の役員の素晴らしいリーダーシップに感心させられます。当地区にとってこの学友会は、米山記念奨学事業を皆に啓発する存在であり、「このような人たちが育っている」という成果が見え

るのは、学友会のおかげです。

米山記念奨学事業は「学資支援」と「人材育成」の二本柱ですが、人材育成は、1～2年の奨学期間で完結するわけではなく、むしろ終わってからのロータリアンとの関わりで成されるものだと思います。関わりが続くほど、人材育成の成果も上がり、われわれの感動も大きくなります。関西学友会の働き掛けから、国を超えて学友が集まる機会もできました。まず親睦、そして次のステップとして、テーマ性のある活動に発展していくことも期待しています。

学友会は貫いています。

「関西学友会のすごいところは、運営する側がとにかく楽しんでやっていること。そういう会は面白い。行事そのものも楽しいが、準備段階がもっと楽しい。人は楽しいことには、呼ばれなくても自分から来てくれるんです」とディネスさん。

一方、皆が意欲的になった結果、7月の総会と3月の米山感謝祭の二大

楽しいことには自分から来てくれる

学友が行事に自由に参加できるよう、年会費制を廃止したり、地区のロータリアンに応援してもらえるようサポーター制度を導入したりと、何さんの改革は多岐にわたりました。ロータリーに倣って、会長の方針を総会テーマにするようになったのも何さんからです。

最初の「米山学友大集合」に始まり、翌年は「飲水思源（水を飲む者はその源に思いを寄せて、の意）」、2015 - 17 年度会長の潘振興さんは「実践躬行^{ハンシンコウ}」。そして、現ディネス会長が掲げたのは「Action with Smile」。「楽しく皆で進めよう」「笑顔でやるべきことをやろう」という、関西学友会のモットーを表しています。どこの学友会でも共通の悩みですが、学友たちは皆、忙しく、



ロータリアンへの感謝を伝える米山感謝祭

時間のやりくりが何より難しい。だから、できることは人それぞれでいい、できなくても責めずに皆でカバーし合う、そのポリシーを関西

親会、学友が講師となって母国語や料理、専門知識を教える「米山教室」（新規事業で、参加費は社会貢献活動に寄付の予定）、地区やクラブの行事、奉仕活動への協力など、毎月イベントが目白押しに。「多すぎて、全部参加できないよ」とぼやく声もあるそうで、ディネスさんは「風呂敷を広げ過ぎて收拾がつかなくなっている感じが、メンバーの“やりたい”という気持ちも止めたくない。そのバランスが難しい。ある意味、うれしい悲鳴です」と、苦笑しつつ語ってくれました。

最後に今年、新たに会長のバトンを受けるアリフ・ザイニさんの抱負は……。ずばり「懸け橋になること」。ロータリアンと現役奨学生の懸け橋、国内学友同士の懸け橋、海外と国内の学友の懸け橋など、「学友会を通じてさまざまな人が出会い、新しい懸け橋が創造される。その使命に貢献できることに何よりもやりがいを感じます」。学友会の使命と共に、まず自らが活動を楽しむという関西学友会流のスタイルも、アリフさん率いる新体制に受け継がれていくはずです。

ロータリー米山記念奨学会事務局

米山記念奨学事業、“よねやまだより”についてのご意見・お問い合わせは、（公財）米山記念奨学会まで。
Tel. 03-3434-8681 Fax. 03-3578-8281
Eメール：mail@rotary-yoneyama.or.jp

クロアチア

カナダ

インド

ウガンダ

ガイアナ

People of action around the globe

世界中で活躍
「世界を変える行動人」

カナダ

2006年以來、ロータリアンは25万ドル(約2,800万円)を超える資金を集め、バンクーバーの貧しい子どもたちを対象とした放課後のバスケットボールプログラムを支援しています。最近では、シュートごとに誓約を行うフリースローのイベントを行い、ストラスコナコミュニティセンターのために1万8,000ドル(約200万円)近くの募金を集めました。このプログラムには幼稚園児から高校生まで、約500人の子どもたちが参加しています。「カナダで最貧層の地域の一つである東バンクーバーの子どもたちを支援するためです」と、バンクーバーサンライズ・ロータリークラブ(RC)のゲイリー・チョーマインさんは言います。同クラブがバンクーバーRCとバンクーバーイェールタウンRCと協同で、このイベントを企画しました。

ガイアナ

ジョージタウン・ローターアクトクラブ(RAC)の会員8人が、学用品、ランチバッグやボウル、水入りのペットボトルなどを詰めたギフトバスケットを作るために750ドル(約8万円)の資金を集めました。ギフトバスケットは同クラブが1993年から行っている代表的なプロジェクトで、ガイアナの首都、ジョージタウンのソフィア識字率向上プロジェクトに参加した生徒たちに配られました。

「全員分に歯磨きグッズが入っていて、女子生徒用には生理用品も入れました。また当日は、若者のエンパワーメントや、身体や口腔の衛生、交通安全、セクハラについて議論も行い、学ぶところが多かったと思います」と、同クラブ直前会長のディナサ・アドニスさんは語りました。

ウガンダ

3万人のランナーが、がん患者の支援プログラムのために8月に国内で開催された33のレースに参加しました。そのうち3,000人はウガンダの首都カンパラのレースで走りました。「これらの大会ではタンザニアも含む第9211地区の約370人のロータリアンが、5 km、10 km、21 kmのコースを準備し、20万ドル(約2,000万円)の募金を集めました」と、イベント主催者でカンパラナオルヤRC会長のデニス・ジュウコさんは説明します。

ジュウコさんによると、今回(第7回)のマラソン大会の収益は、カンパラのセント・フランシス・ンサムビャ病院に放射線治療のための線形加速器2台を設置するために役立てたそうです。

ガイアナの青少年の識字率は
93%。



MATEJ DELIĆ AND NIKA PINTAR

クロアチア

2014 年以来、ローターアクターが世界中から集まり、年に 1 度、1 週間にわたり北アドリア海の航海をしています。このプログラムでは参加者たちが友情を築き、海岸の清掃を行い、青少年支援プログラムやボスニアでの洪水の被災者支援プログラムのために募金活動を行ってきました。これまでの参加者は 350 人を上回ります。昨年 8 月に行われた船旅では、61 人のローターアクターが 6 台のヨットでクロアチアの海岸沿いに約 100 海里（約 185 km）を帆走しました。

ローターアクターたちはブラチ島のブラツァやオリブ島のユジュナ・スラティニカなどのビーチを清掃しました。「ただのイベントなどではありません」と、スロベニアのリュブリャナ RAC のティト・プレブニクさん。「海洋上のプラスチックやごみの除去作業を行いました」。ヨットで海に出る前には必ず海岸の清掃をすることになっています。普段のローターアクトの例会

よりも、「この 1 週間でずっと固く深い友情や絆が育まれた」とプレブニクさんは言います。

これまでの参加費の総額 8,500 ドル（約 95 万円）は慈善事業に充てられ、2018 年にはムルテル島の環境保護と文化遺産保護の活動を行う NGO の Udruga Argonauta に 3,000 ドル（約 34 万円）を寄付しました。糖尿病を患う 6 人の親のいない子どもが 1 週間のヨットの旅を楽しめるように、Peace Fleet Mirno More に資金提供を行った年もあります。

インド

イーストコーストラムナッド R C の会員 30 人が「レジ袋はいりませんと言おう」を合言葉に、クリシュナインターナショナルスクールの学生と職員と協力して 700 個の再利用可能なコットンバッグを地域で配りました。

タミルナードゥ州では 2019 年 1 月から生物分解性のビニール袋の使用が禁止になりますが、インドの独立記念日である 8 月 15 日にラーマナータプラムで行われた集会では、この禁止令は人々の反発を買うかもしれないという意見が出ました。「ポリエチレンによる環境汚染が広がっている現状を見て、人々にコットンバッグを使ってもらおう、と思い立ちました」と同クラブ会長のディネシュ・バブーさんは話しました。

-BRAD WEBBER

世界中で 1 日に使われるビニール袋は 5 兆枚。



2018 - 19 年度 地区大会略報

III



インスピレーションになろう



第 2550 地区

2018 年 10 月 27 ~ 28 日

宇都宮グランドホテル

ホスト 宇都宮西 R C 登録者 1,772 人

伊東永峯ガバナー 藤川享胤 R I 会長代理を迎え、初日はロータリーの創始者ポール・ハリスをしのび、群馬県の桐生 R C から、彼が来日時に植樹した月桂樹の 3 世を譲り受けて植樹。地区指導者育成セミナーでは、第 1 ゾーンロータリーコーディネーター・酒井正人氏の講演「ポール・ハリス生誕 150 年を迎えるロータリー」に聞き入りました。2 日目は、エッセイスト・高田都耶子氏の記念講演「後生大事に〜父高田好胤からの訓え」で語られた、日本人の宗教観に共鳴。参加者が、多くのインスピレーションを得られた大会でした。



第 2790 地区

2018 年 10 月 27 ~ 28 日

ホテル ザ・マンハッタンほか

ホスト 佐倉中央 R C 登録者 1,697 人

橋岡久太郎ガバナー 初日の地区指導者育成セミナーでは、櫻井権司 R I 会長代理が「クラブの変革と戦略計画」と題して講演。翌日は県立千葉女子高校オーケストラ部の演奏が流れる中で入場開始。本会議では、かつて米山梅吉翁の隣家に暮らした阿部志郎氏の特別講演に耳を傾けました。また、大会テーマ「伝統と未来」にふさわしく、日本料理アカデミー理事長・村田吉弘氏の記念講演「世界遺産 和食の美学」から日本文化の素晴らしさを再認識。能楽師・橋岡ガバナーによる祝言として「高砂」も披露され、大いに沸きました。



第 2610 地区

2018 年 10 月 27 ~ 28 日

富山国際会議場

ホスト 富山 R C 登録者 1,801 人

若林啓介ガバナー 安満良明 R I 会長代理を迎えての開催。初日の指導者育成セミナーは地区方針「ロータリーを知ろう、知ってもらおう」に沿って、「ポリオの最後を見届けたい」「ロータリーを語ろう」「いま、なぜ公共イメージ向上か」と、3 つの講演を聴き、学びの機会としました。2 日目は明治天皇の玄孫で作家の竹田恒泰氏が「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」と題して記念講演、日本人であることに誇りを感じさせる内容でした。最後の大懇親会では、富山の海の幸、山の幸に舌鼓を打ちながら友好の輪を広げました。



第2620 地区

2018 年 10 月 27 ~ 28 日
甲府富士屋ホテル
ホスト 大月・都留 R C 登録者 1,382 人

星野喜忠ガバナー 初日、地区初導入のロータリーリーダーシップ研究会 (R L I) を、第 2770 地区の井原實 P G の主導でデモンストレーション。ガバナー補佐を R L I 参加者に見立てたところ、基本的なことも、いざ説明となると自信を失い……。その慌てようが笑いを誘い、楽しい研修となりました。足立功一 R I 会長代理夫妻歓迎晩餐会では、星野ガバナー夫妻の結婚 50 周年記念をサプライズでお祝い。2 日目の分科会では、ご当地スイーツが振る舞われるなど、参加者を楽しませる工夫を随所に凝らした大会となりました。



第2640 地区

2018 年 10 月 27 ~ 28 日
ホテルグランヴィア和歌山
ホスト 和歌山 R C 登録者 1,127 人

檜畑直尚ガバナー 初日は立野純三 R I 会長代理の講演に始まり、国連 U N H C R 協会の中村恵氏が難民救済の現場における財団学友の活躍ぶりを紹介。さらに第 3 ゾーンポリオ撲滅コーディネーターの松本祐二氏は、ポリオ撲滅の今後を熱弁。最後はタイ・ノンケーム R C の磯部寿一氏の講演「国を超えた心の繋がり」で、学び多き 1 日を終えました。2 日目は第 2580 地区・水野正人 P G の講演に加え、一般公開した近畿大学総務部長・世耕石弘氏の講演「知と汗と涙の近大流コミュニケーション戦略」は満席となり、好評を博しました。



第2670 地区

2018 年 10 月 27 ~ 28 日
新居浜市市民文化センターほか
ホスト 新居浜 R C 登録者 1,689 人

桑原征一ガバナー 初日午前の会長・幹事協議会は、水野功 R I 会長代理の講話。午後の本会議では第 2680 地区の安平和彦 P G による、ロータリーの本質を突く基調講演がありました。式典前には新居浜市民の誇り、豪華絢爛な太鼓台のパフォーマンスが喝采を受けました。翌日、一般公開とした数学者・藤原正彦氏の記念講演「日本のこれから、日本人のこれから」は大好評。初日前夜の R I 会長代理歓迎晩餐会などを含めると 3 日間の長丁場でしたが、地区内外の会員、ロータリー家族で大いに友情を深め、有意義な大会となりました。



第2590 地区

2018 年 11 月 9 ~ 10 日
パシフィコ横浜会議センター
ホスト 横浜中 R C 登録者 2,057 人

金子 大ガバナー 元 R I 会長の李東建 (D. K. リー) 氏を R I 会長代理に迎え、初日は歴史学者・所功氏の「新しい皇室と元号の在り方」、第 2840 地区の田中久夫 P G による会員増強に関する講演と、日本国民として、ロータリアンとして、特に関心の高い話題を提供。2 日目、裏千家 15 代・前家元の千玄室氏 (= 写真) の記念講演「ロータリーと共に」は、ロータリーの過去、未来への歩みについての示唆に富み、大きな感動を呼びました。会場外では各クラブの活動を紹介する展示、会員・家族の芸術作品も並び、盛りだくさんの大会でした。



米山梅吉記念館創立50周年記念 ピンバッジデザイン募集！

米山梅吉記念館は2019年9月16日で創立50周年を迎えます。そこで、米山梅吉記念館創立50周年記念実行委員会では、ロータリアンの皆さまからピンバッジのデザインを募集することとしました。募集要項は以下の通りです。皆さまからのご応募をお待ちしております。

- 応募内容**
- ・ 米山梅吉記念館が「日本のロータリーの心の故郷」であり、日本におけるロータリーの拠点であることを視覚的に表現したデザインを希望。記念館の概要は下記ウェブサイトをご覧ください。
 - ・ 創立50周年を記念して募集するものですが、長く使用できるデザインを希望。従って「50」「50th」「創立50周年」などの文字は不要。

応募資格 日本のロータリアン、ご家族、ロータリー学友。

提出方法 メールで応募の方は、応募者のお名前、住所、電話番号、所属地区、クラブ名を明記して、作品データ（J P E GまたはP D F）と一緒に下記までお送りください。
また手描きでの応募はA4サイズでお願いします（採用された作品データについては、その作品の原本を、作成ソフトのデータで提出していただきます）。

締め切り 2019年5月15日（水）必着

応募先 郵送の場合…… 〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町下土狩 346-1
(公財)米山梅吉記念館 バッジデザイン応募係
メールの場合…… y.kinenkan.koubo@gmail.com
件名を「米山梅吉記念館 バッジデザイン応募」としてください。

選考方法 米山梅吉記念館創立50周年記念実行委員会において審査・選考の上、グランプリ1点、準グランプリ2点を決定します。今回のグランプリ作品はピンバッジに使用しますが、これら3点は記念館の発行物、イベントなどに使用します。受賞者にはメール、または電話で直接連絡します。

表彰 受賞者3人は、9月14日（土）、三島・東レ研修センターでの創立50周年記念式典で表彰します。

- 注意事項**
- ・ ピンバッジは20mm × 20mmを目安に作成する予定です。
 - ・ 形は問いませんが、バッジ製作上の制約で複雑な外形は避けてください。
 - ・ 応募作品は未発表、オリジナルのものであること。
 - ・ 最終成果物は4色カラーで使用するので色番号指定はC M Y Kの配色を基本とします。ただしR G BでもD I Cによるものでも結構です。
 - ・ 応募作品に、著作権に関わる問題が生じた場合は、全て応募者個人の責任となります。
 - ・ 採用したデザインの著作権一切の権利は（公財）米山梅吉記念館に帰属します。
 - ・ 採用したデザインであっても、調整または補作する可能性があることをご了承の上で応募ください。
 - ・ 応募作品は返却しません。
 - ・ ご応募いただいた個人情報は、この応募事業に関する業務にのみ使用し、厳格に管理し第三者への提供はしません。

＜お問い合わせ＞ 公益財団法人米山梅吉記念館
メール y.kinenkan.koubo@gmail.com
ウェブサイト yoneyama-umekichi.jp

縁あってロータリーに触れた若者たち。彼らはいま、何を思い、どんなことに挑戦しているのでしょうか。

背中語れるような先輩に

インターアクター 正野 渚純^{すずみ}

中学時代はソフトテニス部で毎日外で活動していました。高校入学を機にインターアクトクラブに入部。先生の勧めもあり、1年生で生徒会選挙に立候補し、副文化部長に、2年生で文化部長に当選。今はインターアクトクラブ部長と文化部長の2足のわらじの生活です。

最初、先生から推薦され、「やらされている」感じで、正直あまり積極的ではありませんでした。頼まれた仕事も気持ち良く「はい」と言えませんでした。しかし、先輩たちは自分の進路のことも進めながら、より良い企画運営のために夜遅くまで活動していました。自分の意見を持ち、語り合っている姿に憧れ、私も受け身ではいけないと思うようになりました。

先生や先輩と打ち合わせを重ねる中で、自分の意見を認めてもらったときのうれしさ、成功したときの達成感。



いつの間にかそれが自信となり、生徒会執行部員であることに誇りを感じるようになりました。そして何より、笑顔で「はい、分かりました」「やりましょうか」と言った後の仕事の気持ち良さや効率

の良さは、次の仕事へのエネルギーとなっています。

先輩たちがそうであったように、後輩に背中語れるような先輩になりたいです。また、社会に出たときに、高校で身に付けたコミュニケーション力と責任感、行動力、心身の体力を武器にできるように、今の貴重な時間を大切に活動していきたいです。

山形県山形市出身。私立山本学園高等学校商業科ビジネスコース2年。同校インターアクトクラブ部長。生徒会文化部長。好きなことはテニス。

私の奉仕と社会貢献

ローテックス 長尾衣李子

現在、年金事務所に勤務しています。年金受給者やこれから年金をもらう人からの電話相談に応じたり、市町村役場からの照会に対応したりしています。また、受付でお客さまがどのような相談で訪れたのかを聞き取り、的確な窓口案内しています。



年金とは国が定めたセーフティーネットで、生活が困難な人々を金銭的に支える役目もあります。もちろん、財政的に受給者の全ての希望をかなえることはできませ

ん。私たちの仕事は、年金受給に関するアドバイスとともに、生活困難者の苦しみを和らげることも求められます。時代の変遷とともに年金制度も変化したため、全ての相談を一からげに処理することはできません。そのため、日々相談者を通して年金制度と社会が抱える問題点について考えさせられています。

私たちには税金を減らすことも、年金を増やして差し上げることもできませんが、話を聞いて寄り添うことはできます。生活に不安を抱える人に、精いっぱい対応できるように意識しながら、日々仕事をしています。

私は、ロータリーのプログラムで学んだ「奉仕の精神」で相談者に寄り添い、悩みに共感し、経験を積んでいます。私の年金の知識と奉仕の精神とを合わせて、生活に不安を抱える人たちの支えとなって社会に還元できるよう、努力していきます。

青森県弘前市出身。日本年金機構弘前年金事務所お客様相談室勤務。第2830地区2006-07年度青少年交換学生としてフランス・ボルドーに派遣。弘前RAC元会員。趣味は料理、手芸。

●皆さんの周りの若い人をご紹介します！ ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者（現役、学友どちらも可）を『友』編集部にご推薦ください。記入用紙は『友』ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロードできます。

広範囲に及ぶ友情

カナダとアメリカ・第 7040 地区パスポート R C

THE ROTARIAN 2 月号から

創立：2017 年
創立会員：27 人
現在会員：26 人

退会者を勧誘

クラブは、カナダのオンタリオ州、ヌナブト州、ケベック州と、アメリカのニューヨーク州という広い地域を所在地としています。パストガバナーによって創立された第 7040 地区パスポート・ロータリークラブ（R C）は、退会した会員を勧誘することで、会員を集めています。クラブはオンラインで例会を行います、地区のどのクラブの例会に出席しても自クラブの出席になります。会員の何人かは地区リーダーの役職に就いており、E クラブがロータリーの活動に積極的に関与していることを証明しています。

第 7040 地区のパストガバナー、アリアン・カリエールさんは、対面式の例会に毎週参加できない人のために、クラブを創りたいと考えていました。会員候補者を見つけるために、彼女は元会員を探しました。「ガバナーは、私たちが他のクラブの会員候補者を競い合うことを望んでいませんでしたし、私もそれに強く同意しました」と、彼女は言います。

「私は地区のデータベースを検索し、退会した会員を探しました。彼らに連絡するのは簡単でした。データベースには、約 1,200 人の退会者があり、私は、全員にメッセージを送りました」。その努力は、約 100 人の会員候補者を生み出しました。

「創立時には、元ロータリアンだった会員 20 人、そして 6 人の新会員がいました。他クラブで活動し、移籍した現役のロータリアンは私だけでした」と、カリエールさんは言います。クラブ創立の申請を急いで届けるために、アメリカとカナダの国境を越えて運転した 8 日後、彼女は国際ロータリーからクラブの承認を受けました。

会員はメイクアップとして、自分の都合がよいクラブの例会に出席。また、個々の奉仕活動もメイクアップとして数えます。奉仕に関しては、会員それぞれの関心に基いて行動します。「ある会員は冬になると温暖な地域へ移るのですが、フロリダで H A B I T A T（国連人間居住会議）でのボランティアに尽力しており、1 年の一定期間をその活動に費やしています」と、カリエールさんは言います。もう一人の会員はリトル・フリー・ライブラリーに興味を持ち、無償提供された本を公共の場所に設置しています。

CLUB INNOVATION :

クラブは、インターネットを通じて例会を行います。例会では、会員がそれぞれの奉仕活動の現状を報告します。奉仕活動以外に、会員は第 7040 地区内クラブが実施する地域の社会奉仕プロジェクトや親睦イベント、資金調達、例会に参加します。

会員は、お互いに奉仕活動の報告をし合うことで刺激を受けます。「会員のアイデアからたくさんエネルギーをもらって、例会の後にはパワフルな気分になります」と、カリエールさんは言います。

ロータリーに戻ってきた元ロータリアンの何人かは、地区の役割を担うよう求められました。クリス・コ克蘭さんは地

区広報委員長、ジャシンズ・ペールさんはハンブルグ国際大会参加推進委員。ペールさんは、過去 20 年で 6 つのクラブに在籍しました。彼女は E クラブで自分の居場所を見つけたと言います。「このパスポート R C は、他の一般的なクラブと変わりません」と、ペールさんは言います。ペールさんは、モントリオールのコミュニティー・カレッジで、第 2 外国語としての英語を教えています。「私は『あなたの本当の所属クラブは、どこですか？』と聞かれたことがあります。パスポート R C が私の本当の所属クラブです。私は、正式なロータリアンです。ただ、クラブの仲間と定期的に会わないだけです」

もし会員が、メイクアップに行った先のクラブで仲間ができれば、そのクラブに移っても構わないと、カリエールさんは言います。

「すでにそのようにした人がいます。その会員は言いました。『私はここにいた時間を本当に楽しみました。しかし、訪問したクラブの会員になりたいと思っていることに気づいたのです』と。移籍するのは簡単です」 —BRAD WEBBER



上から：クラブ会員は、奉仕と親睦のために集まる機会を見つけます。ジャシンズ・ペールさんは、小さな公立図書館を支援しています。

あなたのクラブはどのような革新的な
取り組みを図っていますか？

hensyu@rotary-no-tomo.jp までお知らせください。



今月は数独。ロータリーのことはよく分からない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。

さて、今回の答えは、ロータリーの何の数字になるでしょうか。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。

パズル制作／ニコリ

①まだ数字の入っていないマスに1から9までの数字のどれかを1つずつ入れましょう。

0（ゼロ）は使いません。

ルール

②タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（9つあります）のそれぞれに、1から9までの数字が1つずつ入るようにします。

		1			9			3
	6		2			8	1	
	2		5					
	5		6					
		3				9		
					1		5	
					6		2	
	1	8			2		7	
7			4			5		

問題

2つの二重枠のマスに入った数字を合計した数字をお答えください。

答



毎月10人に『ロータリーの友』
名前入り木製パズルをプレゼント!!



※パズルは3種類あります（種類はお選びいただけません）

◆パズル de ロータリー応募方法◆ 郵送での応募は郵便はがきに、①「2月号の答え」②名前 ③所属クラブ ④今月号で印象に残った記事をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階（一社）ロータリーの友事務所P係までお送りください。④に関する回答は、「声」欄（縦組みP32）に掲載させていただくことがあります。会員以外のご応募も大歓迎です。

WEB応募は下記のURL、または右の2次元バーコードから。
rotary-no-tomo.jp/puzzle.php



◆締め切り◆ 2019年3月10日（日）必着

●パズル de ロータリー（11月号）の答えと当選者は、横組みP41に掲載しています。

詰め碁

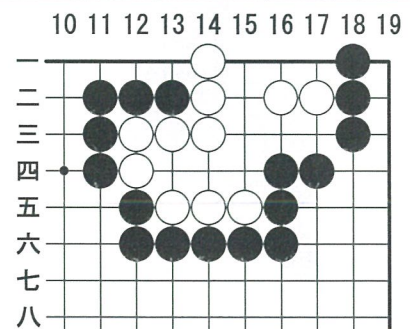


出題 日本棋院

問題 黒先・普通に狭める手では、生きられてしまいます。初手肝心。（3分で初段）

●詰め碁の解答は、P41に掲載しています。

（※詰め碁にはプレゼントはありません）



2020-22 年度理事ノミニーが発表される

国際ロータリー（R I）細則によると、12月1日までに事務総長が各ゾーンから選出された理事ノミニーの対抗候補者に関する情報を受理しなければ、R I会長が同日、理事指名委員会の決定を正式に発表することとなっています。

2018年12月1日現在、第2、9、17B、21B、25B、28、33ゾーンから選出された理事ノミニーの対抗候補者の氏名は事務総長に提出されました。よってバリー・ラシンR I会長は、2020-22年度にR I理事を務めるロータリアンを理事ノミニーとして宣言。第2ゾーンからは、辰野克彦氏（第2750地区 東京西RC）が2020-22年度理事ノミニーとして宣言されています。これらのロータリアンは2019年ハンブルグ国際大会で理事に選出されます。

事務総長は、フランスを含む第13Aゾーンの指名委員会による選出に対する対抗候補者の氏名を受理しました。第13Aゾーンのクラブは、12月31日～3月1日までの間に、電子投票方式で候補者を選出します。

ミャンマーの難民危機 難民を支える ロータリー平和フェロー



Illustration by Viktor Miller Gausa

2017年8月以来、ミャンマーのラカイン州での暴力を恐れ、100万人

近いイスラム教徒ロヒンギャ難民がバングラデシュのcock'sバザール地区へ避難しました。ここの難民キャンプではシェルター、医療、教育リソースの不足に加え、性暴力のリスクが高まり、特に女性や子どもが厳しい状況に直面しています。

サクン・ガジュレルさんは、イタリアと母国ネパールで国連機関に勤務し、その後、ロータリー平和フェローとなってアメリカ・デューク大学とノースカロライナ大学チャペルヒル校で国際開発政策を学びました。

フェローシップの一環として、ガジュレルさんは、cock'sバザールの難民キャンプで女性を支援する国連機関「UN Women」で、2018年の夏を過ごしました。

難民キャンプでの最大の課題は何ですか？

1年足らずの間に90万人近くの難民が国境を越え避難してきました。モンスーンの季節には事態が悪化します。竹の枠組みにタールを塗った防水布を張ったテントがありますが、大雨や小さな土砂崩れには耐えられません。大雨で毎週2,000～3,000のシェルターが崩壊しました。

もう一つの課題は、悪路のため、難民全員に支援を届けられないことです。難民の数が多いにも関わらず、効果的な支援が困難になっています。

支援する中で、伝統や文化的なことはどのように影響しますか？

男女を分けることが、イスラム教徒のロヒンギャ民族の中では一般的です。それは、パルダ（purdah）という、夫以外の男性の目に婦人を晒すことを防ぐ慣習と関係しています。女性と少女は家で家族と一緒にいて、一方、公の場にいるのは男性や少年であることが一般的です。

UN Womenは多目的女子センターを通じて、女性の行動促進とエンパワーメントを支援しています。女性や少女はこのセンターで、難民キャンプでどのようなサービスや機会が得られるかを知ることができます。多くの女

性に支援が行き渡るよう、cock'sバザールのセンターでは約20人のロヒンギャの女性が活動しています。彼女らは、ほかの女性たちから問題や課題を聞き出し、センターや、キャンプ職員へ知らせる役割を担っています。

最も必要な支援は何ですか？

最大のニーズの一つは教育です。cock'sバザールでは、教育を担当する提携団体が、2時間の授業を3つのシフトで提供しています。しかし、それでも十分ではありません。男性も女性も皆、新しいスキルを学びたいと願っています。

ロヒンギャ難民の危機は長期にわたる問題になると、国連は述べています。過去の歴史を振り返ると、難民危機が長引いた場合、難民が何十年もキャンプでの生活を余儀なくされるという傾向があります。一つの世代が教育を受ける機会、または生活を向上させる機会を得られずに終わるという事態を生まないよう、長期的な視点で問題解決することが必須です。 — Nikki Kallio

今後のR I 国際大会

2019年6月1～5日

ドイツ・ハンブルグ

（以下予定）

2020年6月6～10日

アメリカ・ハワイ州ホノルル

統計

全世界ロータリアン総数

1,224,445人

クラブ数 35,942 クラブ

地区数 538 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 218,730人

クラブ数 9,510 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 541,029人

クラブ数 23,523 クラブ

国と地域 150 以上

2018年12月10日現在

ロータリーの友
 Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



国際大会へのカウントダウン 公共交通機関で巡る ハンブルグ

安全で効率的な公共交通機関を使えば、ハンブルグ観光も楽々。6月1～5日に開催のロータリー国際大会に参加する人には、公共交通機関を使いたくなる理由がもう1つあります。なんと無料なのです。

大会登録者は、HVVの名で知られるハンブルグの公共交通機関が無料で利用できます（英語の説明はこちら hvv.de/en/about-us/overview-service-offer）。HVVロゴの入った国際大会バッジと裏面の有効期間を見せるだけで、バスや電車、さらにはフェリーにも乗ることができます。

4路線の地下鉄と28本の快速・普通列車が、路線バスと併せて連絡しています。また、港湾内とエルベ川にはフェリーが7ルート運航しています。市街地の主要な電車とバスの路線では、ドイツ語と英語でアナウンスされます。

エルベ川沿いのハーフェンシティとアルトナ間を走る111番バスなら、お金をかけずに観光名所を巡ることができます。エルプフィルハーモニーやランドングスブリュッケ棧橋、アルトナの魚市場、クラブとバーがひしめく有名な繁華街のレーパーバーンといった観光スポットを通ります。

—GUNDULAMIETHKE



2019年ハンブルグ国際大会の参加登録はこちら riconvention.org



ロータリー財団管理委員長からのメッセージ 2018-19年度ロータリー財団管理委員長 ロン D. バートン

毎日、毎秒、ロータリアンはロータリー財団を通じて世界でよいことをしています。地元でも、海外でも、プロジェクトを計画し、資金を調達し、プロジェクトを実施して完結させています。このことは、私たち全員が誇りに思っていることです。

私にとって、これはロータリーの会員しか得られない特典の一つです。どれくらい深く関わるかは自分次第。プロジェクトの立ち上げから完了まで関わることもできれば、いつでも途中から参加することもできます。しかし、それも全て皆さまのご寄付によってロータリー財団に資金が集まればこそその話です。

多くの会員にとって、補助金プロジェクトに関わるには地区補助金がかかるとも手早く、手近な方法です。なぜなら地区補助金では地元でプロジェクトを実施できるからです。地区補助金プロジェクトはロータリーの活動を示す好例となり、話題を呼び、受益者だけでなく入会候補者も巻き込み、地域社会に価値を生みだします。

一方、グローバル補助金では、6つの重点分野のうちの1つ、または複数の分野で、国際的なプロジェクトに参加することができます。プロジェクトの立案をする中で、地域社会で必要とされているものや、必要なリソース、そういったリソースをどうやって調達できるか、そしてロータリアン、パートナー、その他現場の人々とどうやって協力してプロジェクトを実施できるかということを見極めるために、調査を行います。ロータリアンが参加し、できるだけ多くの人々に恩恵をもたらす、プロジェクト完了後は地元の住民自らが維持でき、地域社会に長期的な効果があるプロジェクトになるように計画します。こういった手順が注意深く進められていると思うと安心です。

そして、こうして適切に資金管理が行われ、説明責任が保たれているため、私たちは時間や才能、そして貴重なものを与え続けることができるのです。なにしろ、私たちの財団ですから。世界に真の変化をもたらす財団のことを、私たちは誇りに思っています。

Ron D. Burton
財団管理委員長

ROTARY

お知らせ

新ロータリークラブ

札幌ライラック (2510・北海道)

スポンサー：札幌幌南 No.2408

2018年11月21日承認 会員数：21人

例会日：第1・3金 18：30

例会場：エルプラザ

事務所：〒060-0062 札幌市中央区南

2条西6-14 大友ビル4階E

会長：朴 炫珍 幹事：川端さなえ

東京臨海西 (2580・東京都)

スポンサー：東京臨海 No.2409

2018年12月13日承認 会員数：27人

例会日：第1・3金 12：30

例会場：東武ホテルレバント東京

事務所：〒134-0015 東京都江戸川区

西瑞江5-3-10

栗山自動車工業(株)内

会長：栗山義広 幹事：西野充英

新インターアクトクラブ

奈良女子大学附属中等教育学校

(2650・奈良県・奈良大宮)

結成：2018年10月8日結成

会員数：8人

事務所：〒630-8115 奈良市大宮町

6-3-7 中室ビル3階

奈良大宮RC気付

会長：鈴木陽之 幹事：妹尾里奈

ローターアクトクラブ終結

館山 (2790・館山)

終結：2018年9月5日

東京御苑 (2580・東京御苑)

終結：2018年7月31日

『友』電子版のご活用を！

www.rotary-no-tomo.jp

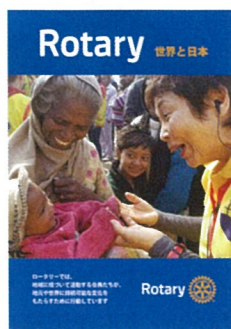
『友』電子版のご

利用はコチラ

今すぐアクセス！



広報誌 ROTARY 好評発売中！



一般の方向け広報誌

『ROTARY 世界と日本』(A5判) 『ROTARYあなたも新しい風に』(B5判)

1セット10冊

定価500円＋消費税(送料別)



会員候補者向け広報誌

1セット5冊

定価400円＋消費税(送料別)

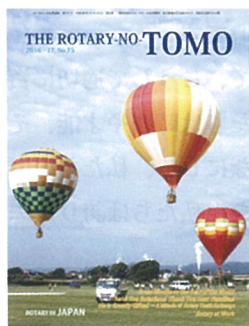
「広報活動を行う時のツールがほしい」というご要望にお応えし、ロータリーの公共イメージ向上のためにも、一般の方向けの広報誌『ROTARY 世界と日本』(A5判)を準備しています。

ロータリーの国際的な活動の紹介と、日本のロータリークラブの活動を写真を中心に、一般の方向けに解説し紹介しています。見本誌を『友』9月号と一緒に、クラブへお送りしています。ぜひ一度、ご覧ください。

広報誌『ROTARYあなたも新しい風に』(B5判)は、ロータリアンになったら、実際にどのような活動をするのか？ という視点で例会・出席をはじめ、職業奉仕などについて紹介しています。会員候補者に配布し、ご活用ください。こちらは、在庫がある限りの販売となっています。

いずれもご注文は、郵便・電話・Fax、そして、ロータリーの友ウェブサイト(www.rotary-no-tomo.jp)から受け付けています。

ご活用ください 英語版『ロータリーの友』



『THE ROTARY-NO-TOMO』は、日本のロータリアンの活動を海外の人たちに知ってもらうため、『ロータリーの友』から記事を選び、翻訳して転載したコンパクトな冊子です。『友』の英語版として発行しています。

海外のクラブ訪問時やメイクアップの際に、国際大会でのプレゼントに。また受け入れ青少年交換学生や、派遣青少年交換学生のホストファミリーに差し上げるなど、あらゆるシーンでご活用できます。在庫ある限りとなります。ご注文はロータリーの友事務所まで。お待ちしております。

◆ ロータリーの友事務所へのお問い合わせ

出版物のご注文、振込関係、事務所住所・『友』誌送付先の変更などは管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp へ、『友』誌の内容、投稿に関するお問い合わせなどは編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp へ、お願いいたします。

地区別クラブ数・会員数一覧表

(2018年11月末現在)

地区	R C 数	会員数	17年11月末 会員数
第2500地区	67	2,315	2,318
第2510地区	70	2,642	2,637
第2520地区	79	2,287	2,314
第2530地区	65	2,388	2,414
第2540地区	42	1,145	1,138
第2550地区	51	1,786	1,782
第2560地区	56	2,134	2,144
第2570地区	51	1,659	1,661
第2770地区	74	2,637	2,622
第2790地区	83	2,903	2,858
第2800地区	49	1,617	1,623
第2820地区	55	1,969	2,002
第2830地区	41	1,210	1,205
第2840地区	45	2,146	2,134
第2580地区	70	3,069	3,085
第2590地区	56	2,055	2,078
第2600地区	54	1,986	1,985
第2610地区	64	2,700	2,687
第2620地区	79	3,050	3,073
第2630地区	75	3,229	3,205
第2750地区	99	4,844	4,846
第2760地区	85	4,960	4,922
第2780地区	68	2,451	2,384
第2640地区	69	1,855	1,925
第2650地区	96	4,669	4,704
第2660地区	81	3,683	3,691
第2670地区	74	3,109	3,056
第2680地区	73	2,811	2,835
第2690地区	66	3,097	3,094
第2700地区	61	3,261	3,235
第2710地区	73	3,353	3,339
第2720地区	75	2,518	2,488
第2730地区	66	2,432	2,398
第2740地区	57	2,259	2,272
34地区合計	2,269	90,229	90,154

日本のロータリー

会員概数 89,962 人

クラブ数 2,260

(左の表中 34 地区合計から、第2750地区のP Bグループを引いた数です)

ガバナー月信より 2750 クラブ数・会員数は、P B グループ 9 R C 267 人 (北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ)を含みます。P 6「日本のロータリー」数は 34 地区合計から P B グループを引いた数。17 年 11 月末 P B グループ 9 R C 会員数 282 人。

地区会員数修正 本誌 1 月号横組み P37(10 月末)表中、2520: 2,284 人、34 地区合計会員数: 90,410 人、表外と P 6「日本のロータリー」最終行会員数 90,143 人。

ご案内 左記一覧表は、3つのゾーン順で色分けしてあります。表中の左端の色と、横組み P 40 奥付の日本ロータリー分布図の色を対照し、ご覧ください。

*友ウェブサイトの「ロータリー資料館」にデータ修正後の表を掲載しています。

ロータリーの友
Home Page www.rotary-no-tomo.jp

ロータリー必携！ 2019 - 20 年度版 ロータリー手帳 ご予約受付中



「ロータリー手帳」は、ロータリー活動に役立てていただけるよう、毎年ロータリー年度に合わせ、製作しています。

2019 - 20 年度版は、月間、週間、年間の予定表を設け、各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所・電話・Fax 番号・E メールアドレス、地区大会予定や、ロータリー関連事項を掲載しています。

付録の「ロータリー関連資料」には、ロータリーの基礎的な情報やロータリー用語など、ロータリー活動に役立つ情報を、掲載しています。

手帳の色はロータリーの第一基本色であるロイヤルブルーです。サイズは縦 17.4 c m、横 8.5 c m で、印刷用紙は F S C (Forest Stewardship Council: 森林管理協議会) 森林認証紙、インクも植物油と、環境に配慮したものを使用しています。

詳細は 2 月 1 日付で、ロータリークラブにお送りしたご案内状をご覧ください。ご確認のほど、よろしくお願い申し上げます。

定価 600 円 + 消費税 (送料別)

ご注文はクラブ事務局を通じ、ロータリーの友事務所までお願い申し上げます。

ご注文は、Fax、メール、電話、ロータリーの友ウェブサイトで、ご対応しています。在庫がある限りの受け付けとなりますので、お早めにお申し込みください。

ロータリーの友

3 月号主要記事予定

横組み 水と衛生月間 特集 安全できれいな水

特集 世界ロータリーアクト週間

縦組み 地球の明日を考える 水の S D G s

広島大学名誉教授 安藤忠男

クラブを訪ねて 西条 R C (広島県)



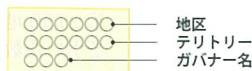
ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

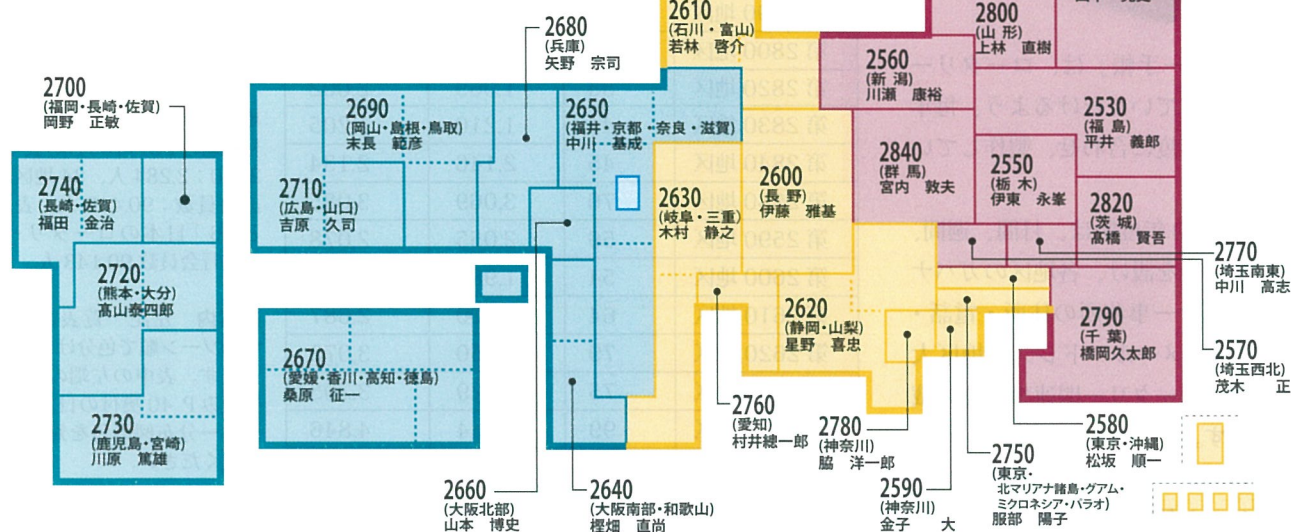
一般社団法人ロータリーの友事務所 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp 管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



ロータリーの友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第67巻 2月号

2019年1月31日印刷 2019年2月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

社員 石黒 慶一 (鶴岡西)
三木 明 (姫路)
松坂 順一 (東京葛飾東)
服部 陽子 (東京広尾)
脇 洋一郎 (茅ヶ崎湘南)
山本 博史 (大阪南)

理事会

代表理事 片山 主水 (名古屋東南)
理事 鈴木 宏 (宇都宮北)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
柳谷 悦磨 (能代)
田山 雅敏 (上野東)
柳澤 光秋 (高知東)
新本 博司 (那覇)
浅田 豊久 (東京六本木)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 昇治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
野崎 恭子
監事 小川 湧三 (川崎鷺沼)
宮嶋 康明 (新千葉)

職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 野崎 恭子
編集 稲川 やよい
黒野 積二
山名 愛
飯田亜由香
熊谷健太郎
管理 富澤 美子
半田 弥生
福元菜穂子
振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp
ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

「パズル de ロータリー」(11月号)の答え

11月号の答え「538」

💡 答えの「538」は、現在全世界にある地区の総数です。

そのうち日本には34地区があります。1つの都道府県で構成されている地区、複数で1つの地区を構成している地区、1つが複数に分かれている地区がほとんどですが、海外

6	4	1	7	3	8	2	9	5
5	⑧	7	2	4	9	1	6	3
3	2	9	1	5	6	8	7	4
9	5	6	8	7	4	3	1	2
8	1	2	5	9	3	6	4	7
7	3	4	6	2	1	5	8	9
4	6	5	3	8	7	9	2	1
2	7	8	9	1	⑤	4	3	6
1	9	③	4	6	2	7	5	8

には、第2750地区（東京・北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）のように国境を越えて構成されている地区も少なくありません。

大きな会員基盤を持つ地区は、クラブ数や所属会員数の少ない地区よりも効果的であるため、RI理事会は全ての地区に少なくとも75クラブ、2,700人の会員を擁する努力をするよう奨励しています。

応募総数 133人 正解者 129人

当選者（敬称略・順不同）／別紙壮一（東京世田谷RC）、井沢正生（南砺RC）、藤本誠（東京北RC）、原田正之（福岡若松RC）、中里公哉（福岡城西RC）、山田享司（豊橋RC）、渡辺誠（HYOGO Rotary Eクラブ）、都田修史（米子中央RC）、脇田誠（恵那RC）、島田哲（石岡87RC）

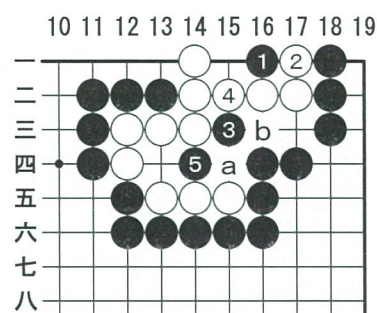
◆ P35 詰め碁の答え ◆

黒先 白死（16の一）

この問題に関するお問い合わせは、下記（公財）日本棋院認定係までお問い合わせください。
TEL：03-3288-8723
FAX：03-5211-8814

◆ 解説 ◆

正解は黒1のツケです。白2は黒3とコスミ、白4に黒5で白死です。白4でaの反撃には、黒4と出ます。白はbに入れないので白死です。また白2でaも黒b、白2、黒4で白死です。初手黒3は白a、黒1に白bで生きられます。
初手黒2は白1、黒3、白a、黒b、白4と生きられます。



内外よろず案内

第20回RI囲碁大会に参加しませんか

GPFR日本支部長 新藤 信之

ロータリー囲碁同好会（GPFR）は2000年3月に神戸でRI親睦団体として発足して以来、日本、韓国、台湾の順で囲碁国際大会を毎年春に開催しており、今回第20回大会を韓国・大邱市で迎えます。

会では、碁盤を通じて国際交流を深め、ロータリーの輪を広げる親睦活動として展開しています。2016年3月には米国支部（ハワイ）が誕生。2020年の国際大会がハワイで開催されることから、会場内で囲碁大会を企画、予定しています。

本大会は3クラス制で、初心者の方も歓迎です。



同伴のご家族には大邱市内観光をご用意。原則現地集合ですが、団体旅行も準備しています。

参加希望の方は所属クラブを通じ、地区・クラブ・氏名・段級位・連絡先としてFAX番号と携帯電話番号を明記のうえ、FAX（下記）にてお申し込みください。大会要領を返信いたします。

■開催概要

会期	2019年4月6日（土）7日（日）
会場	韓国・大邱市徳永歯科ビル7階 宴会場
登録料	18,000円（6日夜の歓迎晩餐会、7日の昼食、歓送会、お土産交換など含む）

■みどころ

- ・上級優勝者は1年間「ロータリー囲碁世界チャンピオン」の称号を名乗れます
- ・大会ルールは日本に準じる。コミ6目半。計時制。4局を予定
- ・韓国支部が割引でホテルを確保。団体旅行（成田、関空、福岡から釜山で合流）はGPFR会員の旅行会社が企画
- ・大会参加はメイクアップになります

◇お申し込み先 ロータリー囲碁同好会
FAX：03-3452-1652 Web：www.gopfr.org/
締め切り 2月28日（木）

内外よろず案内

ロータリアン展(絵画・写真) 出品者募集

第2590地区ロータリアンの 美術親睦活動グループ

横浜で行われるロータリアンによる絵画グループ展「ロータリアン展」へ出品しませんか。

今年で57回目となるこのロータリアン展は、第2590地区(神奈川・川崎・横浜)内ロータリアンの作品発表の場、交流・親睦の場として毎年開催しておりましたが、今回は地区の枠を超え、全国のロータリアン作品展にしようと考えています。



出品内容は、絵画(油彩・水彩・版画)写真など、日頃の趣味の発表の場として出品していただければと思います。皆さまの奮ってのご出品をお待ちしております。オープニングパーティーでは、地区音楽同好会のご協力によるサロンコンサート(弦楽四重奏)を予定しています。

■開催概要

会期	2019年4月19日(金)～24日(水)
会場	ギャラリー・パリ 神奈川県横浜市中区日本大通 14 KN 日本大通りビル 1F
出展数	F20 号基準で2～3点まで
出品料	2万円 小品(F4以下)の場合1万円(2点まで)

◇出品の詳細についての問い合わせ先

第2590地区ロータリアンの美術親睦活動グループ
E-mail: t@igaprint.co.jp
FAX: 045-353-0088 携帯: 080-3271-0011
五十嵐正 (横浜旭RC会員・グループ幹事)
締め切り 3月20日(水)

□表紙について

横組みの表紙 「幸せの足跡」

イラストレーター おかドド

冬の朝、美しい白銀の世界が広がっていたら、それは夜が平穏に過ぎていった証し。

その白銀の世界に刻まれるのは、元気に遊んだ子どもたちの足跡。聴こえてくるのは歓声と優しい笑い声であってほしいと思います。



縦組みの表紙 「雪遊び」

イラストレーター ますこひかり
この片手袋は誰が落としたの？



咲かせよう、まだないキレイを。

ウテナとは、花の^{がく}夢のこと。

花の美しさを支えるように、
すべての人の美しさを支えたいという
想いをこめて名付けました。

これからも、
ひとつひとつの化粧品に真心をこめて、
お客様に新しいキレイを
お届けしていきます。

株式会社 ウテナ

〒157-8567 東京都世田谷区南烏山1-10-22
お客様相談室 0120-305411 www.utenaco.jp



ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定

私の一冊 ★

会員おすすめの本(入手可能な市販書籍)を紹介。書籍名、作者名、出版社、発行年と推薦文(320字以内)。

声 ★★

『友』誌についての感想・意見を200字以内で紹介。対象記事名を明記。発行月翌月の10日締め切り。

友愛の広場 ★★

エッセーや、海外ロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付。

わがまちの味 ★★

わが町自慢の郷土料理、変わった例会の食事、個人的な思い出の味などを紹介。

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇

1か月に1人はがき1枚に3句(首)まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。選者の方のご都合もあり、メール投稿はお受けできません。

ロータリー・アット・ワーク写真編 ★★

ロータリークラブ、地区、インターアクト・ロータリーアクトクラブなどの奉仕活動を写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。活動後1カ月以内にご投稿ください。

ロータリー・アット・ワーク文章編 ★★

内容は写真編と同じ。600字以内の原稿と関連写真を。

内外よろず案内

会員間の趣味の交換、催し物の案内など。200字以内。

パズル de ロータリー ★★

3種類のパズル(クロスワード、数独、シークワーズ)を毎月順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは発行月翌月の10日。

★…友ウェブサイトから記入用紙をダウンロード可

★★…友ウェブサイトの投稿フォームから投稿可

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION ★

ロータリーのプログラムに参加経験のある10～30代までの若い人(現役・学友)を紹介。推薦対象者(インターアクト、ローターアクト、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど)について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼。

『クラブ週報』『クラブ会報』

クラブの『週報』『会報』をご送付ください。「卓話の泉」に掲載するほか、クラブ活動の参考としてご提供をお願いします。メール配信のクラブは、メーリングリストに『友』編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp を加えてください。

送り先

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

Eメール hensyu@rotary-no-tomo.jp

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！

ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp



NEW GENERATION

皆さんの周りの若い人をご紹介ください！

横組み「NEW GENERATION」のコーナーでは、ロータリーのプログラムに参加したことのある10～30代までの若者を紹介しています。現役、学友問いません。身近にいるロータリーに関わる若者を『友』編集部にご推薦ください。特にインターアクトの推薦をお待ちしています。ロータリー学友だけでなく、クラブや地区独自の奨学生の推薦も可能です。推薦者の記入用紙は友ウェブサイト www.rotary-no-tomo.jp からダウンロード可。編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp へお寄せください。



募集中！

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、(一社)ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載の場合があります。

ハンブルグ大会参加旅行 17コースのご案内【簡易版】

大会開催地:ドイツ・ハンブルグ(ハンブルグ・メッセ&コンgres)——大会期間:2019年6月1日(土)~6月5日(水)——

※コースのより詳しい行程につきましては弊社主催・ハンブルグ大会参加旅行パンフレットをご請求ください。

A 日本航空(JAL)で行く 大会開会式出席の旅 5日間
[成田⇄ヘルシンキ区間は、JAL便利用]
6/1(土) ▶ 6/5(水) ●旅行代金 390,000円
東京・成田→(ヘルシンキ)→ハンブルグ③→(ヘルシンキ) [機中泊]→東京・成田

A エミレーツ航空で行く 大会地ハンブルグ 6日間
(ドバイ乗継便利用)
5/31(金) ▶ 6/5(水) ●旅行代金 293,000円
東京・羽田(深夜発)→(ドバイ)→ハンブルグ③→(ドバイ) [機中泊]→東京・成田

B 日本航空(JAL)で行く 大会地ハンブルグ滞在 7日間
[成田⇄ヘルシンキ区間は、JAL便利用] [ラグジュアリーホテル利用:限定10室!]
6/1(土) ▶ 6/7(金) ●旅行代金 557,000円
東京・成田→(ヘルシンキ)→ハンブルグ⑤→(ヘルシンキ) [機中泊]→東京・成田

C 大会参加と ルフトハンザドイツ航空で行く
美しい中世の街々を巡る南ドイツの旅 9日間
6/1(土) ▶ 6/9(日) ●旅行代金 648,000円
東京・羽田→(ドイツ内都市)→ハンブルグ③→ミュンヘン①→フュッセン①→ローテンブルク①→フランクフルト①→[機中泊]《直》→東京・羽田

D 大会参加と ドイツ東部を訪ねる 6日間
(世界遺産リュベック・ポツダム・ベルリン)
6/1(土) ▶ 6/6(木) ●旅行代金 450,000円
東京→(欧州内都市)→ハンブルグ②→ベルリン②→(欧州内都市) [機中泊]→東京

E 大会参加と オーストリア航空で行く
オーストリア世界遺産満喫 8日間
6/1(土) ▶ 6/8(土) ●旅行代金 588,000円
東京・成田→(ウィーン)→ハンブルグ③→ウィーン→ザルツブルグ②→ウィーン①→[機中泊]《直》→東京・成田

F 大会参加と アルプス3大名峰とスイス大自然 10日間
5/27(月) ▶ 6/5(水) ●旅行代金 698,000円
東京→(欧州内都市)→ジュネーブ→シャモニー①→ツェルマット②→グリンデルワルト②→チューリッヒ→ハンブルグ③→(欧州内都市) [機中泊]→東京

G 大会参加と 全日空(ANA)で行く
イタリアハイライト(ミラノ・ベネチア・フィレンツェ・ローマ) 10日間
5/27(月) ▶ 6/5(水) ●旅行代金 695,000円
東京・成田→(ブリュッセル)→ミラノ①→ベネチア①→フィレンツェ②→ローマ①→(欧州内都市)→ハンブルグ③→(フランクフルト) [機中泊]→東京・羽田

H 大会参加と ブリティッシュエアウェイズで行く
英国・湖水地方に泊まる旅 11日間
5/26(日) ▶ 6/5(水) ●旅行代金 725,000円
東京・羽田→(ロンドン)→エジンバラ①→湖水地方②→コッツウォルズ地方①→ロンドン②→ハンブルグ③→(ロンドン) [機中泊]→東京・成田

※上記の旅行代金の他に日本国内の空港施設使用料、燃油サーチャージ、現地空港諸税が別途必要となります。
※ビジネスクラス利用の場合は、別途追加代金が発生致しますので、ご希望の場合はお問い合わせください。

大会開会式は、6月2日(日)に
ハンブルグ・メッセで開催されます
大会地では、ハンブルグ市内のホテルに宿泊
旅行代金(お1人様/エコノミークラス成田又は羽田発着・2名1室利用)

○内の数字は宿泊数 ()内は経由地 <直>は、直行便利用

I 大会参加と KLMオランダ航空で行く
オランダ・ベルギーの旅 9日間
6/1(土) ▶ 6/9(日) ●旅行代金 624,000円
東京・成田→(アムステルダム)→ハンブルグ③→ブリュッセル→ブルーージュ②→アムステルダム②→[機中泊]《直》→東京・成田

J 大会参加と エールフランス航空で行く
フランスワインの里 探訪(アルザス・シャンパーニュ地方) 10日間
6/1(土) ▶ 6/10(月) ●旅行代金 650,000円
東京・羽田→(パリ)→ハンブルグ③→(欧州内都市)→ストラスブール②→ランス①→パリ②→[機中泊]《直》→東京・羽田

K 大会参加と スペインの旅 10日間 **催行中止**
(マドリッド・グラナダ・バルセロナ)
5/29(水) ▶ 6/7(金) ●旅行代金 767,000円
東京→(欧州内都市)→マドリッド②→グラナダ①→(欧州内都市)→ハンブルグ③→バルセロナ②→(マドリッド) [機中泊]→東京

L 大会参加と 北スペイン バスク地方美食の旅 8日間
6/1(土) ▶ 6/8(土) ●旅行代金 598,000円
東京→(欧州内都市)→ハンブルグ③→(欧州内都市)→ビルバオ→サンセバスチャン①→ビルバオ②→(欧州内都市) [機中泊]→東京

M 大会参加と フィンランド航空で行く
北欧3カ国と世界遺産・フィヨルドの旅 10日間
5/27(月) ▶ 6/5(水) ●旅行代金 698,000円
東京・成田→(ヘルシンキ)→ベルゲン②→ストックホルム①→(船中泊①)→ヘルシンキ①→ハンブルグ③→(ヘルシンキ) [機中泊]→東京・成田

N 大会参加と 珠玉の中欧ハイライト3カ国周遊 10日間
6/1(土) ▶ 6/10(月) ●旅行代金 677,000円
東京→(欧州内都市)→ハンブルグ③→プラハ①→チェスキー・クルムロフ①→ウィーン①→ブダペスト②→(欧州内都市) [機中泊]→東京

O 大会参加と フィンランド航空で行く
バルト3国 世界遺産を巡る旅 9日間
5/28(火) ▶ 6/5(水) ●旅行代金 569,000円
東京・成田→(ヘルシンキ)→ヴァリニウス②→リガ①→タリン①→(ヘルシンキ)→ハンブルグ③→(ヘルシンキ) [機中泊]→東京・成田

P 大会参加と ターキッシュエアラインズで行く
スロベニア・クロアチア 11日間
5/31(金) ▶ 6/10(月) ●旅行代金 698,000円
東京・成田→[機中泊] (イスタンブール)→ハンブルグ②→リュブリアナ②→ザグレブ①→プリトビチェ①→ドブロヴニク②→コトル→ボドゴリツァ→(イスタンブール) [機中泊]→東京・成田

※この旅程は、2018年9月の最新情報を基に作成しておりますが、今後交通機関等の都合により変更される場合があります。
※お1人様1室ご利用の場合は、1部屋追加代金が必要となります。
※最少催行人数は、コースによって10名様又は15名様
※添乗員:全コース同行します。

お問合わせ・お申込みは
旅行企画・実施

ボンド保証会員

旅行業公正取引
協議会 会員

10400101041


東日観光株式会社 (09:00~17:30)

観光庁長官登録旅行業第270号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

 総合旅行業務取扱管理者:大谷俊之 〒104-0045 東京都中央区築地4-7-5築地KYビル4階
TEL 03-5148-1730 FAX 03-5148-1827

★ クラブ単位等で親睦を兼ねた特別コースの企画見積りも承っております。何なりとお申しつけください ★ 国際ロータリー年次大会参加旅行は最も経験豊かな当社にご用命ください。

担当: ロータリー室 大山、上藤、曾我、阿部 Eメール: rot@tonichi.co.jp

0120-444-654

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う支店での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があればご遠慮なく上記の取扱管理者にお尋ねください。

声

11月号の

感想

『友』を読んで、「この原稿を書いた人にエールを送りたい!」「感動した」「知らなかった」などの感想、『友』そのものに関するご意見などを紹介します。

【対象記事】

特集・世界でよいことをしよう◇ロータリー学友・林健太郎氏の『四つのテスト』に照らした平和の構築を(横P 14~15)

【感想】ロータリアンが株主となつて協力し、その配当は「行動規範を常に考え続けるロータリアンとしての誇り」とありました。実に素晴らしい配当ではないでしょうか。

福岡西RC 各務 政明

【対象記事】

ボリオ撲滅までのガイド(横P 18~27)

【感想】ボリオ撲滅のための詳しい内容がイラストとともに紹介されていました。ボリオが、感染した人の排泄物で汚染された飲用水や食品などを通して広まる腸内ウイルスであると、初めて知りました。

和歌山アゼリアRC 後和 信英

【対象記事】

ボリオ撲滅までのガイド(横P 18~27)

【感想】ボリオに関する初歩的な知識から、経口から不活化ワクチンに移行する経過など詳細な知識を得ました。

静岡西RC 袴田 文治

【対象記事】

バスルdeロータリー(横P 36)

【感想】数年前にリハビリ施設で数独を覚えてからハマっていて、『友』誌に掲載されるのを毎回楽しみにしています。

大東RC 大川進一郎

【対象記事】

スピーチ◇児童養護施設 大村子供の家副施設長・松本幸治氏の「児童虐待の実情」(縦P 4~8)

【感想】印象に残ったこの記事の中でも、特にカウンセラーが患者へのアドバイスをタブー視していることを初めて知りました。また、患者の自己発見・エンパワメントを促すことがカウンセラーの役割と知り、驚きました。いつも編集、お疲れさまです! 三条南RC 木村 譲

【対象記事】

クラブを訪ねて◇第2580地区・浦添RC(縦P 9~12)

【感想】女性会長を中心に多士済々の会員。華やかな雰囲気でも活動しているのは素晴らしいと思いました。沖縄を象徴する企業に携わる方も多く、今後の活躍を期待しています。

福岡城西RC 中里 公哉

【対象記事】

友愛の広場◇杉戸RC・栗原偉憲氏の「15回目の夏、富士登山 そしてご来光」(縦P 19)

【感想】昨年初めて登山の計画をしていたところ、直前に体調を崩し、やむなく断念。記事を読んで、またチャレンジする気になりました。

福山南RC 本瓦 誠

【対象記事】

ロータリーアットワーク(文章編)◇あわじ中央RCの「外貨コイン募金」(縦P 28~29)

【感想】私たちロータリーの募金は、ともすれば金額を集めればよい、寄付をすればいいとの考えに陥りがちですが、あわじ中央RCの家族と共に歩む活動に感服するばかりです。

南砺RC 水口 秀治

【対象記事】

友愛の広場◇戸田西RC・伊藤公仁氏の「Be The Inspiration」(縦P 16)

【感想】今年度の国際ロータリーのテーマ「インスピレーションになろう」を実行するに当たり、どのようにしたらいいか理解できませんでしたが、インスピレーションの語源をひもといた説明から十分に理解することができ、納得しました。

京都洛南RC 若山 俊一

【対象記事】

ロータリー柳壇(縦P 22~23)

【感想】作品になっているのか分からないまま、初めての投句で、初めて載せていただきました。そして、『友』誌75冊分の川柳を全て読んでみました。そこで一句

・75冊友誌の川柳全部読む
・180人1500句を読みくらべ
・熱中し大作読める時間かけ
日本ロータリーEクラブ2650

西川 政美

●本文200字以内。本文とは別に、対象記事名(例:〇月号「友愛の広場」、〇〇さんの記事)とお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。詳細は投稿規定または『友』ウェブサイトでお名前、クラブ名、連絡先を付記しお送りください。



感謝状を受け取る鶴藤会長(右)

地域の医療センターに 車椅子を寄付

掛川グリーンロータリークラブ
第2620地区・静岡県

2013年5月、掛川市と袋井市による広域連携で「中東遠総合医療センター」が開設されたのを受け、当クラブでは14年8月、同センターにベンチ型の椅子4脚と傘立て2式を寄贈。その後も支援を続けています。

このたび、何か必要なものはないかと尋ねたところ、車椅子が老朽化し安全面で心配とのことでした。

そこで、先方の希望した標準タイプの車椅子10台、ビッグサイズの車椅子1台とシルバーカー5台を寄贈し、大変喜ばれました。

9月26日の寄贈式には大勢の病院関係者が出席し、病院長からは感謝の言葉をいただき、鶴藤明会長がクラブを代表して感謝状を受け取りました。

クラブでは今後も、地域社会に貢献する活動をしていきたいと思っています。

汐川干潟の清掃

豊橋北ロータリークラブ
第2760地区・愛知県

当クラブは11月4日、地元の530運動環境協議会、愛知県産業廃棄物協会東三河支部の3団体で連携し、総勢約300人が参加して、汐川干潟の清掃を行いました。

ロータリーの関係者からは当クラブ会員18人をはじめ、会員家族、会員企業の社員、東三河分区分の尾原脩ガバナール補佐、田原RC、新城RC、豊橋ゴルフデンRC、豊橋ロータリーアクトクラブから総勢67人が参加。3団体以外にも、汐川干潟を守る会や市立章南中学校の生徒の応援を得ました。

当日は今にも雨が降りそうな天気でしたが、清掃中は降ることなく、無事終了しました。清掃後の干潟は見違えるほどで、集めたごみは2tに及び、流れ着いた船から冷蔵庫、ビニールバンプ、缶、ビン、ペットボトル、ビニール袋など多くの物を回収しました。



汐川干潟を清掃する参加者たち

昨今、マイクロプラスチックの汚染が魚などに広がっています。人間が作りだした物が地球を汚し続けていることを、もっと真剣に受け止める必要があるのではないのでしょうか。

サッカーの国際試合の後、日本のサポーターたちがごみを拾い集める行動が報道されました。日本人のモラルは捨てたものではないと思う反面、地域に目を向けると、繁華街でのたばこのポイ捨てや、コンビニで購入されたと思われる飲食物の残骸が落ちています。大変嘆かわしいことです。

今回のような清掃活動を通じ、ロータリー自身とその家族、会社の従業員、地域の住民一人一人に、職業奉仕の発想で「ごみを捨てない人づくり」や「自分のごみは自分で持ち帰りましょう」の合言葉を徹底することがで

ければ、日本は本当にきれいな国になるのではないのでしょうか。
(桒村昇・記)

Annotation

ロータリー・リーダーシップ研究会
(Rotary Leadership Institute)

1992年にアメリカ・ニューヨーク州(第7510地区)で、デビット・リンネット元RI理事の提案で始められた研究会です。会員の知識を啓発し、将来の指導者養成を目的としています。

ロータリー学友 (Rotary alumni)

主なものとして、インターアクト、ロータリーアクト、ロータリー青少年交換、新世代交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー平和フェローシップ、ロータリー奨学金(グローバル補助金または地区補助金)、職業研修チーム(VTT)、国際親善奨学金、大学教育のための補助金、米山記念奨学金などのプログラムに参加した経験のある人を指します。

ロータリーアクトクラブ

(Rotaract Club)

ロータリークラブが提唱する、18〜30歳の大学生および若い成人のためのクラブです。リーダーシップや職業スキルを磨き、ロータリアンなど地元のリダーと交わり、ボランティア活動をします。ロータリークラブにも入会でき、二重会員身分となることができます。

属クラブを考慮した編成と担当を決め、討議方法や内容を相談しています。DLは予備学習を余儀なくされ、そのことが自身のリーダーシップを研さんする機会となり、ロータリアンとしての成長を促してくれそうです。

受講者の会員歴、知識は異なりますが、話し合うことでお互いの不足した部分を補うことができます。そして、一番の効能はクラブの垣根を越えた知己を得られることではないでしょうか。一日をかけた研修ではロータリーの魅力を感じ出させてくれます。ロータリーに対する活力をみなぎらせ、明日への希望を感じることができたからでしょうか。受講後は皆さん楽しそうに、明るい顔で帰っていきます。

学友参加推進週間に秋のエクスカーシオン実施

ロータリーフェローズ2650

第2650地区

10月7日を含む1週間は、R^{*}が指定した特別週間の一つで、ロータリー学友が地元のロータリークラブと活動し交流を深めることを強調する「ロータリー学友参加推進週間」です。今年度は10月1〜7日。この特別週間にちなんで、当地区学友会（通称・ロータリーフェローズ2650）は7日に日



唐招提寺で解説を受ける参加者

帰りのエクスカーシオンを実施し、秋の奈良を散策しました。

ウェブ上で何度も案内したこともあって、今回は学友会員に加え、ロータリーアクターや米山奨学生、青少年交換学生、ロータリアンの計30人の参加を得ました。JR京都駅からオープントップバス「スカイバス京都」で奈良へ。春日大社で祈禱を受け、東大寺の大仏様に参拝、唐招提寺では解説を受けながらの拝観と、世界遺産の三社寺を巡りました。

昼食には打刃物の製造販売を行う「菊一文珠四郎包永」本店のレストランで、うどんのルーツとも言われる「饅頭うどん」をいただきました。奈良RC、奈良大宮RCの皆さんのおかげで、貴重な体験をすることができました。青少年交換で帰国したばかりの大学

生から音楽家として活躍する財団学友まで、さまざまなロータリーのプログラムを修了した者が集い、プログラムの垣根を超えた新しい友情が生まれました。また、ロータリー学友とロータリークラブとのつながりを再び強化する機会にもなりました。

堀江貴文氏講演会

広尾ロータリークラブ

第2500地区・北海道

当クラブは9月24日、広尾町児童福祉会館で「堀江貴文氏講演会」を開催。一般公開としたところ、325人の来場者がありました。

宇宙観測用の小型ロケット「MOMO」を開発中のベンチャー企業「インターステラテクノロジズ株式会社（IST）」は、当クラブがある広尾町の隣町にあります。広尾町の地域活性化を願うクラブとして、内外での注目度も高く、隣町の住民として勉強してみたいの思いから、ISTに卓話を依頼しました。

当初は広報担当者を想定していましたが、話題のロケット開発を広く町民に知ってもらえるよい機会であるとして、ISTファウンダー（出資者）の堀江氏が来てくれることになりました。堀江氏は高度1000メートルを目指し



ロケット開発に関連して堀江氏が講演

て、2017年、18年と2度打ち上げた「MOMO」について、「広尾町の皆さまにもお世話になっている」と協力に感謝。初の打ち上げ成功から10年で従業員1万人規模の会社に成長したアメリカのベンチャー企業「スペースX」を引き合いに、「ISTもそうなる可能性は高い。次のロケット成功が条件だが、必ず成功させる」と話し、打ち上げに成功すれば部品加工や建設、宿泊など「周辺自治体に関連産業が立地する」と強調しました。

また、堀江氏は和牛のブランドینگなど、その他の事業に取り組んでいることにも触れ「広尾町内にはシヤモなどの資源が数多い。ロケットだけではなく農業、漁業などの分野でも面白いことができる」と、当地の可能性を示唆してくれました。

今回は地区補助金を活用し、被災地復興支援活動を行いました。

東日本大震災からすでに7年以上が過ぎ、越谷市民に復興途中の東北を忘れないでほしいと、オープンングパレードでは復興支援を訴えるのぼりを持って参加しました。乗車体験をした子どもたちには被災地のお菓子のつかみどりも。友好クラブの岩手県・宮古東RCにちなんで、宮古名物のいかせんべいの他、宮城県石巻市のわかめスナック、福島県のはとむぎせんべい。たくさんつかんで喜ぶ子、控えめに1個しか取らない子（もちろん追加でブレゼント）もありました。

乗車後は、東北復興支援とロータリーのロゴを入れた風船をブレゼント。会員が皆で朝から1個ずつ膨らませて、持ち手を付けました。どの色がいいかな？ 子どもたちの笑顔はもとより、配布する会員たちにそれ以上の笑顔が見られました。

絵画とワインと ピアノを楽しむ会

大阪ロータリークラブ
第2660地区・大阪府

紅葉に彩られる秋、関西経済同友会が「なにわの企業が集めた絵画の物語」展を主催され、当クラブも協賛。会期

中の昨年10月12日、私たちもマリー・ローランサンや黒田清輝などの名画を身近に楽しみました。絵画展を楽しんだ後、福沢諭吉生誕の地・大阪大学医学部跡地の中之島で、川面に映る月の光とワインを楽しむ、ドビュッシーやショパン作品のピアノ演奏を聴きながら、秋の夜を満喫しました。

中之島には大阪市立東洋陶磁美術館、国立国際美術館、中之島香雪美術館などに加え、2021年には大阪中之島美術館が開館予定で、多くの芸術が集まりだしています。大阪の文化は食文化！という自負と評判はありますが、芸術は？ というのが世評でしょう。しかし、海外からの観光客が増え、さらには大阪万博の開催も決まり、大阪を国際都市として盛り上げようという機運が高まっています。



「本物」の美術に触れ、楽しむ子どもたち

昨年3月に当クラブがホストを務めた地区IM6組のシンポジウムでは、基調講演を兵庫県立美術館の養豊館長にお願いし、「都市文化におけるミュージアムの役割」についての話を伺いました。ここでは美術館ができたことで、街の様相が変わった国内外の事例が紹介され、「私どもの中之島の街も」と意を強くしました。

また、子どもたちに本物の美術や音楽に接する体験をさせ、日本や世界の文化・芸術を身をもって知らせることが大切と説かれていました。前述の同友会でも、会期中に市内の児童725人を招待し、絵画の楽しみ方を知ってもらうという試みをされました。

商人の街、食の街がいつの日か人々に愛される「彩のある街」になるよう、私たちロータリーも良き協力者として頑張りたいと実感しました。

（奥田吾朗・記）

※兵庫県立美術館館長・養豊氏の基調講演は2019年7月号の縦組み「スピーチ」欄に掲載予定です。

R L I は楽しい！

第2590地区
神奈川県

当地区ではロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）を開催してい

ます。RLIはパート1～3に分かれ、全てを受講すると修了となります。当地区ではパートごとに修了証を、全パート修了者には記念のバッジを呈呈しています。今年度で3年目となり、9月9日、10月14日、11月25日に開催。参加者も増え、地区内での認知度の高まりを実感しています。

今年度の受講者は計約60人。受講理由としては①研修の機会を切望する会員が潜在的にいた、②RLI修了者が有効性を発信してくれた、③デイスカッションリーダー（DL）の経験値が高まり、受講者から高評価を得られるようになった、④新たな友人づくりの場となってきた、が考えられます。

当地区では、各パート開催の約1週間前に、DL全員で入念な打ち合わせを行っています。受講者の会員歴・所



満足度も高く、好評のRLI



イベント会場で募金の呼び掛け

観光面でも魅力にあふれています。刃物の名店が全長1000mの本町通りに集結する伝統の祭り「刃物まつり」はその代表といえるイベントで、昨年は10月6〜7日に第51回刃物まつりが開催されました。

その会場の中心で、関ロータリークラブ（RC）と関中央RCが協同で、ポリオ撲滅チャリティー募金を行いました。2日間での募金額は15万6055円。ポリオ撲滅まであと少し。全世界からポリオが撲滅されたと認定されるまで、さまざまな活動のための資金が必要です。ポリオのない世界を実現するために、ロータリーは活動を続けます。

さらに10月24日の世界ポリオデーにちなんで、Rも協力している映画「プレスしあわせの呼吸」の上映を地域

の映画館に働きかけたところ、11月16〜29日の2週間、特別上映されることになりました。ポリオに関する知識を広め、撲滅に向けた活動を理解してもらう場になりたいと思います。また、関RCでは上映初日の午後7時からの回を貸し切りとし、上映例会を開催しました。

創立30周年記念 映画「プレスしあわせの呼吸」鑑賞会

熊本グリーンロータリークラブ
第2720地区・熊本県

創立30周年記念事業の一つとして、『ロータリーの友』にも紹介された映画「プレスしあわせの呼吸」の鑑賞会を10月16日に開催。一般から希望者を募り、熊本市内の映画館のスクリーンを借りて上映しました。

9月初旬に地元タウン誌で告知。その後、地元紙にも記事として告知したところ、昼と夜の2回の上映で、定員を上回る356人の応募があり、各140人（計280人）をクラブで抽選。当選者に入場券となるはがきを送りました。また、R日本事務局から大中小の映画告知ポスター、参加者に配布する映画チラシの協力を得ることができました。

当日は、ほぼ満席（10〜86歳の男女



ロータリーの周知にも貢献した映画鑑賞会

計263人）となり、入場者にはロータリーの友事務所発行の小冊子『ROTARY 世界と日本』などを配布。昼、夜共に冒頭で永田壮一前ガバナーがロータリーの取り組み、ポリオ撲滅の活動と現況の話をし、その後、上映しました。

映画のオープニングには、Rと「END POLIO NOW」のクレジット。ポリオを患った主人公、その妻、家族、友人たちとの絆を描いた力作に、多くの人が感動していました。

上映後、来場者からのお礼の言葉をたくさんいただきました。この鑑賞会を通して、これまでロータリーのポリオ撲滅活動への取り組みを知らなかった人たちを含め、今まで以上にロータリーへの認識を新たにしてくれたことも大きな成果であったと思います。

地区補助金活用で 東北復興支援をPR

越谷南ロータリークラブ
第2770地区・埼玉県

10月28日、埼玉県越谷市役所周辺に、毎年約20万人以上の人々が訪れるという市民祭り、第44回越谷市民まつりに参加しました。華やかなオープニングパレード（交通安全パレード）や盛りだくさんのアトラクション、ステージイベント、模擬店の出店などが行われる祭りです。

当クラブも社会奉仕活動の一環として、毎年、子ども向けのミニSL・ミニ新幹線乗車体験を行っています。例年1300人以上の親子連れに乗り合わせていただくこの人気イベントに加え、



今回も人気を集めたミニ新幹線とミニSL

ROTARY 文章編 AT WORK

ロータリークラブと地区の活動を紹介、600字以内。字数を超える場合など、編集させていただきます。関連写真があれば添付してください。

ラグビーの聖地・花園へ モニュメント寄贈

東大阪ロータリークラブ
第2660地区・大阪府

当クラブでは2019年に開催されるラグビーワールドカップ日本大会を前に、高校生ラグビーの聖地、東大阪市花園ラグビー場にラグビーボール形のモニュメントを寄贈。10月14日、会員と東大阪市長をはじめ市職員、製作関係者ら約40人が参加し、除幕式を開きました。

ワールドカップでは花園ラグビー場で4試合が予定されています。同施設は1929（昭和4）年に日本初のラグビー専用球場として開設されましたが、世界大会の開催に向けて大規模な改修工事が行われました。それを受け、当クラブでは2017年、創立60周年



モニュメントの完成を祝って

記念国内事業の一環で、東大阪市の協力を得て、花園内に増設されたメインロビーに、新たな象徴としてモニュメントを設置する計画に着手しました。

完成したモニュメントは幅1.5メートル、高さ2.5メートルで、正面玄関入場口からすぐの所に設置されました。ラグビーと盛んなモノづくりの融合を表現し、生駒石をラグビーボール型のスクリーンが力強く貫き、そびえ立つ様子を示しています。輝きを放つ楕円形のスクリーンには、ラグビーの試合後、敵味方を問わず手を取り合うノーサイド精神のように、個々をたたえ、豊かな想像力を育んでほしいとの願いを込めています。

製作にあたって市内在住のデザイナー、企業の協力を得ました。同市の

技術力の高さを感じられる作品です。機会があれば、試合を楽しむ前にモニュメントをご覧いただき、ラグビーのまち、モノづくりのまちを体感していただきたいと思います。

世界ポリオデーに際して

金沢香林坊ロータリークラブ
第2610地区・石川県

10月24日の世界ポリオデーに際して、同月22日の例会の前後で、わがクラブの会員を対象にした、ポリオ撲滅まで「あと少し」のポーズでの写真撮影会、さらに国際ロータリー（R）のウェブ上で行う「マイロータリー」の登録相談会を、ロータリー財団委員会と広報委員会の合同行事として実施



ポリオ撲滅まで「あと少し」のポーズで撮影

しました。

「END POLIO NOW」のぼりを背景に、会長、幹事、バスターガバナーはじめ、多くの会員がビル・ゲイツ氏さながらのポーズで撮影、はたまた仲良しコンビで撮影など、多種多様な「あと少し」の写真が撮れました。当日は計43人が参加。各自のSNS（会員制交流サイト）や、クラブのホームページにアップし、世界ポリオデーと、ロータリーがポリオ撲滅に携わっていることをPRしました。SNSの使い方がよく分からない会員には、広報委員会がアドバイスしました。

対外的なPRもさることながら、クラブ内でのポリオ撲滅、マイロータリー登録の周知を図るよい機会となりました。今回は全員そろっての撮影とはせず、個々の小さな力を大きく広げ、力に変えていくという趣旨での取り組みとしました。

関市の中心で ポリオ撲滅を叫ぶ！

関ロータリークラブ
関中央ロータリークラブ
第2630地区・岐阜県

関市は700有余年の伝統を持つ刃物の町、産業としてはもちろんですが、

ROTARY AT WORK



おもてなしのための清掃
 〈柳川RC／柳川高校1AC〉
 柳川を愛した詩人・北原白秋の命日をしのぶため、11月に「白秋祭水上パレード」が開催された。全国から来る観光客を迎えようと、生徒たちは手の届かない掘割を清掃した。活動は今回で11回目。船の操舵は、さお1本で難しい。4日間の大特訓の末、少しはこげるようになり、無事きれいに清掃ができた。
 (10月27日 第2700地区 福岡県)

ROTARY AT WORK

**剣士育成プロジェクト**

〈上尾RC〉

剣道の防具を子どもの成長に合わせて買い替えることは経済的な負担が大きく、続けられなくなる子どももいるという。そこで、継続的な稽古、育成を図ろうと、上尾剣道連盟所属・平方剣友会に、子ども用の剣道防具を寄贈。当日は剣道経験者が技術指導も行った。大勢の子どもたちが育ち、将来立派な剣士になることを願っている。
 (11月4日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK

**地域のイベントで
ポリオ撲滅の募金活動**

〈高山西RC〉

高山市の社会福祉協議会が主催する「福祉フェスティバル」に参加し、ポリオ撲滅活動募金と豚汁販売を行った。63の福祉・奉仕団体が参加し、バザーや演奏などで普段の活動をPR。高山西クラブも会員が募金箱を持ち、ポリオの説明をしながら寄付を募った。笑顔とともに交流の輪が広がり、地域を支える力が一つになる機会となった。
 (10月20日 第2630地区 岐阜県)

**標語に見る
地元の山への愛着**

〈刈田RC〉

地域の高城山に設置した登山案内標識は35年が経過し傷みがひどくなったため、地区補助金を活用して新しい標識20枚とベンチを設置した。事前に「地域と共に」をコンセプトに、町内の小学生から高城山を題材とした標語を募り、6校から231点の応募を受けた。うち20点を選出し、地元の山への愛着を表す標語入りの案内標識を設置した。
 (10月27日 第2700地区 福岡県)

ROTARY AT WORK

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。字数を超える場合は編集させていただきます。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

ROTARY AT WORK



**ほっと一息 来場者への
湯茶サービス**
 〈東京青梅RC〉
 青梅市永山公園グラウンドにて「第51回青梅産業観光まつり」が開催された。地域の物産、観光展示や、ご当地グルメのブースなどが多数出店、多くの来場者でにぎわう中、クラブでは毎年、湯茶サービスをを行っている。広い会場内を歩き回る来場者の疲れを癒やす一杯と好評を得て、今回は約4300杯を提供した。
 (11月3日 第2580地区 東京都)

ROTARY AT WORK



お茶作りの助けになれば
 〈三次中央RC〉
 お茶作りに取り組む市内の障害者通所施設「地域活動支援センター かぜくさ」へ、乾燥機1台を贈った。通所者は茶葉を栽培し販売しているが、天候不順や日照不足により作業量が左右され、乾きや色にばらつきが出るため、一部を廃棄せざるを得ない状況だった。今回寄贈した乾燥機を上手に利用しながら、製造に励んでもらえることを期待している。
 (10月15日 第2710地区 広島県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

**牛久沼うなぎ放流・
自然観察の集いを実施**
 〈牛久RC〉
 牛久市役所と牛久沼漁業協同組合と共に、市内の小中学生を対象に、牛久沼の周辺環境や自然について学ぶことを目的とした「牛久沼うなぎ放流・自然観察の集い」を開催した。保護者と合わせて約100人の参加があり、うなぎの稚魚15kg分(約750匹)を放流。楽しく学びながら、周辺の自然を2kmほど散策した。
 (11月3日 第2820地区 茨城県)



ROTARY AT WORK

**子どもたちに
バドミントンの面白さを**
 〈岐阜東南RC〉
 地区補助金を活用して、笠松町総合会館でバドミントン交流会を開催した。地元の園児から中学生まで約100人が参加。オリンピック経験者も多数在籍する地域のバドミントンチーム「岐阜トリッキーパーンダース」の選手から指導を受け、一生懸命にラケットを振った。参加した子どもたちから、将来のオリンピック選手が出てほしいと、会員は夢を膨らませた。
 (10月20日 第2630地区 岐阜県)



ROTARY AT WORK



初めてのポリオ撲滅募金活動を経験
 〈南砺RC／富山県立南砺福光高校IAC／南砺RAC〉
 10月24日の世界ポリオデーにちなみ、クラブとしては初めて、ポリオ撲滅のための募金活動を行った。「南砺菊まつり」でにぎわう会場内3カ所で、計34人で来場者に募金呼び掛け、7万26円の協力を得た。多くの方に好意的に募金に応じてもらい、奉仕する充実感を得るとともに、ロータリー活動をアピールすることができた。
 (11月4日 第2610地区 富山県)

ROTARY AT WORK



地元の森をみんなで手入れ
 〈御所RC／徳島県立吉野川高校IAC〉
 以前協同で植樹した森で、下草刈りを行った。活動は今回で6年目。会員11人、インターアクター9人ほかが参加し、県、徳島森林づくり推進機構、板野郡森林組合の方の指導を受けて作業した。急勾配での作業で汗だくになったが、終わってみれば地元の治水に貢献したという実感も得られ、自然と笑顔になった。
 (10月13日 第2670地区 徳島県)

ROTARY AT WORK



会員の職業を生かす相談会を実施 〈八戸南RC〉
 今回で25回目を迎えた「よろず相談」。会員の専門職の知識を生かし、市民向けにさまざまな相談に応える場を提供しようというもの。地区補助金を利用し、八戸商工会館にて実施した。「誰に相談したらよいのか分からなかったが、来てよかった。スッキリした」という参加者からの声を受け、クラブでは今後も活動の継続を予定している。
 (10月20日 第2830地区 青森県)

ROTARY AT WORK

第14回平野環濠跡草刈り清掃を実施
 〈大阪イブニングRC〉
 地域の史跡で、平野区の都市景観資源に認定されている平野環濠(かんごう)跡の堀を清掃しようと、早朝80人ほどが集合。当初、小雨模様だった天気も、作業開始時には回復。この場所は一説には戦国時代に環濠集落が形成されていたといい、住人の生活を外敵から守っていた時代の名残がある。その時代を想像しながら、事故もなく清掃が実施できた。
 (10月20日 第2660地区 大阪府)

ROTARY AT WORK



ROTARY AT WORK



**2つのインターアクトクラブ
の交流会を開催**
 〈佐世保工業高等専門学校IAC／
 西海学園高等学校IAC〉
 佐世保北RC提唱の佐世保工業高等
 専門学校IACと、佐世保RCが提
 唱する西海学園高等学校IACで、
 初めての交流会を開催した。35人の
 参加があり、昼食は一緒にバーベ
 キュー。インストラクターを招いて
 のレクリエーションでは、ゲームを
 1時間ほど楽しみ、親睦を深めるこ
 とができた。次回は参加校をさらに
 増やして開催したいと考えている。
 (10月20日 第2740地区 長崎
 県)

ROTARY AT WORK



化石見つかるかな?
 〈天草中央RC〉
 発達障害児とその家族が共に
 笑顔で参加できる機会にと2
 年前から始めた、親子ふれあ
 い事業。今回は「天草発見★
 親子ふれあい体験★」と題し、
 客船を借り切って、海に浮か
 ぶ天草ジオパークへ行き化石
 を採集、実際に化石を見つける
 ことができた。その後、御
 所浦白亜紀資料館を見学。学
 芸員の解説に子どもたちは目
 をキラキラさせ、大喜びの一
 日となった。
 (10月21日 第2720地区
 熊本県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

野鳥の森を守っていききたい
 〈函館RC〉
 30年以上の継続事業「バードサン
 クチュアリ」野鳥の森保護活動」
 を、函館八幡宮裏の野鳥観察小屋
 周辺で実施した。当日は晴天に恵
 まれ、会長、幹事を含む会員20人
 が参加。前年度に取り付けた70個
 の巣箱の点検・回収作業を行い、
 新しい巣箱を設置。また観察小屋
 周辺の草刈りも精力的にこなし、
 汗を流した。この森で、野鳥がい
 つまでも見られることを願ってい
 る。
 (11月10日 第2510地区 北
 海道)



ROTARY AT WORK



**運動体験だけでなく
考える力の向上にも**
 〈五所川原イヴニングRC〉
 地区補助金を活用し「五所川原
 イヴニングRC杯 第1回ス
 ポーツ鬼ごっこ大会」を開催。
 幼年の部、少年の部の選手11
 チーム111人とその家族が参
 加。これは従来の鬼ごっこに戦
 略性を盛り込んだチームスポー
 ツで、運動が苦手な子どもにも
 体を動かす喜びを知ってもら
 うと企画した。家族の大きな声
 援を受けながら、子どもたちは
 元気に駆け回っていた。
 (10月28日 第2830地区
 青森県)



ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編 AT WORK

2年目も盛況、こども奈良 ソムリエ育成プロジェクト

奈良ロータリークラブ
第2650地区 奈良県

1週間前の天気予報を覆し、まぶしいばかりの晴天となった11月18日、前年度に続き「こども奈良ソムリエ育成プロジェクト」を実施しました。奈良県の歴史や文化を子どもたちに学んでもらおうと始めたもので、3月まで計4回行う予定です。初日の今回は、保護者を含む総勢100人が参加しました。

春日大社の一之鳥居に集まった参加者は、本事業の総合プロデューサーである奈良大学・上野誠教授の軽快な語りを聞きながら春日大社境内を散策。若宮神社では花山院弘匡宮司のお話や、和田佳奈子さん（御巫）、高取あずささん（録事）による祭典時の化粧実演などを体験しました。午後からは手向山八幡宮で、上司延禮宮司に八幡神社にまつわる話をお聞きし、東大寺では、筒井寛昭長老（第221世別当）の案内で大仏殿を見学、最後は東大寺ミュージアムにおいて一日を振り返りました。

上野教授からは、この地に寄せられた万葉の時代の人々の思いや、「仕事を通じて得られた喜び」について、宮司や長老との対談を通じて子どもたちに伝えていただきました。中でも、花山院宮司が話された「神事の中で感じる神の時間」（時間が濃縮され、極めて短く感じる瞬間）は、大人にとっても貴重なお話でした。

朝の10時から夕方4時まで長時間にわたるプログラムでしたが、ロータリーアクトクラブの協力もあり、盛況のうちに事業を終えることができました。残り3回の事業においても、子どもたちに素晴らしい経験を積んでもらうべく、取り組んでいきたいと思っています。

（野矢明・記）

妻逝きて知ること多し冬支度

愛知・岡崎南

中根 義雄

山雨去り俄にふゆる秋あかね

富山南

升田 義次

修験者の癒しは通草山をゆく

京都伏見

藤井 正夏

壮年もガム噛み新米出荷の日

福井南

松山 古来

新米もこの一椀で足りる諦

大阪心斎橋

西村 拓夫

平らかな湖にひとすじ月の道

東大阪東

島 顕佑

是よりは山城の国紅葉道

大阪うつば

齊藤 隆二

背景は蔵王の山や蕎麦の花

東大阪東

溝畑 正信

秋風の心地よしとも淋しとも

兵庫・神戸西

後藤 睦子

松茸の香り効かせて炊き上がる

兵庫・神戸西

小松原景久

独り居の夜寒にさがす羽織りもの

兵庫・神戸西

瀧川 好庸

先生も入れて九人落ち葉掃く

徳島・阿波池田

山下 玲子

あしもとに汐風のくるおでん酒

福岡城南

吉武 草径

一山の先づは銀杏の黄葉かな

佐賀・伊万里西

田中 南嶽

運転の認知テストやいわし雲

埼玉・日高

犬竹 功子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

台風が来るてふ朝にベンチにて
坐り雲見る人のありけり

奈良

寺田眞佐子

ロシアへのツアーに混じり一人旅
バルトの海に夏の青空

愛媛・新居浜

村上 徹

娶らぬ子嫁がぬ娘の話題ばかり
老女の集ひは今日も姦し

島根・出雲南

小村 尚子

誕生日のケーキにともす蠟燭の
あかりを数ふ親子ともども

岡山・倉敷瀬戸内

中桐 眞彦

夜なべしてまとめた卓話の原稿を
また読み返しさあ例会に

大阪天王寺

高見篤志郎

阿修羅像は憂いを含む美少年
優しきまなざしと向き合えうれし

奈良

吉田 佳代

一日の無事を祈りてふりそそぐ
朝日に向かい頭を垂れる

愛知・碧南

杉浦 保子

秋の伊香保の研修の旅
宴会に十年ぶりのひよつとこ踊り

茨城・友部

矢吹 和夫

眼前の精進料理に箸向ければ
今は亡き伯母の在りし日想はる

熊本中央

波佐間英樹

獅子の口に頭をかまれて泣ける子を
優しく見つめる母は笑顔で

熊本・人吉中央

下鳥 伸一

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

羽毛ぶとん肩のあたりにいる天使

大阪西

鴨谷瑠美子

地面師が平成最後に暗躍す

埼玉・熊谷籠原

森田 光彰

朝日でも心はいつも赤とんぼ

奈良

寺田 康宏

眼がさめる五体満足つつがなし

高知西

山岡 陸宏

人生を変える一冊巡り会う

群馬・伊勢崎

茂木 克美

温めたネタにたよるも選にもれ

長野・佐久コスモス

戸塚 雅勝

どこですか自分のスマホに電話する

福岡イブニング

菊池 文彬

孫は言うじいじに似てる豚人形

熊本中央

波佐間英樹

優しさが胸に染み込む人情味

神奈川東

青柳 紀

情けにはまだ運もある独り旅

大阪金剛

井出俊太郎

恋せよと老人会で訓示する

大阪・堺清陵

物種 唯修

席譲りよく見りや年は変わらな

福岡イブニング

田中 孝二

歳の差を考えないで口説いてる

大阪・堺

大澤 徳平

湯に浸かり良句が出るもすぐ忘れ

神奈川東

月山 勇

パイロット飲んで運転いいんだよ

北海道・函館

柴田 繁男

パワースポット巡りで体力使いきり

京都・宇治鳳凰

清水美榮子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日 二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



稲畑 汀子 選

地震の地の復興半ば冬に入る

東京羽田 船山 博之

昨年は災害の多い年であった。夏の厳しい暑さもまた異常なほどであったが、北海道の地震にも驚いた。復興もなかなかほかどらないまま、冬の季節になってしまい、厳しい北海道の冬が心配である。作者の心配はわれわれ誰もが思うものであり、誰もが祈りの心で願っている。心情の深い一句である。

執刀の慣れ許すまじ去年今年

山梨・甲府西 太田 道夫

ベテランのお医者さまはさまざまな経験を重ねてこられているので、安心して執刀していただけると素人は思う。

しかし、作者の心構えはどんなに経験が多くても、慣れてはならぬと自分に言い聞かせ、常に新しい心で執刀されていることが判る。季節の去年今年が、一年の初めの心構えとしての決意が語られ、みごとである。

躊躇無くどの被災地も冬来る

埼玉・川口中央 阿部 游徹

山伏の法螺の音響き山の秋

埼玉・川口中央 野崎 昌雄

紫の里に吉報菊日和

千葉・野田 高梨昇一郎



佐佐木幸綱 選

北の街にもみじの絨毯踏みしめて
おニューのブーツでひとり歩くの

長崎出島 伊東 浩子

これから札幌へでも旅にでかけるのでしょうか。あるいは、旅にゆきたいなあという願望をうたっているのか。どちらにも読めますし、どちらでもいいでしょう。

短歌は日記ではないのです。ですから、事実や現実にとだわらなくてかまいません。願望や夢をうたつてもかまわないのです。

柿喰ひにきてゐる鴨を追ひ払ふ
懲りてゐる我に懲りずに来る鴨

千葉・富里 寒部 政雄

日本昔話に出てくる話のような、なんとなく現実ばなれをした人と動物のやりとりみたいで、楽しいファンタジックな雰囲気を楽しめる一首に仕上がっています。

とくに、「……懲りてゐる我に懲りずに来る鴨」とある下句が、うまい。「懲りる」という動詞を二回使つて、人と動物の關係の確にスポットを当てています。

我を招きレコード聴かせるマニアの人
六畳一間の小宇宙にて

愛知・新城 鳥居 栄一



てじま晩秋 選

子育てを終えたつもりの厚化粧

青森北東 遠間 善弘

女性の特権？ とも言えますね。大事な育児も一区切り……お母さんは頑張りましたよ。今日あたりから、お化粧して女性になります。なんでも楽しく生きることが大切ですから。

誤字のない日の新聞つまらない

新潟 小林 悟

当たり前のことながら、正確に早くが使命ですが、まれに誤字脱字を発見いたします。鬼の首でも取ったかのように、大騒ぎをする方もおられますが、人間のやることですからね。

変わりゆく町に雀の声はなく

埼玉・川口中央 納口 川俊

確かに最近、雀（スズメ）の声がしなくなりました。そしてツバメも。アライグマ、キョン（鹿の仲間）、ハクビシンなどの外来種の台頭が目立ちます。日本種の雀の可愛いしぐさ、良かったですが。

どんな人がなるのか謎の議員秘書

香川・高松 大平 昇

国会議員の元秘書が強盗致傷罪で逮捕されたとか。なんともビックリの事件です。国会議員として人間だから、などの言葉は通用しません。どうか良識ある言動を……と国民は願っています。

HPVワクチンの話

(医) 井原クリニック院長 井原 俊彦

ヒトパピローマウイルス（HPV）は、ごくありふれたウイルスで、生殖器などを介して感染します。女性は一度でも性交渉し、その相手が病原性のHPVを持っていた場合、子宮頸部に感染。頸管腺あるいは上皮細胞内に入っていきます。多くのウイルスは排除されますが、発がん性のあるタイプがすみ着いた場合、周辺の細胞を変化させ、子宮頸がんが発生します。

そのため、2006年頃から世界中でHPVワクチン注射を開始。ワクチンの先進国では、前がん状態すなわち異形成になる人が減少してきています。日本では2013年から中高生の女子を中心にHPVワクチンが定期接種になりました。接種直後に副反応症状が出た人はほとんどいませんでしたが、開始から2〜3カ月した頃から、痙攣などの症状の訴えがあり、ワクチンが原因ということになりました。現在、HPVワクチンは定期接種と定められたまま、事実上接種停止となっています。

因果関係は認められないものの、2015年、厚生労働省は症状のある人に

対して救済措置を始めました。しかし、訴えられたさまざまな症状は、HPVワクチンが導入される以前から、思春期の女子によく見られる症状、と小児科や神経内科などの医師たちが回答しています。さらに、これらの症状と子宮頸がんワクチンとの間に因果関係はないことは国内外のデータで示されています。

日本以外の先進国では、多様な症状が現れてもワクチンとは関係ないことが判明しているため、定期接種を続け、効果も確認されています。WHO（世界保健機関）は、日本への批判声明を2回も出しています。今、日本では子宮頸がんの罹患率がオーストラリアの2倍、この5年間で子宮頸がんによる死亡数は増加しています。オーストラリアでは子宮頸がんだけでなく、前がん病変も減ってきています。

日本産科婦人科学会は、国民の命や健康を危機にさらしたままではいけないと訴えています。厚生労働省も「ワクチンによる重篤な副反応の多くは心的なものが引き起こす身体症状である」とする一方で「積極的な接種勧奨の差し控え」とし、接種率は70%から数%に下がっています。

（第2710地区・広島県・広島西RCにて・同クラブ会員）

竜馬がゆく

新潟万代RC 伊藤 秀夫

青春時代の一冊である。大政奉還というエポックに力を尽くした大立者でありながら、そのひと月後に暗殺された英雄。その非業の死をもって締めくくられる本作は、しかし、まばゆい光に彩られた青春小説である。

劣等感に苛まれた少年時代を過ぎ、剣術で頭角を現した坂本竜馬は、江戸で黒船来航に接し、日本を守り立て直すという志を立てる。英傑たちと交流しながら国事に奔走し、船中八策に凝縮される稀有な政治思想をもって時代の荒波に挑む姿は、読者に希望と勇気を与えずにはおかない。

日本史に最も影響を与えた人は誰かという問いが投げかけられるとき、維新直前の夭折のため直接の功は限定的とはいえ、本作を通じての人々への影響力をも要素に入れて、竜馬に一票を投じたい。（第2560地区 新潟県）

司馬遼太郎



文春文庫

司馬遼太郎 著
文藝春秋 1963年刊
（写真は文春文庫、1998年9月刊）

●人生を変えた一冊、思い入れの深い一冊、最近感動した本を紹介。320字以内。詳細は投稿規定か「友」ウェブサイトです！

卓

話



■「卓話の泉」は、クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

イラツときたら6秒待つ アンガーマネジメント

人材開発オフィス
エムスモーメント代表 川地美伸子

アンガーマネジメントは1970年代アメリカで始まった心理トレーニングです。怒らない自分を目指すのではなく、怒る必要のあることには上手に怒り、怒る必要のないことには怒らないことを目指します。

怒りは第二次感情。人の怒りは海面上に見える冰山の一角に例えられ、その下には不安、苦しみ、悲しみといった第一感情があります。この海面下の冰山は見えている部分の約7倍とも言われ、蓄積された第一感情が最終的に怒りとなって現れるのです。

怒りにくい自分を作るためには、今自分

の第一次感情はどうなっているか、どれくらいの冰山なのかを、自分自身で知ることが大切です。それでも怒る気持ちが湧き上がってきたらどうしたらいいか。

怒りのピークは6秒と言われています。

イラッ！ときた時、6秒待てば冷静に判断できます。手のひらに名前を書いて6秒待つ、怒りを点数で考える、安心する言葉を自分で唱える。私たちが怒らせるものは何か考えることも手法の一つです。実はその正体、私たち自身が心の中に持つ「べき」という考え方。「べき」は裏切られた時に怒りになります。「べき」の許容範囲を考え、その境界線を広げる努力が大切です。

怒りは高いところから低いところへ流れやすく、立場の強い人ほどアンガーマネジメントが必要です。身近な対象ほど怒りが強くなるのは、身近な人への甘えがあるから。また怒りの矛先は、コントロールできません。しかも怒りは伝染しやすいため連鎖します。アンガーマネジメントで怒りの連鎖を断ち切ってください。

しかし、怒りはエネルギーにもなります。怒りが良質なものになるように、アンガーマネジメントの実践で組織の活性化につなげてください。

(第2760地区・愛知県・名古屋南RCにて)

私の一冊

勤勉の哲学

日本人を動かす原理・その2

姫路RC 安平 和彦

ご存じ、大ベストセラーになった『日本人とユダヤ人』（イザヤ・ベンダサン著）の訳者・山本七平氏（ちなみに、現在ではベンダサンの正体は山本氏のペンネームとされている）の代表的名著である。

鈴木正三（しょうさん）の日本的資本主義の精神から石田梅岩らの石門心学へと承継されていた日本的勤勉の哲学は、明治以降も連綿として日本人の心に生き続け、現在に至っている。

初版は1979年にPHP研究所から、その後2008年に祥伝社ノンセレクトから再刊されている。

ロータリーの奉仕の理念、なかなかずく職業奉仕の理念が日本に持ち込まれた際、全く抵抗なく日本人ロータリアンの心に受け入れられた理由の一つがここにある。

(第2680地区 兵庫県)

勤勉の哲学

日本人を動かす原理・その2

山本七平

山本七平 著
祥伝社
2008年7月刊

勢いに乗ったわれわれは7月から月1回の早朝練習を重ね、10月の「秋の親睦野球大会」でも勝利。この時は豊田から名古屋市内に戻って遅い時間まで祝勝会が続く、「よし、目指すは甲子園大会だ」となりました。

2018年に入り、甲子園大会常連の豊田西RCとの練習試合と、春の親睦野球大会では黒星となり、練習不足を痛感。バッティングセンターでの打ち込みや早朝練習を重ねて、6月から開幕の甲子園大会を迎えたのでした。

甲子園のグラウンドに集まったメンバーの顔は、喜びと高揚感に満ちあふれ、笑顔で生き生きとしています。チームスポーツを通じた親睦活動がクラブに活気を与える一助になったことは間違いありません。大会を開催していただいた関係者の皆さまに感謝とお礼を申し上げます。(第2760地区 愛知県 ビルディング管理)

財団初の寄付「26ドル50セント」の正史

広島西 諏訪 昭登

ロータリー財団への最初の寄付が26ドル50セントであったことについては従来多くの記述があるが、私は自著『ロータリーの歴史年表』を作成するに当たって、どうしてもこの件について、時期などの詳細を説明する必要性に迫られた。2012年にRI日本事務局を通じてRI世界本部に問い合わせたところ、次のような回答だった。

「この件については確たる情報がありません。



アーチ C. クランフ 1916 - 17 年度会長

IARC (国際ロータリークラブ連合会、現RI) アーチ・クランフ会長がアトラント大会で1917年6月18日に『ロータリー基金』を提唱して、ミズーリ州カンザスシティRCが6月18日から7月27日の間に26ドル50セントを提出した。私どもがお伝えできるのはこの範囲です。2012年10月10日 RI歴史とアーカイブ部門 スーザン・ハンフ

落胆した私はなおも調べ続けたところ、ついに確かな資料を発見した。それは1917-18年度のカンザスシティ大会(1918年6月24-28日)の大会議事録内、P333の理事会議事録にあった(当時は大会議事録の中に当該年度理事会議事録も記載)。2017年7月25-26日にシカゴで開催された最初の理事会での採択結果に、次のような記載があった。

「ミズーリ州カンザスシティRCがアーチ・クランフ会長への記念品代の残金26ドル50セントを届けたので、クランフ会長が提唱した基金の原資として連合会へ寄託することを採決した」

これまでのRIの公式印刷物や記述が多くの点で正解ではないことがここで判明して、胸のつかえが下りたような心境であり、2015年

に改訂したわが『ロータリー歴史年表』にも、これを自信を持って記載できたのである(付記すると、カンザスシティRCはカンザスシティ大会の開催地クラブだが、ホストクラブではない)。

26ドル50セントは1917年6月のアトラント大会で寄付されたのではないし、1918年6月のカンザスシティ大会でもない。その他、いろいろな誤記述があるが、これにて落着くといえるだろう。なお、年度末に開催される現在の形の年次大会は、アトラント大会が最初である。いずれにせよ、ロータリー財団の始まりも含めて、アーチ・クランフ会長の多くの事績はたええられるべきものである。

(第2710地区 広島県 不動産貸付業)



わがまちの味
駒ヶ根 駒ヶ根ソースかつ丼

丼ご飯に、シャキシャキの千切りキャベツと、秘伝のソースにくぐらせたアツアツの厚切り豚カツをのせた「駒ヶ根ソースかつ丼」。設立25周年を迎えた駒ヶ根ソースかつ丼会には約40店が加盟。それぞれの店の独自の味を、ぜひご賞味ください。

滝沢義一郎(長野・駒ヶ根RC)



今回の交流で、ボーイスカウト事業が身近に

の教育的プログラムや野外活動プログラムに参加。スカウトの皆さんが楽しげに会話を交わしながら歩く姿、すれ違う人に元気にあいさつする姿が印象的でした。ジャンボリーを体験した子どもたちは、炎天下での野外活動で感じることも多いでしょうし、知恵も身に付きます。共同生活で協調性も育まれ、まさに野外活動は「甲斐性」を身に付けるのに最も効果があり、子どもを大きく成長させるのではないかと思います。

会期中の8月9日に行った当クラブの移動例会では、(公財)ボーイスカウト日本連盟の指導者として登録し、なおかつロータリアンである「日本スカウトロータリアン」13人をお招きしました。当クラブにメンバーはいませんが、日本スカウトロータリアンの方々は、日本スカウトジャンボリーが開催されるたびに、会場の地域のロータリークラブにメーカーアップされて

いるそうです。

当クラブにとって、ボーイスカウトを身近に感じる機会となりました。もっと活動の幅を広げ、ボーイスカウトを理解して支援してくださる方々を増やし、ロータリークラブとボーイスカウトがより良い社会を作っていくためにも、今回の移動例会は改めて青少年奉仕活動への理解を深めることができた交流の場となりました。

(第2610地区 石川県 医師)

野球部会、復活！

名古屋瑞穂 田中 宏

2018年9月17日、阪神甲子園球場で開催された「第35回記念大会 全国ロータリークラブ野球大会」(『友』2018年8月号横組みP24〜27で特集)に、わがクラブの野球部会は10年ぶりに参加しました。

2017年3月、事務局から「第2760地区春の親睦野球大会」参加への出欠案内がありました。内情は、事前の打ち合わせに「友人が多いから、俺が行って断ってくるぞ」と意気込んで参加したU会員。ところが、なんと！他チームから説得されて「参加を承諾してきた……」となったので大変です。引くに引けなくなりました、という訳がありました。

急きよ新メンバーの募集、ユニホームの発注(結局、春の親睦大会には間に合いませんでした)、3回の練習は組んだものの、タイミングの悪いことに5月24日の大会当日は、以前から

予定していたゴルフ部会のコンペ当日でした。

野球部会員の多くがゴルフコンペ参加者でしたが、おとこ気あふれる積極的なメンバーは、「ナイターならゴルフが終わってからでも間に合うぞ」。車にキャディーバッグと野球用具を積んで、春のゴルフトーナメント「中日クラウンズ」の開催地・名古屋ゴルフ倶楽部和合コース(乗用カートなし)でラウンドした後に、豊田市運動公園野球場へ。つまり、ゴルフと野球のダブルヘッドーでした。

相手チームはおそろいのユニホームできっちり整列。それに比べて、われわれはちぐはぐな服装とお粗末で、寄せ集めなのは一目瞭然でした。ところが、試合になったら本領発揮。雨で中断はあったものの、見事勝利を収めたのです。



ついに甲子園の土を踏む。皆、高揚感にあふれた笑顔

親睦の策」「信頼と尊敬のロータリー」を載せました。また、現在の悪しき社会的風潮であるポピュリズム、反知性主義、排他主義に流されないために、「ロータリーの持続可能性」「頭を下げたい」「星を投げる人」で、今ロータリーアンであることの覚悟を示しました。そして、ロータリーに疑問を感じた会員に、「四つのテストとフランス革命」「ロータリーは面白いのか?」「ロータリーには共通の認識」で勇気を与えようと考えました。ロータリーアン同士の友情を育てるためには「親身のお裁き」「あなたは先生」「親睦第一」といった共通の姿勢を保つことが大切であると説きました。

『西風の賦』は、会員募集のための「ロータリー紹介ガイドブック」であり、新会員のオリエンテーションの教材でもあり、ベテランロータリアンのための酔いざましの水でもあるのです。

(第2630地区 三重県 大学教育)

「伯父・古澤丈作の 思い出」を聞く

鹿沼東 亀山 弘晃

2018年10月10日の当クラブ第2例会にて、米山月間にちなみ、古澤丈作氏(1881~1955)の姪っ子である古澤せい様、古澤和子様をお招きし、在りし日の古澤翁の思い出についてお話をいただきました。

古澤丈作氏は東京RCの会長を務めていた1952年、米山基金の創設に尽力され、2年後の1954年には初めてタイから奨学生の受

け入れを実現しました。以降、全国規模での米山記念奨学金事業拡大への礎を作られたことは、皆さまご承知かと思えます。

古澤氏は栃木県上野原郡西方村(現在の栃木市西方町)出身であることは存じ上げておりましたが、その末裔の方からお話を伺いたいと、当クラブの高橋宏会員、山崎順会員が中心となつて調査を進めました。そして、古澤せい様を探し当てたことから、今回の例会を西方町の生家近くの料理店「稲安」にて実現することができました。

伊東永峯ガバナリーにその旨を報告し、出席をお願いしたところ快諾され、栃木秀磨パストガバナリー、八木修一ガバナリー補佐、長正英地区米山委員長など、通常例会であるにもかかわらず、12人ものメイクアップ出席者を迎えて盛大に執り行われました。

せい様のお話では、ご自身が幼い頃にはすで



93歳ながら、かくしゃくと写真の説明をする古澤せいさん

に古澤丈作氏は晩年を迎えていたとのこと。ロータリー関係のお話はあまりありませんでしたが、優しくしていただいたり、イギリス留学仕込みで服装や立ち居振る舞いがダンディーであったことが強く記憶に残っているとのことでした。せい様ご自身、93歳という高齢ながらかくしゃくとお話をされ、在りし日の古澤丈作氏のことをうれしそうに話されるお姿に、私たち聴衆もとても和やかな気持ちになりました。当時の写真も何枚か紹介され、楽しかった思い出などもお話しいただきました。また、和子様からもさまざまなエピソードが披露されました。

当クラブ、そして第2550地区において記録にも、記憶にも残る例会となりました。

ボイススカウト 日本連盟との交流会

珠洲 大貫 善信

2018年8月4~10日、総合リゾート施設「りふれっしゅ村鉢ヶ崎」(珠洲市蛸島町)において、「第17回日本スカウトジャンボリー(国際キャンプ大会)」が開催されました。

日本スカウトジャンボリーは、国内一カ所で4年に一度行われるボイススカウトの大会で、珠洲市では12年ぶり2度目の開催となりました。日本全国はもとより、海外からも12の国と地域から約1万3000人が一堂に会しました。参加者は、普段の訓練成果を発揮しながら6泊7日の野営生活を行い、さまざまなテーマ

楽賞を受賞した。同委員会は05年、豊橋市政100周年を記念し、地元経済人により創設された組織で、現在は私が代表を務めている。

賞を主催する(公財)三菱UFJ信託芸術文化財団は、音楽芸術に対する日本最大規模の助成団体で、1987年の創設以来、約17億円を拠出している。国内では毎年、約1100回のオペラ公演があるが、良い舞台を創ろうと思えば助成金なしでは難しいのが現実。しかし、助成対象となるのは非常に難しく、17年度に同財団に申請された約550件中、認可されたのはわずか53件である。

認可した公演全てを審査員が観た結果、私たちのこの公演が音楽賞(プロ・アマ含め全国1位)に選ばれたのである。過去に音楽賞を受けたのはオペラ公演を生業とする団体のみで、私たちが唯一、音楽業界の人間がいらない地元経済人のチームによる受賞となった。

18年9月14日、東京都内で贈呈式があり、財団の審査委員長で音楽評論家の丹羽正明氏から講評を受けた。「地域ぐるみの取り組みが素晴らしい。他の町にない、地域を挙げての取り組みが公演の熱気となっている。舞台は17年度の公演で最高だっただけでなく、日本のオペラ公演の中でも類いまれな公演として歴史に残る」

上演した豊橋市の人口は約38万人。「イル・トロヴァトーレ」は、「地方都市だからこの程度でも仕方ない」とは絶対に言わせない覚悟で臨んだ4回目の公演だった。地元一流は日本の、そして世界の一流でありたい。三河市民オペラ制作委員会メンバーには石黒貴也委員長(豊川宝飯RC)、佐藤裕彦副委員長(豊橋RC)、

初代委員長の西郷隆治会員(豊橋ゴールデンRC)をはじめ、ロータリアンが8人いる。ロータリアンの知恵と行動力、各クラブの応援が、日本中のどこにもない最高のオペラを創り上げることになった。

「観客の感動だけでなく、参加した人間全ての心を動かし、喜びを分かち合い、幸せになれるような舞台と運営を目指す」
これが私たちの思い。道はまだ半ばだ。

(第2760地区 愛知県 トラック販売)



「イル・トロヴァトーレ」より ©山本典義

桑名西RCから吹く 希望の風

桑名西 鶴田 正道

「会長は例会で、もつとロータリーの話をした方がよい」と思い、会長エレクトになった2014-15年度から、クラブのウェブサイトに会員向けのエッセイ「炉辺談話」を2年にわたり掲載しました。

内容は、古今東西の面白い話を集めた逸話を中心です。クラブが2017-18年度、創立40周年を迎えたのを機に、このエッセイを桑名西RCから吹く『西風の賦』(全100項目)と題して、冊子にまとめました。

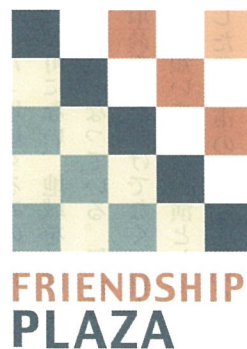
今、どのクラブでも最も必要とされるものは、先輩たちがロータリーへの熱き思いを語るプレゼンテーションです。それをロータリーでは「炉辺談話」といい、卓話とは区別しています。在籍36年の私がどうしてもここで言っておきたかったことは、むしろ、親睦を中心としたロータリー活動の楽しさと素晴らしさですが、ロータリーの根元には、創始者ポール・ハリスが生きた当時のアメリカ(20世紀初頭のシカゴ)の経済(資本主義の商業道德)と思想(自由と平等を尊ぶ民主主義)、宗教(清教徒の清廉潔白さ)への強い思い入れがあるということです。そのことを、まず、この冊子の中で「ロータリーの歴史」「ドナルド・カーター事件」「古典に学ぶロータリー」で述べました。

次いで、ロータリアンにはお互いへの友情と尊敬と誇りが必要とされることから、数々の逸話を基に「ロータリアンの条件」「離間の策と



「炉辺談話」を一冊にまとめました

友愛の広場



エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

平和への インスピレーション

長崎中央 長澤 和彦

2018年8月9日、73回目の長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に国際連合事務総長として初めて出席したアントニオ・グテーレス氏は、あいさつで次のように語りました。

「Nagasaki is not just an international city with a long and fascinating history. It is a global inspiration for all those who seek to create a safer and more secure world. 長崎は、長い魅力的な歴史を持つ国際都市というだけではありません。より安全で安定した世界を希求する世界のすべての人々にとっての、インスピレーションでもあります」(訳：長崎市作成資料より、以下同)

このあいさつの inspiration は、おそらく

「ひらめき」「啓示」といった意味でしょう。ただ、現場で直接聞いていた私にとっては、今年度の国際ロータリー(RI)テーマ「BE THE INSPIRATION」との暗合から、「平和のために行動すること」という意味に受け取れました。

長崎中央ロータリークラブ(RC)は、毎年度、社会奉仕委員会を中心に、平和祈念式典のオーブニングを飾る「被爆者歌う会ひまわり」の出演サポートを行っています。同会は長崎原爆の被爆者により構成された合唱団で、一瞬にして命を奪われた犠牲者と生き延びた被爆者の思いを込め、2010年から毎年、式典の冒頭でオリジナル曲「もう二度と」を披露しています。

今回は気温35度を超える猛暑の中、72歳から93歳の団員33人が参加。私たちは他のサポートの方々と一緒に、つえを持つ人を支え、手を引き、車椅子を押すなど、入退場時のお手伝いをしました。本番では、「もう二度と被爆者を作り出さないように」との願いを込めた歌声が長崎の空に響き渡り、式典会場に静かな感動を与えました。

私たちの活動は今回で8年目を迎えました。一方で、被爆者は年々高齢化が進み、団員の平均年齢は80歳を超え、人数も毎年減っています。「命ある限り、次の世代に伝えたい」という被爆者たちの願いをくみ、私たちもこの活動を通じて「核のない世界」の実現を訴えています。ささやかな活動ですが、平和を希求する「BE THE INSPIRATION」だと私たちは確信しています。

最後に、グテーレス事務総長の言葉をもう一つ……。『Peace is not an abstract concept

and it does not come about by chance. Peace is tangible, and it can be built – by hard work, solidarity, compassion and respect. 平和とは、抽象的な概念ではなく、偶然に実現するものでもありません。平和は人々が日々具体的に感じるものであり、努力と連帯、思いやりや尊敬によって築かれるものです」

(第2740地区 長崎県 メディア事業)



祈念式典冒頭で歌う「被爆者歌う会ひまわり」の皆さん

地域で支えるオペラ 公演が音楽賞受賞

豊橋北 鈴木伊能勢

2017年5月に上演した、三河市民オペラ制作委員会によるヴェルディ作曲の作品「イル・トロヴァトーレ」が、第26回三菱UFJ信託音



秩父ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF
CHICHIBU



例会場は、夜祭の中心だった秩父神社。町会の棟梁を務めた幹事の丸岡庸一郎さん（左下）

にした学校法人（幼児教育）の副理事長でもある。取材を始めることと「そく」さすがに質問の仕方が上手いですね。よく準備されている」と言われて恐縮してしまった。

祭りの屋台に乗る「囃し役」は身体をサラシのようなもので柱に縛りつけている。廣瀬さんによると酒を朝から飲まされるそうで、酔っ払って落ちないためだという。そういえば顔がかなり赤い。

「夜祭の間は朝から夜中まで飲んでいるから、強い人は1日1升じゃきかない」というから驚きだ。途中で西武秩父駅に立ち寄ると「19時25分以降の特急は全て売り切れました。ご注意ください」と駅員がスピーカーで叫んでいる。夜祭名物の花火も見えたかったが、慌てて残りわずかの18時台の切符を買って飛び乗った。

日を置いて翌週、11日の町は打って



根岸和美さん



矢尾直秀さん

変わって、のどかだった。秩父市は武甲山や秩父連山に囲まれた山あいの盆地に位置する。冬の寒さは厳しい。この日早朝は、氷点下を記録した。例会場は、夜祭の中心だった秩父神社。原島会長が「今日は祭と違って静かですから、神社前で全体写真を撮りましょう」。

この日の例会の昼食は「秩父夜祭弁当」。ぼくの前にクラブ最高齢90歳の強谷幸雄さんが座った。尺八歴40年。80歳からハーモニカと社交ダンスを始めたという。携帯電話を巧みに操作して11月に行われたダンス発表会の自分の写真を見せてくれた。

「これはタンゴだよ。相手の女性は70代です」
合計160歳のペア。
なんと素敵だ。尺八やハーモニカは老人クラブなどでときどき披露する
という。ダンスの効果なの
だろう。背すじも伸びて
姿勢がいい。

幹事の丸岡さんに祭りの
時に捜し回ったことを
話すと、

「毎年、夜祭では屋台に乗り
ます。屋根に上がったこともあ
りますが、今年は中段のところ
に乗っていました。せつかく捜
していたのに、残念でした」

例会后、銘酒秩父錦の蔵元「矢
尾本店」矢尾直秀会長と酒蔵に
行った。開祖は近江商人で創業270年。会長は
8代目、今は長男が社長を務める。

酒蔵は数年前までは街中であつたそう。今は
倉庫になっているという、由緒ある古い建物を見
てから山の上に移した新しい酒蔵へ。ここには物
産館と展示場も併設されている。観光バスの団体
客も多いそうだ。酒については会長の父以上に詳
しい次男の常務、博之さんが案内してくれた。酒
だるの近くに行くと鼻孔をくすぐる香りが。下田
の海底で熟成中の秩父錦について聞くと、

「私はこの件にはタッチしていないので詳しく
は分かりませんが、日本酒は静かで一定の低温の
場所熟成すればおいしくなるといわれていま
す。しかし、ワインやウイスキーのような蒸留酒
と違って、あまり長く置くとうまいでしょうか。せ
いぜい1年前後ですね」

この言を受けて矢尾会長は「どんな味になるの
か誰にも分からない。ロマンがあるし、楽しみだ
ね」

山本朋史（やまもと・ともふみ）
元週刊朝日記者

工藤隆太郎（くどう・りゅうたろう）
フリーの写真家

秩父神社の例大祭「秩父夜祭」。笑点でおなじみ、林家たい平さんの姿も（左上写真、一番左）



な画廊でインドの写真展をやっていた。大きな歳が消えていくのを惜しんで、知恵を出したそう。

みやのかわ商店街の古い映画館は外装を残して内部を改造、イタリアンレストランに。大正ロマンの雰囲気と新しさのマッチングがいい。商店街には開運の御利益をうたった铸件でできた小さな動物像の案内板があちこちに。観光客の関心に働きかけるこまやかな心遣いも大切にしている。夜祭についても詳しい。

「秩父の私たちにとっては収穫に感謝する大切な神事。大祭の3日は学校も会社も休みですよ。12ノから20ノの屋台(山車)6台が秩父の町内を曳き回される。一番盛り上がるのは大祭の3日だが、2日も宵宮で見どころはいっぱいだよ」

島田さんからは街おこしから夜祭まで地元秩父にまつわる盛りだくさんの話を伺った。ぼくが興味を持ったのは、秩父の酒を下田の海底で熟成させるという話だった。きっかけは先述の下田訪問時にさかのぼる。島田さんが「沈没船からワインが発見されたのだが、これが海底で熟成されて風味が高まっていた

と高値で取引された」という昔話を聞き、

「秩父の地酒やワインを下田の海底で熟成させたら、どれくらいおいしくなるのか飲んでみたい」と考えたのだそう。夢はトントン拍子に実現に向かって動き出した。そしてついに先日、下田市内の湾内15ノの海底に沈めたそう。こういった好奇心が、例えば商店街の活性化にもつながっているに違いない。

2日、秩父神社では神楽が行われたり、どデカイ6台の屋台が入れ代わり立ち代わりやって来たり。空気が熱気をほらみ、地が震えるよう、とにかく大にぎわいだった。神社近くの本町通りに屋台が止まっていた。人だかりができていた。屋台の舞台で曳き踊りが演じられていたのだ。上方、左舷を見る。「囃し役」で乗っていた秩父出身の落語家、林家たい平さんが見物客に手を振っていた。秩父では夏にも子どもが中心となった祭りが盛大に行われる。秩父にとって祭りは宝、特別なもののだ。

廣瀬さんから、幹事の丸岡庸一郎さんが中町屋台に乗っているはず、と聞いたので撮影したいと探したが、残念ながら見つからなかった。丸岡さんは町会の棟梁。祭りの準備などの連絡で、1カ月前から携帯電話が鳴りっぱなしだったそう。

例会場は、夜祭の中心、秩父神社

秩父RCは創立54年。会員数は51。3年前まで女性会員はゼロだった。初の女性会員である根岸和美さんに話を聞いた。巧みな語りで褒め上手。各地から講演に呼ばれるアイドル講師だ。書道家で「褒めて育て褒めて咲かせる子ども園」をモットー

羊山公園から見た秩父市街地

早朝に出発、夜9時過ぎの特急で戻
る計画を立て現地に向かった。午前
10時、西武秩父駅で廣瀬さんと原島
生慈会長と合流、秩父RCのシンボ
ルでもある「ロータリーの森」へ。
シバザクラの丘で有名な羊山公園
のすぐ近くにあるテニスコート10面
ほどの広さの森だ。ここは同じ埼玉
県でも横瀬町の「姿の池」と秩父市
のグラウンドに挟まれた湿地帯で、
長い間境界線が確定していない未解
決の土地だった。
南米のペルーとエクアドルの国境
紛争が続いていた1995年、国際
協議会で当時の国際
ロータリー(RI)
会長エレクトのハー
バート・G・ブラウン
氏が、両国のガバ
ナーを壇上に上げて
握手させ「ピース、
ピース」と叫び、これが両国紛争
解決のキッカケとなった。これを
目の当たりにして感動した秩父RC
C会員で当時ガバナーエレクト
だった故・金子千侍さんが、ロー
タリーの友情の森を造ろうと提案
し、両自治体の賛同を得た結果生
まれたという。いいエピソードだ。
ロータリーの存在を思い知る秘
話である。

森には地区内クラブの全市町の

(下) ロータリーの森に立つ会
長の原島生慈さん(左)と会長
エレクトの廣瀬正美さん(右)
ロータリーの森の維持管理は、
クラブの重要な事業(右下写真:
秩父RC提供)



木が植樹されている。毎年春に各クラブの協力を
得て清掃作業を行う。森の維持管理が秩父RCの
重要な事業だ。一帯は豊かな自然に恵まれ、野生
の聖域。この日もメジロやウグイスに似た野鳥な
どを観察できた。

ナイトバザールの先駆け みやのかわ商店街

続いて名物会員である元会長の島田憲一さんを
訪ねた。商店街を活性化させる達人として紹介さ
れた10月のNHK番組を拝見した。ぜひ島田さん

を取材したい、と廣瀬さんをお願いしていたの
だった。番組は島田さんが静岡県下田市を訪ね、
街づくりをアドバイスするという内容だった。地
方都市ではシャッター街が珍しくないのに、島田
さんの地元「みやのかわ商店街」(115店舗)
は活気に満ちている。店舗数は増加傾向で、ぜひ
秩父に出店したいとの声がかかるという。
「日本各地から商店街を活性化するアドバイスを
頼まれるが、私はコンサルタントではありません
ん。どの程度やる気があるのか聞いて、自分でも
興味が湧かないと。何でも引き受けていたら動き
が取れない」

島田さんは商店街活性化の手始めとして、30年
以上前、ナイトバザールを全国に先駆け行ってい
る。評判になり、マスコミが取り上げた。数年前
には全国の自治体や商店街から視察が殺到した。
1000人以上を集めて、秩父で大講演会に臨ん
だこともある。今では400を超える各地の商店
街でナイトバザールが行われているそうだ。

島田さんが商店街を案内していると、さまざま
な人から声がかかる。路地にちよつと入ってみよ
うかと島田さん。後に続く、蔵を改造した小さ



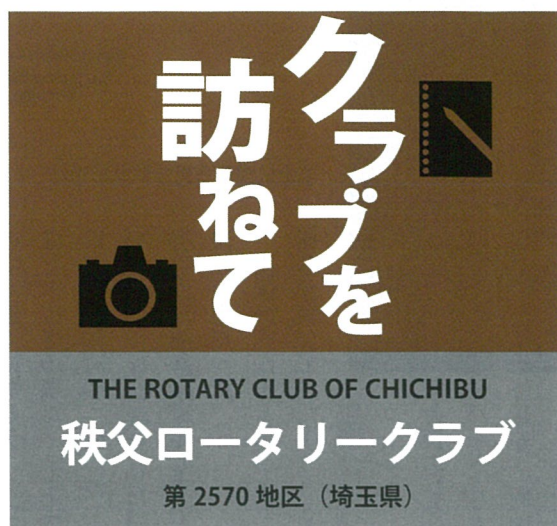
島田憲一さん(左)

自然豊かなロータリーの森 夜祭に山あいの街が沸いた

文・山本朋史 写真・工藤隆太郎

ロータリーの友情を象徴する
ロータリーの森

次なる取材地は埼玉・秩父と聞いて、ぼくは「秩父夜祭」に合わせたいと思った。ユネスコ無形文化遺産に登録されている。日本三大曳山祭の一つともいわれている。



ところがそんなにうまくコトは運ばない。12月2〜3日はホテルがどこも満杯（なんでも半年以上前からだそうだ）。秩父ロータリークラブ（RC）の例会もその週は休みだ。次期会長である丸山工務店社長、廣瀬正美さんは言った。

「夜祭の時は人口6万2000人の秩父市が観光客で4倍になります。どうしても1泊するならうちのモデルルームに泊まりますか（笑）」

秩父までは西武線特急で池袋駅から約1時間20分。日帰りが十分可能な圏内だ。宿泊は諦めよう。でも夜祭は見たい。見ないでどうする。12月2日



今年迎えるクラブ創立55周年を両手で表現



す。そして、格差で社会が不安定化し、テロが頻発しているのが今の世界です。

人類の未来はどうなるのでしょうか？ アメリカの未来学者、アルビン・トフラー（1928～2016）によれば、人類は農耕を始めた新石器時代に起きた農業革命、19世紀の産業革命、そして今経験し続けている情報革命という3つの大変革の波を経験する度に、豊かになってきました。

ところがそのまま、旧来の進み方で突っ走ってしまうと、まず経済構造として資本主義が終焉します。格差や紛争で難民が発生するなど社会が流動的になり、テロなどが起こる不安要因も増えていきます。温暖化による激しい気候変動が加速化し、生態系の崩壊が進みます。最悪、核を使った第三次世界大戦が勃発してもおかしくはありません。こうして、地球社会全体が崩壊するリスクが高まっています。この人類の危機を乗り越えるにはどうしたらいいでしょうか？

パラダイムシフトと

I k i g a i

これからの21世紀を生きていく若い人たちにとっては、地球の運命イコール自分の運命の図式が成り立ちます。旧来の20世紀世代の人類とは異なり、自分の人生と地球の運命が切り離せない世代なのです。人生100年ということは、生きている間に地球社会の崩壊を見る可能性があるということです。20世紀世代がつくり出した問題を解決し、21世紀の世界を持続可能な社会にしなければ、「私」の住む地球社会は崩壊に向かうのです。新しいパラダイムで地球を存続させ、進化を継

続させていくにはどうしたらいいのか？ それは、20世紀型の社会構造を見直すことから始まります。そして、何をどう変えるのかのコンセンサスを形成し、地球規模で推し進めなければなりません。

まず、極端な格差の構造をなくすため、世界の子どもや貧困層を支援し、富の公平な分配を図る必要があります。同時に、争いをやめ、誰も取り残されない社会にすることで社会を安定化させます。そして、すでに進んでいる地球温暖化を食い止め、環境を改善していく必要があります。先ほども触れたSDGsは、これらの変革を具体的な目標として示したもので、世界のコンセンサスとして採択されました。

21世紀型社会へのパラダイムシフトは世界でどんなに進んでいますか？ 日本は残念ながら、世界の潮流から遅れています。SDGsは開発途上国だけではなく、私たちのライフスタイルを含め、先進国自身が取り組む普遍的なものです。日本としても、積極的に取り組む組んではいますが、全国的な広がりが遅れています。スピードを上げ、世界をリードする国になってほしいと思います。

世界のニーズがSDGsに集約されている今、世界が一体となって変わろうとしています。経済、社会、政治、教育、職場も生活様式もSDGs達成へとシフトしています。すなわち、ここに、私たちの今後の仕事のニーズもあり、若い人たちの進む道があります。この分野に貢献できる人が価値ある地球市民になっていきます。

従って、21世紀に必要な人の資質はこういふことだと思えます。まず、地球レベルのアイデンティティとビジョンを持って考え、自ら行動できる

こと。使命感を持って、諦めることなく、地球規模の問題を解決していく力を持つていること。そして世界の多様性を力として、相乗効果をつくり出せる人です。

最後に一つの言葉を紹介したいと思います。世界経済フォーラムやBBCなどでも紹介された概念「Ikigai」、日本語の「生きがい」です。脳科学者・茂木健一郎氏の英文の本のタイトルとしても、世界で注目されたようです。

私たち日本人が、今まで意識せずに「生きがい」と言っていたことを分析してみると、大好きなことを続ける・社会のニーズに応える・自分が得意なことをする・自分の生活を支える、という4つが相互関係にあるということです。大切なのは、この4つのバランスが取れていること。いくら自分が情熱を持ち、得意とする自分の職業でも、社会のニーズから外れていけば、それは残念ながら役に立ちません。大好きなことを、喜びと共に充実させて進めても、自らの生活を支えることは難しいかもしれません。これから生きる若い人は、この「Ikigai」を意識して、100歳までのライフデザインをしてほしいと思います。

ミレニアル世代、21世紀世代は喜びを持って22世紀を迎えることができるでしょうか？ 今のままの生活を続けていると、地球が先に崩壊することとはつきりしています。私たち20世紀世代は、自ら持続可能なライフスタイルを実践し、次世代にバトンタッチする責任があります。一世紀を見渡して、人類の歴史に残る巧みなライフシフトをする時だと思えます。（ホスト 都城北RC）

※編集部注 2018年8月号縦組み28～29ページ、またSDGsについては本誌横組み9ページ参照。

す。ジャッキーと若者たちの演武が、その後の国の平和と和解につながるという、思いがけない展開でした。13年から、ジャッキーはロータリーのポリオ撲滅推進大使も務めています。

成熟した社会での生き方とは

日本に帰ってきて、大学の教員として若い人たちと触れ合っています。一般的に内向きで世界のことに関心がないといわれている彼らですが、私はどうもそれは違う、という感じを抱えています。今、彼らは20世紀から21世紀のパラダイムへの転換期にいて、先がよく見えないと同時に、古い世代とは違う思考や行動をするので、理解されないのだと思います。

日本では、1990〜2000年前後に生まれたこの世代はミレニアル世代と呼ばれます。パソコンが全世界的に急激に普及した時代で、ネット、スマートフォン・ネイティブの世代です。

彼らは一般的に金や権力を得るためには働かないといわれています。同時に安定志向です。確かに、安定した社会環境なので適宜、アルバイトをしても食べていくことができます。生きてはいけるものの、将来への不安が強く、就職や年金も気になります。こんな彼らに対し、私たち20世紀世代は「何を考えているのか分からないし、自分勝手ですぐ会社を辞める。ニートになっても平気ではないか」という印象を持ってしまっています。

さて、日本政府が働き方改革の施策を考えた時に、呼んだ人がいます。ロンドンのビジネススクー

ルのリンダ・グラットン教授です。彼女が16年に著した『LIFE SHIFT——100年時代の人生戦略』は世界中で話題になりました。私も彼女の考え方に賛同します。

リンダと同じようなことを、17年、日本の経産省の次官と若手らが、「不安な個人、立ちすくむ国家」と題して発表しています。20世紀世代は、教育を受け社会に出て仕事、そして引退、という一本道の人生設計で進んできました。しかし、ミレニアル世代は違います。教育を受けながら、正規の職に就かず働いたり、就職しても次々に転職していく、または若いうちに起業してみる。すなわち、21世紀は多様な生き方が普通になる社会になっていくということです。

また、お金よりも心、人間関係や幸福感を重視する社会へ移行していきます。ミレニアル世代がお金だけでは動かない、というのはこの点でしょう。経済も常に右肩上がりではなければならない、というのではなく、定常経済へシフトし、地球にやさしい地産地消、自給自足を選択する社会になっていきます。

無論、資本主義の全てを否定するわけではありませんが、世界規模でモノ、富、お金を求め続けた強欲な資本主義は、人類存続の危機をもたらす2つの大きな問題をつくり出しました。一つは自然と環境の破壊。もう一つは貧富の格差拡大です。20世紀の世界構造では、75億人の富の偏在が進み、世界の富裕層上位8人の資産が、下位50%の人々と同額になったといわれています。日本人は、国内に貧富の格差はありますが、世界基準では上位の5%以内に位置しています。一方、世界の半分以上の人々は資源と環境を奪われ、低賃金で搾取され、紛争や差別に苦しみ、教育を受ける機会を得られません。いわゆる貧困の連鎖に陥り、格差の定常化が起っています。資本主義と市場経済化によって、富が先進国と富裕層に吸い上げられているということです。人類の半分以上が持てる力を出せないというのは、人類の未来にとって大きな損失となっています。

人々が豊かで安定した場を求めて動き出すのは当然のことです。そのため環境破壊が進み、紛争多発の地域から難民や移民が大量に発生していま



久木田 純

■ 関西学院大学教授、日本国際連合学会事務局長

1955年 福岡県生まれ。80〜82年度 ローターリー財団国際親善奨学生としてシンガポール国立大学に留学。82年九州大学大学院博士課程。教育心理学修士。85年 外務省JPO試験合格。86年 国連職員として以来、各国で勤務。2003年 国連、世界銀行、ロータリー財団、ゲイツ基金の連携枠組み構築に対し、ユニセフを代表して世界銀行総裁賞受賞（ポリオ根絶パートナーシップ）。15年 国連退官。現在、関西学院大学教授、日本国際連合学会事務局長ほか役職多数。主著に『東ティモールの現場から——子どもと平和構築』ソット新書、2012年・2018年（Kindle版）。

あり、国連のポリオ撲滅プログラムについて、ロータリー財団の皆さんと一緒に、日本からの資金をどのように生かせるだろう、と注力しました。

バングラデシュ赴任の際には、最貧国での貧困と搾取の構造、大変な貧富の格差を痛感しました。ここはグラミン銀行創業者のムハマド・ユヌスさんの国でもあります。ロータリー国際理解と平和賞の受賞者であるユヌスさんとも、子どもや女性への支援について協力できました。グラミン銀行は、貧困者向けの小口金融機関です。2006年に、ノーベル平和賞を受賞していますね。

本部でも、現場でも 平和な世界を実現するために

さて、2000年。世界が力を合わせて発展していこう、という目標が明確になりました。01年に策定された、ミレニアム開発目標です。現在は15年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で合意された「持続可能な開発目標（SDGs: Sustainable Development Goals）」が、その後継目標に位置しています。

私はこれらの目標を見て、世界が動いている、その動きの中で働きたいと感じ、ニューヨーク本部勤務を願ったところ、02〜07年、赴任がなかった。本部では、世界ポリオ根絶計画への資金調達を含め、100億円単位の、巨額のファンドレイジングを体験しました。28万人が亡くなったスマトラ島沖地震をご記憶でしょうか。この被災援助資金調達にも携わりました。

本部勤務の後、07〜11年、私は東ティモ

ルへ赴任しました。ここで私は、今まで経験しなかった問題に直面します。

この国は近年、虐殺などを伴う紛争を2度、経験しています。99年にインドネシアから独立した際に大混乱が発生。国連軍が介入し、02年に事態が収まり独立しました。その後、人々の不満が爆発して06年に再び、体制が崩壊してしまいます。この国の独立運動を世界中で展開してノーベル平和賞を受賞したジョゼ・ラモス・ホルタさんが大統領に就任した07年に、私は赴任したのです。面会時、大統領は私にお願いがあると言いました。「この国はインドネシアの圧政に長年苦しんできた。その前はポルトガルの植民地でもあった。武器を持っていると逮捕されるので、人々は身に付けた武術で闘争してきた歴史がある」

ここには13流派の武術があるそうですが、「政権に対する不満が募り、そんな武術の心得のある若者たちが大混乱を起こしている。彼らは教育を受けられなかったし、仕事にも就けない。彼らが新しい国づくりに参加することはできないだろうか」

武術集団間の争いをやめさせるには……。思いついたのが、ユニセフの親善大使を務めていたジャッキー・チェンでした。彼とはニューヨーク赴任中に知り合いましたが、多忙を極めどうしても行けない、と言うのです。

年が明け08年、ラモス・ホルタ大統領が銃撃され瀕死の重傷を負ってしまいました。彼はオーストラリアに搬送され集中治療を受けますが、生死は分かりません。大統領のいない国内はまた不安な空気に包まれます。若者が投石したり、小競り合いが起き始めました。こうなると、紛争状態

へ逆戻りです。

私はもう一度、ジャッキーに頼みました。すると、1週間なら行けるので、プログラムを組んでくれ、と返事が来ました。私たちは、何千人もの武術の使い手たちが集まる国立競技場へ、彼を連れて行きました。競技場の周りには東ティモールの警察、国連警察、そしてオーストラリア軍が警備するイベントとなりました。

さて、若者たちは流派ごとに演武を披露しました。ジャッキーは「皆さん、どの流派も本当に素晴らしいですね。一度、全員で同じ形（かた）を行ってみてはどうでしょう」と呼び掛けました。全員で試演したところ、若者たちから何度もアンコールの声がかかったのです。ジャッキーは「では皆さん！ もう一度、全員で一つになって！」

演武後、ジャッキーは自分が貧しい家庭で育ちながら武術を学んだこと、学んだ武術を使ってくれたことなどを、率直に語りました。「私が武術から学んだことが3つあります。一つは己を鍛える（discipline）、二つ目は相手を尊敬する（respect）、そして三つ目は、武術の力を持って皆を仲良くさせる（unity）ことです。それができれば皆さんもヒーローになれる」

彼の着たTシャツの背中には現地の言葉でこの3つの言葉を印字しており、ジャッキーは振り向いて若者たちに自分の背中の文字を見せ「ゲッバイ！」と大歓声の中、去っていきました。

翌週、国連機関とPKOの幹部が集まって、前週の殺人件数、事件の数などを報告する会合があり、毎週20以上を数えた若者のけんかが初めて、ゼロであったとの報告でした。その次の週も、その次も。以来、東ティモールの平和は続いています。



© iStock.com / Maica

年目にして失敗。20歳の私は、自分の目標をより具体的に見直し、国連で働くことを目標としました。そのためには英語のスキルを磨くこと、修士号を取ることで、職務経験2年を積むことが必要です。高くなったハードルを越えることを目標として、卒業後は母校で、非常勤講師として通訳の仕事に就きました。この頃、インドを旅行して途上国の現実に接したり、1978年の日中平和友好条約の締結を記念した日中青年の船に参加、中国の持つ可能性を感じたのを覚えています。

こうした海外体験後、私は九州大学大学院に進み、教育心理学を専攻しました。そしてロータリー財団の奨学金を得て、シンガポール国立大学社会学部へ留学。休みには周辺国も回り、スラムや難民、環境破壊などの問題にも触れました。30歳にして、国際公務員を受験する要件は全てそろいましたので、外務省での選考を受け、国連での勤務が始まりました。

希望したユニセフに配属となった私は、世界各地で仕事を続け、南アジアやアフリカ、中央アジアの国々で勤務しました。アウンサンスーチーさんと話し、軍事政権下のミャンマーへも、ユニセフとして支援を行うこともできました。

アフリカに赴任した時、憧れの人、ネルソン・マンデラさんを見近に見ることができ、大変感動したことを覚えています。30年勤務したユニセフでは、日本のODA（政府開発援助）を世界のために有効活用しようということで、日本とユニセフとの事業協力や、外務省とJICA（国際協力機構）との定期協議、日本ユニセフ協会という民間団体との調整などを行ったりしました。

また、元ロータリー財団の奨学生ということも

21世紀世代の人生計画 地球と私の運命

人生100年時代に21世紀を生きる若い人たちにとっては、地球の運命イコール私の運命という図式が成り立ちます。大きなパラダイムの転換期である今、彼らはどのように地球と自らの未来を確保すればよいのでしょうか。

関西学院大学教授・日本国際連合学会事務局長

久木田 純
Jun Kukita

人生100年の計画を立て 目標を設定

最近よく「人生100年」と聞くようになりました。長くなった人生、100年計画を立てて歩むことの意義は何でしょうか。まずはその事例として、私の人生計画を紹介します。私の場合は「国連で働く」ということが、人生の大事な目標でしたから、国連の仕事についても触れたいと思います。次に、私たちと地球の21世紀はどうなるのか、そこで今の若い世代はどのように生きていけばよいのかについて、述べたいと思います。

さて、私は18歳の頃、「私は誰?」「何のために生きているのだろうか?」「この宇宙で、この地球で、私にどんな価値があるのだろうか?」と真剣に考えるようになりました。無為に過ごしていると、身も心も崩れていくような感覚に襲われ、人生への不安が増していったのです。

このままでは……。自分で自分を律せねばならない、ということに気付き、日課表、週間、月間、年間の予定、人生計画を立ててみました。日雇いの労働もしてみました。そして、宇宙論や進化論、心理学、哲学といった、自分の存在を確認し、位置付けるための探求をしました。そのうちに、大

学でもっと深く勉強したい気持ちになり、本格的に受験勉強も始めました。

先ほどの「私は誰?」の疑問については、宇宙137億年の歴史の中で地球に生まれ、40億年の生物進化の最前線にいると認識しました。つまり私は宇宙生物だということです。私たちの遺伝子には、自己保存と種の保存の原則が組み込まれています。自己実現、自分の潜在的な力を最大限伸ばすと同時に、それを世の中に還元して、人類の存続・進化を確保するために生きている、という考えに至りました。

自分の成長と幸せが、地球社会の存続・進化和バランスが取れるように生きていけば、社会に認められる価値ある生き方ができるのではないかと。それを実行するために、人生100年の計画を立てました。1955年生まれの私が、2055年まで生きるとしての計画です。その頃に人生100年と考えたのは、かなり楽観的だと思いますが。

では、それをどう実現するのか。私は3つの方策を考えました。1つは、自分の能力を最大限に高めて、世界を変える力を付ける。2つ目は、世界に出て、子どもの発育と教育のために働く。3つ目は、世界が力を合わせて問題解決できるようにする。そうすれば、地球社会の崩壊を防ぎ、平和な世界にすることができるとはならないかと。

大学に進学しよう、と決意した私は、西南学院大学文学部に入學、英語や異文化コミュニケーションを専攻しました。同時に、世界に出ていくために体を鍛えようとボート部に入部しました。心身の鍛錬は計画通りに進みましたが、留学試験に落ちてしまいました。人生100年計画の2

2 月は平和と紛争予防／紛争解決月間です
2 月 23 日はロータリー創立記念日です

21世紀世代の人生計画 地球と私の運命

◆関西学院大学教授・日本国際連合学会事務局長 久木田 純

 4
73

シリーズ クラブを訪ねて

自然豊かなロータリーの森 夜祭に山あいの街が沸いた

秩父 RC・第 2570 地区

文・山本朋史 写真・工藤隆太郎

 9
68

友愛の広場

平和へのインスピレーション

地域で支えるオペラ公演が音楽賞受賞

桑名西 RC から吹く希望の風

「伯父・古澤丈作の思い出」を聞く

ボーイスカウト日本連盟との交流会

野球部会、復活！

財団初の寄付「26ドル50セント」の正史

◆わがまちの味

長崎中央 長澤和彦

豊橋北 鈴木伊能勢

桑名西 鶴田正道

鹿沼東 亀山弘晃

珠洲 大貫善信

名古屋瑞穂 田中 宏

広島西 諏訪昭登

 13
64

卓話の泉

イラッときたら6秒待つ アンガーマネジメント 川地美伸子

HPVワクチンの話 広島西 井原俊彦

 18
59

私の一冊

姫路 安平和彦／新潟万代 伊藤秀夫

ロータリー 俳壇

◆稲畑 汀子 選

 20
57

ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選

 20
57

ロータリー 柳壇

◆てじま晩秋 選

 20
57

ロータリー・アット・ワーク

2 年目も盛況、

こども奈良ソムリ工育成プロジェクト

奈良 RC

〈写真〉天草中央／佐世保工業高等専門学校

IAC／西海学園高等学校 IAC／函館／

五所川原イウニング／御所・徳島県立吉野川高校

IAC／南砺・富山県立南砺福光高校 IAC・

南砺 RAC／大阪イブニング／八戸南／

三次中央／東京青梅／牛久／岐阜東南／上尾／

柳川／柳川高校 IAC／高山西／苅田

ラグビーの聖地・花園へ モニュメント寄贈

世界ポリオデーに際して

関市の中心でポリオ撲滅を叫ぶ！

創立 30 周年記念 映画「プレス」鑑賞会

地区補助金活用で東北復興支援を PR

絵画とワインとピアノを楽しむ会

R L は楽しい！

学友参加推進週間に秋のエクスカッション実施

堀江貴文氏講演会

地域の医療センターに車椅子を寄付

汐川干潟の清掃

 東大阪
金沢香林坊
関・関中央
熊本グリーン
越谷南
大阪
第 2590 地区
ロータリーフェローズ 2650
堀江貴文氏講演会
地域の医療センターに車椅子を寄付
汐川干潟の清掃

 22
55

声

11月号の感想

 32
45

表紙 横組み 「幸せの足跡」

縦組み 「雪遊び」

表紙題字 加藤光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

◆本誌中の RC はロータリークラブ、R は国際ロータリーの略です。

◆横組みの目次は、反対側の表紙を開いた 4 から 5 ページにあります。

◆本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

◆表紙については横組み 42 ページを参照。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp (本誌の内容・投稿)

管理部メール keiri@rotary-no-tomo.jp (購読・注文)

 ロータリーの友
Home Page
www.rotary-no-tomo.jp




つながりから生まれる
インスピレーション

ハンブルグで 一生の思い出を つくろう

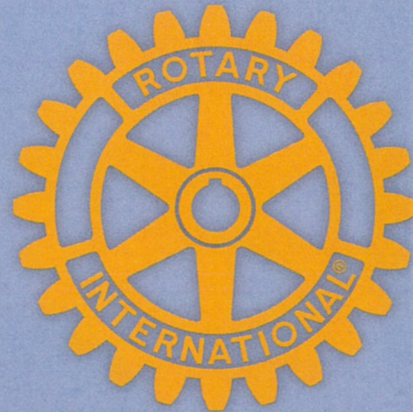
ドイツハンブルグ | 2019年6月1～5日

ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

2

2019
FEBRUARY
VOL.67 NO.2



SPEECH

21世紀世代の人生計画 地球と私の運命

久木田 純

クラブを訪ねて
秩父ロータリークラブ